HUAWEI P30 lite

HWV33

User Guide 取扱説明書 詳細版

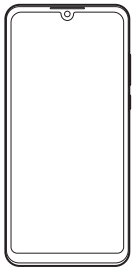
ごあいさつ

このたびは、HUAWEI P30 lite HWV33（以下、「HWV33」、「本製品」もしくは「本体」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本製品に付属する『設定ガイド』『取扱説明書』および本書をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

● 本体



● HUAWEI Quick Charger（ACアダプタ／USBケーブル）
● イヤホンマイク（試供品）
● SIM取り出しピン（試供品）
● 設定ガイド
● クリアケース（試供品）
● 取扱説明書

以下のものは同梱されていません。

● microSDメモリカード

memo

◎電池は本製品に内蔵されています。
◎本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

取扱説明書について

■『設定ガイド』／『取扱説明書』

主な機能の主な操作のみ説明しています。

■オンラインマニュアル

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル』は、本製品から以下の操作でご確認できます。

ホーム画面→［ツール］→［取扱説明書］



また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。
https://www.au.com/online-manual/hwv33/

■auかんたんガイド

はじめてスマートフォンをお使いの方へ、使い方をわかりやすく説明したアプリをご用意しております。

ホーム画面→［auかんたんガイド］



■『取扱説明書 詳細版』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』は、auホームページでご確認できます。
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/



■For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

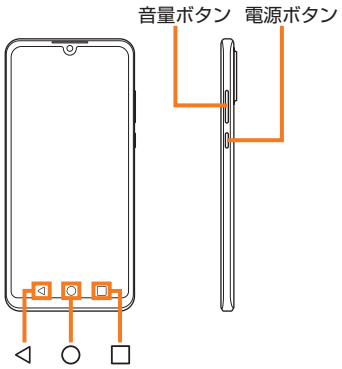
You can download the English version of the "Basic Manual" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書・抜粋（英語版）』をauホームページに掲載しています（発売約1ヶ月後から）。
Download URL: https://www.au.com/english/support/manual/

本書の表記方法について

■掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を次のように簡略化しています。



■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記	意味
ホーム画面→［ ］→［1］［4］［1］→［ ］	ホーム画面下部の（電話）をタップします。続けて**1**、**4**、**1**の順にタップして、最後に をタップします。
ホーム画面→［ ］	ホーム画面下部の をタップします。

タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

■掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card 04を取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。

実際の画面　　本書の記載例



memo

◎本書では本体カラー「ピーコックブルー」の表示を例に説明しています。
◎本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
◎本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
◎本書では「au Nano IC Card 04」の名称を「au ICカード」と表記しています。
◎本書では「microSD™メモリカード（市販品）」「microSDHC™メモリカード（市販品）」「microSDXC™メモリカード（市販品）」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
◎本書の表記の金額は特に記載のある場合を除き全て税抜です。
◎本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ …… 1
同梱品一覧 …… 1
取扱説明書について …… 1
本書の表記方法について …… 2

目次 …… 3

注意事項 …… 5
注意事項 …… 6
本製品のご利用について …… 6
安全上のご注意（必ずお守りください） …… 6
材質一覧 …… 9
取り扱い上のご注意 …… 10
Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について …… 11
各種暗証番号／PINコードについて …… 12
データ通信料についてのご注意 …… 12
アプリケーションについて …… 12
アプリの権限を設定する …… 12
マナーも携帯する …… 12

ご利用の準備 …… 13
ご利用の準備 …… 14
各部の名称と機能 …… 14
クリアケース（試供品）を取り付ける／取り外す …… 15
au ICカードについて …… 15
au ICカードを取り付ける／取り外す …… 15
充電する …… 16
電源を入れる／切る …… 17
ロック画面 …… 17
初期設定を行う …… 18
イヤホンマイク（試供品）を使用する …… 18

基本操作 …… 19
基本操作 …… 20
タッチパネルの使いかた …… 20
ホーム画面を利用する …… 20
ホーム画面のスタイルを切り替える …… 21
アプリを起動する …… 21
本製品の状態を知る …… 22
マナーモードを設定する …… 22
スクリーンショットを撮影する …… 22
顔認証機能 …… 23
指紋認証機能 …… 23
文字入力 …… 23
文字を入力する …… 23
文字入力の便利な機能を利用する …… 24
文字入力の各種設定をする …… 25

電話・連絡先 …… 27
電話 …… 28
電話をかける …… 28
電話を受ける …… 29
自分の電話番号を確認する …… 29
連絡先 …… 30
連絡先のご利用にあたって …… 30
連絡先を登録する …… 30
連絡先から電話をかける …… 30
連絡先からメールを送る …… 30
連絡先を編集／削除する …… 30
グループを設定する …… 30
連絡先をインポート／エクスポートする …… 31

メール …… 33
auメール …… 34
auメールのご利用にあたって …… 34
auメールを利用する …… 34
迷惑メールフィルターを設定する …… 34
＋メッセージ（SMS） …… 35
＋メッセージについて …… 35
＋メッセージのご利用にあたって …… 35
＋メッセージのご利用方法を確認する …… 35
連絡先を登録する …… 35
公式アカウントを登録する …… 35
メッセージを送信する …… 35
グループを作る・グループに送信する …… 35
＋メッセージを設定する …… 35
ブロックリストを設定する …… 35
Gmail …… 36
Gmailのご利用にあたって …… 36
Gmailを起動する …… 36
Gmailを送信する …… 36
Gmailを受信する …… 36

インターネット …… 37
インターネット接続 …… 38
インターネットに接続する …… 38
ブラウザ（Chrome） …… 38
ウェブページを表示する …… 38
ブックマーク／履歴を利用する …… 38
ブラウザを設定する …… 38

アプリケーション …… 39
アプリケーション一覧 …… 40
アプリを利用する …… 40
カメラ …… 41
カメラをご利用になる前に …… 41
撮影前の設定をする …… 42
静止画／動画を撮影する …… 42
ギャラリー …… 43
データを表示／再生する …… 43
静止画を編集する …… 43
Play Music …… 43
Play Musicを利用する …… 43
音楽を再生する …… 43
カレンダー …… 44
カレンダーを利用する …… 44
予定を新規登録する …… 44
時計 …… 44
時計を利用する …… 44
アラームを利用する …… 44
世界時計を利用する …… 44
ストップウォッチを利用する …… 44
タイマーを利用する …… 44
電卓 …… 45
電卓を利用する …… 45
メモ帳 …… 45
メモを作成する …… 45
メモを削除する …… 45
メモを編集する …… 45
音声レコーダー …… 45
音声を録音する …… 45
録音された音声を聞く …… 45
録音ファイル名を変更する …… 45
録音された音声を削除する …… 45
懐中電灯 …… 45
懐中電灯を利用する …… 45
My au …… 45
My auを利用する …… 45
故障紛失サポート …… 46
故障紛失サポートを利用する …… 46
あんしんフィルター for au …… 46
あんしんフィルター for auを利用する …… 46
QR・バーコードリーダー …… 47
QR・バーコードリーダーを利用する …… 47
Androidアプリ …… 47
Google Playを利用する …… 47
アプリケーションを管理する …… 47
アプリをアンインストールする …… 47
アプリを無効化する …… 47

ファイル管理 …… 49
ファイル管理 …… 50
本製品の保存領域について …… 50
microSDメモリカードを利用する …… 50
USBケーブルでパソコンと接続する …… 51
メモリの使用量を確認する …… 51
ファイル …… 52
ファイルを利用する …… 52
ファイルをコピー／移動する …… 52

データ通信 …… 53
Bluetooth®機能 …… 54
Bluetooth®機能を利用する …… 54
Bluetooth®機能でデータを送受信する …… 54
無線LAN（Wi-Fi®）機能 …… 55
無線LAN（Wi-Fi®）機能について …… 55
無線LAN（Wi-Fi®）機能をオンにする …… 55
Wi-Fi®ネットワークに接続する …… 55
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する …… 55
接続中のWi-Fi®ネットワークを切断する …… 55
Wi-Fi®機能の設定をする …… 55
テザリング機能 …… 56
テザリングについて …… 56
Wi-Fi®テザリング機能を利用する …… 56
Bluetooth®テザリング機能を利用する …… 56
USBテザリング機能を利用する …… 56

機能設定 …… 57
機能設定 …… 58
設定メニューを表示する …… 58
au設定メニューを利用する …… 58
無線とネットワークを設定する …… 58
デバイス接続の設定をする …… 59
ホーム画面と壁紙の設定をする …… 59
画面の設定をする …… 59
サウンドの設定をする …… 60
通知の設定をする …… 60
アプリの設定をする …… 60

電池の設定をする …… 60
セキュリティとプライバシーの設定をする …… 61
スマートアシストを設定する …… 62
ユーザーとアカウントの設定をする …… 63
Google …… 63
システムに関する設定をする …… 63

auネットワークサービス …… 65

auのネットワークサービス …… 66
auのネットワークサービスを利用する …… 66

海外利用 …… 71

海外利用 …… 72
au世界サービスについて …… 72
海外利用に関する設定を行う …… 72
渡航先で電話をかける …… 72
渡航先で電話を受ける …… 72
お問い合わせ方法 …… 72
海外でのご利用上の注意 …… 73

付録・索引 …… 75

付録 …… 76
ソフトウェアを更新する …… 76
故障とお考えになる前に …… 76
アフターサービス …… 77
auスマートサポート …… 77
遠隔操作サポート …… 77
位置検索サポート …… 77
SIMロック解除 …… 78
周辺機器 …… 78
主な仕様 …… 78
携帯電話機の比吸収率（SAR）について …… 78
FCC Regulatory Compliance …… 79
EU Regulatory Conformance …… 79
輸出管理規制 …… 79
知的財産権について …… 79
索引 …… 80

注意事項

注意事項 …… 6
本製品のご利用について …… 6
安全上のご注意（必ずお守りください） …… 6
材質一覧 …… 9
取り扱い上のご注意 …… 10
Bluetooth® ／無線LAN（Wi-Fi®）機能について …… 11
各種暗証番号／ PINコードについて …… 12
データ通信料についてのご注意 …… 12
アプリケーションについて …… 12
アプリの権限を設定する …… 12
マナーも携帯する …… 12

注意事項

本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

- 故障とお考えになる前に、「故障紛失サポート」アプリ（▶P.46）の「クイック診断」および「トラブル診断」でご確認ください。

■ クイック診断
ホーム画面→［au］→［故障紛失サポート］→［クイック診断してみる］

■ トラブル診断
ホーム画面→［au］→［故障紛失サポート］→［便利な機能］→［トラブル診断を試す］
以下のauホームページからもご確認いただけます。
https://www.au.com/trouble-check/

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル･地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください（ただし、LTE ／ WiMAX 2+ ／ GSM ／ UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております）。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE（LTEネットワーク）を利用します。3G（回線交換ネットワーク）を利用しての接続はできません。
- 本製品はau世界サービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品に付属のHUAWEI Quick Chargerは国内でのご利用を前提としています。国外での使用はできません。海外での充電は、海外で使用可能なACアダプタをお買い求めください。
  (HUAWEI Quick Charger that comes with this Product is designed for use in Japan only. Do not use this charger outside Japan. To charge this Product abroad, purchase an AC adapter that is usable in the country/region you are staying.)
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品（オプション品含む）の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
輸入元：華為技術日本株式会社
製造元：Huawei Technologies Co., Ltd.

memo

◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎ＯＳの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
◎本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3の発生が想定される」内容です。

※1　重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
※2　軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3　物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■禁止・強制の絵表示の説明

禁止	**禁止（してはいけないこと）を示す記号です。**
分解禁止	**分解してはいけないことを示す記号です。**
水濡れ禁止	**水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。**
濡れ手禁止	**濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。**
指示	**指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。**
電源プラグを抜く	**電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。**

■本体、内蔵電池、HUAWEI Quick Charger、au ICカード、クリアケース（試供品）、イヤホンマイク（試供品）、SIM取り出しピン（試供品）、周辺機器共通

⚠ 危険

禁止　**高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止　**電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止　**砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止　**水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。**
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止　**本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。**
電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ ご注意いただきたい例
- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける


分解禁止

分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


禁止

本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。


禁止

本製品の背面カバーを取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。


水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


水濡れ禁止

ヘッドセットジャックや外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


指示

オプション品は、auが指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告


禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


禁止

ヘッドセットジャックや外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。


指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。


指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。


指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下等に注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。


指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。
- 電源プラグをコンセントから抜く。
- 本製品の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意


禁止

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。


禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。


禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。


禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
けがなどの原因となります。


禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
au ICカード／microSDメモリカードトレイやSIM取り出しピン（試供品）などの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。


指示

本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。
アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や内蔵電池・アダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■本体について

⚠ 危険


禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。


禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。


指示

本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告


禁止

フラッシュ／フォトライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。


禁止

自動車などの運転者に向けてフラッシュ／フォトライトを点灯、発光しないでください。
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。


禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。


禁止

本製品内のau ICカードやmicroSDメモリカードの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。 また、au ICカードやmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。


指示

航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。


指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。


指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。
また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。


指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。


指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。
指示 電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。
指示 破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
指示 漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。
指示 内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
禁止 けがなどの事故の原因となります。

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
禁止 目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
禁止 火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。
不要となった本製品は、auショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
禁止 目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

au ICカードやmicroSDメモリカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取り出しピン（試供品）の先端にご注意ください。
禁止 SIM取り出しピン（試供品）の先端に触れると、けがなどの原因となります。

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
指示 車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
指示 お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について（▶P.9「材質一覧」）

本製品のスピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。
指示 付着物により、けがなどの原因となります。

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
指示 暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■HUAWEI Quick Chargerについて

⚠ 警告

アダプタやUSBケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。

雷が鳴り出したら、アダプタやUSBケーブルには触れないでください。
禁止 感電などの原因となります。

コンセントにつないだ状態で外部接続端子をショートさせないでください。また、外部接続端子に手や指など、体の一部を触れさせないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。

アダプタやUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタに海外旅行用の変圧器（トラベルコンバーター）を使用しないでください。
禁止 発火、発熱、感電などの原因となります。

本製品にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
禁止 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れた手でアダプタのコードやUSBケーブル、外部接続端子、電源プラグに触れないでください。
濡れ手禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。
指示 誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
指示 ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

アダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
指示 確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く場合は、アダプタやUSBケーブルのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
指示 アダプタやUSBケーブルのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

本製品にアダプタやUSBケーブルを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
指示 正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

外部接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。
また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
指示 外部接続端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用しない場合は、アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを抜く 電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを抜く 付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
電源プラグを抜く 抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

コンセントにつないだ状態でアダプタに継続して触れないでください。
禁止 やけどなどの原因となります。

■au ICカードについて

⚠ 注意

指示 **au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。**
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠ 警告

指示 **植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源OFFなど）。**
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■クリアケース（試供品）について

⚠ 注意

禁止 **クリアケース（試供品）に本製品を入れるときは、指を挟まないでください。**
けがなどの原因となります。

指示 **皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について（▶P.9「材質一覧」）

■イヤホンマイク（試供品）について

⚠ 警告

禁止 **自転車や自動車などの運転中や歩きながらのゲームや動画・音楽再生に使用しないでください。**
安全性を損ない事故の原因となります。

⚠ 注意

指示 **ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。**
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

指示 **皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について（▶P.9「材質一覧」）

■SIM取り出しピン（試供品）について

⚠ 警告

禁止 **SIM取り出しピン（試供品）の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。**
本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠ 注意

禁止 **乳幼児の手の届く場所に置かないでください。**
誤飲、窒息、傷害などの原因となります。

指示 **皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について（▶P.9「材質一覧」）

材質一覧

＜本体＞

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイ、外装ケース（リア部）	ガラス	AFコーティング
ディスプレイ飾り	PC+10%GF	−
外装ケース（側面部）	PC+20%GF	NCVM
電源ボタン、音量ボタン、指紋スキャナー	PC	塗装処理
au ICカード／microSDメモリカードトレイ	PC+10%GF+ステンレス	NCVM
カメラレンズ飾り、指紋スキャナー飾り	アルミニウム合金	陽極
カメラレンズ	ガラス	シルク印刷、AFコーティング
受話口飾り	ステンレス	PVD
フラッシュ／フォトライト	PMMA	−
保護フィルム	PET	AF処理

＜HUAWEI Quick Charger＞

使用箇所	使用材質	表面処理
ACアダプタ本体	PC	—
電源プラグ（金属部）	Cu	Niメッキ
電源プラグ（樹脂部）	PC、ポリアミド	—
USB端子（金属部）	ステンレス、Cu	Niメッキ
USB端子（樹脂部）	PBT、ポリアミド	—
USBケーブル、USB Type-Cプラグ／USB Type-Aプラグ（樹脂部）（ケーブルとの接続部）	TPE	—
USB Type-Cプラグ／USBType-Aプラグ（金属部）	ステンレス	Niメッキ
USB Type-Cプラグ／USB Type-Aプラグ（樹脂部）（内部）	ポリアミド	—

＜クリアケース（試供品）＞

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	TPU	外側：高光沢処理

＜イヤホンマイク（試供品）＞

使用箇所	使用材質	表面処理
イヤホン部（筐体）、リモコン	PC、ABS	—
プラグ（金属部）	Cu	Niメッキ
プラグ（樹脂部）	POM	—
ケーブル	TPE	—

＜SIM取り出しピン（試供品）＞

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	ステンレス	—

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■本体、内蔵電池、HUAWEI Quick Charger、充電用機器、au ICカード、クリアケース（試供品）、イヤホンマイク（試供品）、SIM取り出しピン（試供品）、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部接続器を外部接続端子やヘッドセットジャックに差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度5%～95%の範囲内でご使用ください。）
  - HUAWEI P30 lite HWV33本体
  - au ICカード（HUAWEI P30 lite HWV33本体装着状態）
  - HUAWEI Quick Charger（本製品と接続しての充電時）
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
  - 充電用機器
  - 周辺機器
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子やヘッドセットジャックをときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子やヘッドセットジャックを変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 外部接続端子やヘッドセットジャックをショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。
- 水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク㊣」がau電話本体内で確認できるようになっております。
  ≪確認方法≫
  ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［システム］→［認証マーク］
  本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 照度センサーを指でふさいだり、照度センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 通常はau ICカード／microSDメモリカードトレイを取り付けた状態で使用してください。au ICカード／microSDメモリカードトレイを取り付けずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のau ICカード／microSDメモリカードトレイの挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。

■タッチパネルについて

- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■内蔵電池について

Li-ion00

（本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■HUAWEI Quick Charger、充電用機器について

- 指定の充電用機器の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■au ICカードについて

- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- カードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■USBケーブルについて

- USBケーブルのコードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、USBケーブルのプラグとアダプタの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- USBケーブルのプラグをアダプタから抜くときは、プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■クリアケース（試供品）について

- クリアケース（試供品）が汚れた場合は清掃用アルコールをしみ込ませた布などで拭いてください。定期的にお手入れ（半年に1度程度）を行うことをおすすめいたします。
- クリアケース（試供品）に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。

■イヤホンマイク（試供品）について

● イヤホンマイク（試供品）のコードを本製品に巻きつけないでください。また、イヤホンマイク（試供品）のプラグを無理に曲げたりしないでください。イヤホンマイク（試供品）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。

● イヤホンマイク（試供品）のプラグをヘッドセットジャックから抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

● イヤホンマイク（試供品）のプラグにゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

■SIM取り出しピン（試供品）について

● SIM取り出しピン（試供品）を、au ICカード／ microSDメモリカードトレイ以外の穴などに挿入しないでください。故障、破損の原因となります。

● 無理な力がかからないように使用してください。故障、破損の原因となります。

● 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。

● SIM取り出しピン（試供品）は他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■カメラ機能について

● 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

● 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■著作権・肖像権について

● お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

● 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■本製品の記録内容の控え作成のお願い

● ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

Bluetooth® ／無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域では無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

◎本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。



- Bluetooth®機能：2.4FH4/XX8
本製品は2.4GHz帯を使用します。FH4は、変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS4/OF4
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
- 使用帯域：全帯域
全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。
本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
W52（5.2GHz帯／ 36, 40, 44, 48ch）
W53（5.3GHz帯／ 52, 56, 60, 64ch）
W56（5.6GHz帯／ 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch）

IEEE802.11b/g/n

IEEE802.11a/n/ac			
J52	W52	W53	W56

各種暗証番号／ PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。
なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更の上お使いください。

● 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会･申込･変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● 画面のロックの設定

使用例	セキュリティの設定／解除をする場合
初期値	お客様が設定した任意のパターン／ PIN ／パスワード

● アプリのロック

使用例	アプリの起動時にロックを設定する場合
初期値	お客様が設定した任意の4桁の番号

PINコードについて

■PINコード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力が不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は入力が必要な設定に変更できます。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更の上ご使用ください。

■PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。
  このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。
  ※ 無線LAN（Wi-Fi®）接続の場合はデータ通信料はかかりません。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションは、アプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。
確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可しない」／「許可」をタップしてください。
例：フォトを初めて起動した場合

1 ホーム画面→［Google］→［フォト］

2 アクセス権限の確認画面→［許可しない］／［許可］
通常は「許可」をタップし、機能の利用を許可してください。
利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

memo

◎許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
◎権限の設定を変更するには、ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［アプリ］→［権限］→設定を変更するアプリをタップ→変更する権限の［ ］／［ ］と操作します。
◎アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
◎本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■周りの人への配慮も大切

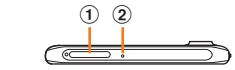
- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

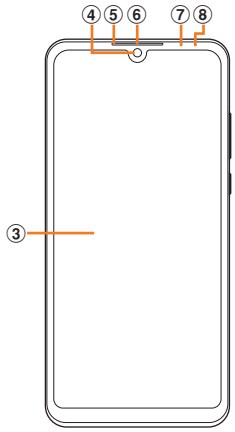
ご利用の準備…… 14
各部の名称と機能…… 14
クリアケース（試供品）を取り付ける／取り外す…… 15
au ICカードについて …… 15
au ICカードを取り付ける／取り外す …… 15
充電する…… 16
電源を入れる／切る…… 17
ロック画面…… 17
初期設定を行う…… 18
イヤホンマイク（試供品）を使用する…… 18

ご利用の準備

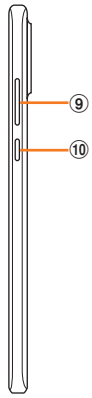
各部の名称と機能



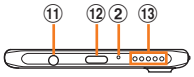
《上面》



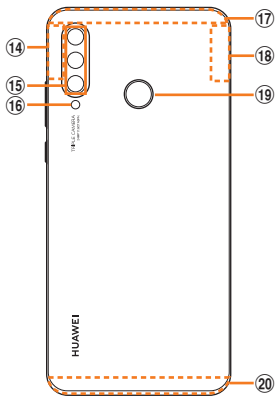
《前面》



《右側面》



《底面》



《背面》

① au ICカード／ microSDメモリカードトレイ
② マイク
③ ディスプレイ（タッチパネル）
④ フロントカメラ
⑤ ステータスインジケータ
充電中や不在着信・通知メッセージなどがある場合に点灯または点滅します（▶P.22）。
⑥ 受話口
⑦ 近接センサー
通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。
⑧ 照度センサー
周囲の明るさを感知して、ディスプレイの明るさを調整します。
⑨ 音量ボタン
音量を調節します。
・ 画面消灯中／ロック画面表示中に、音量ボタン（下）をすばやく2回押すと静止画が撮影されます（ウルトラスナップショット）（▶P.41）。
⑩ 電源ボタン
電源のオン／オフやスリープモードの移行／解除などに使用します。
⑪ ヘッドセットジャック
付属のイヤホンマイク（試供品）やイヤホン（市販品）などの接続時に使用します。
⑫ 外部接続端子
付属のUSBケーブルなどの接続時に使用し、充電やデータ転送などを行います。
⑬ スピーカー
⑭ 内蔵Wi-Fi® ／ Bluetooth®アンテナ※
⑮ トリプルレンズカメラ
⑯ フラッシュ／フォトライト
⑰ 内蔵サブアンテナ※
⑱ 内蔵GPSアンテナ※
⑲ 指紋スキャナー
指紋認証時に使用します。
⑳ 内蔵メインアンテナ※

※ アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手で覆ったり、シールなどを貼ったりすると通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。

memo

◎本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。強制的に電源を切る場合は、「強制的に電源を切り再起動する」（▶P.17）をご参照ください。

◎外装ケースは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。

保護フィルムについて

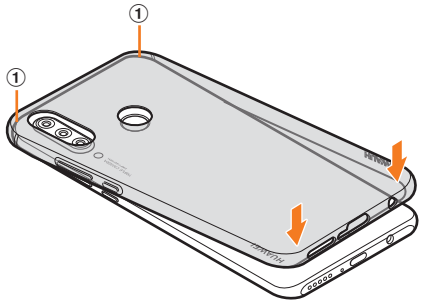
◎お買い上げ時に本製品に貼付してある透明フィルムは、納品まで本体を保護することを目的としております。
まれに保護フィルムの傷・気泡・はがれなどが見られることがありますが、製品本体の品質には問題ございません。保護フィルムの不良については、保証対象外となります。
本製品は保護フィルムを剥がしてからご使用ください。

クリアケース（試供品）を取り付ける／取り外す

- クリアケース（試供品）の取り付け／取り外しは、本製品のディスプレイなどが傷つかないよう、手に持って行ってください。また、電源ボタンや音量ボタンを押さないようにご注意ください。
- クリアケース（試供品）の取り付け／取り外しは、無理な力を入れて曲げたり、ねじったりしないでください。

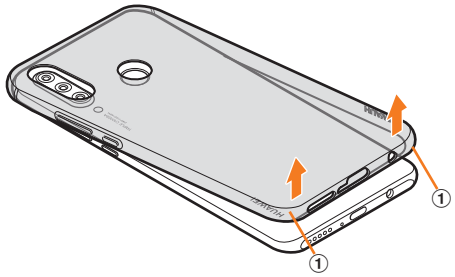
クリアケース（試供品）を取り付ける

1 クリアケース（試供品）の①の部分を本製品に引っ掛けて、図の向きでクリアケース（試供品）を取り付ける



クリアケース（試供品）を取り外す

1 クリアケース（試供品）の①の部分に指先をかけて、図の向きでクリアケース（試供品）を取り外す



au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

- 本製品はau Nano IC Card 04に対応しております。

《au Nano IC Card 04》



memo

◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC（金属）部分には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

◎取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

◎変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

◎au ICカードの取り付け／取り外しには、付属のSIM取り出しピン（試供品）が必要です。

■ au ICカードが挿入されていない場合

au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、ステータスバーには🅰が表示されます。

- 電話をかける※／受ける
- SMSの送受信
- ＋メッセージの送受信
- auメールの初期設定および送受信
- PINコード設定
- 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。

※ 110（警察）・119（消防機関）・118（海上保安本部）への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります（なお、緊急通報番号は国によって異なります）。

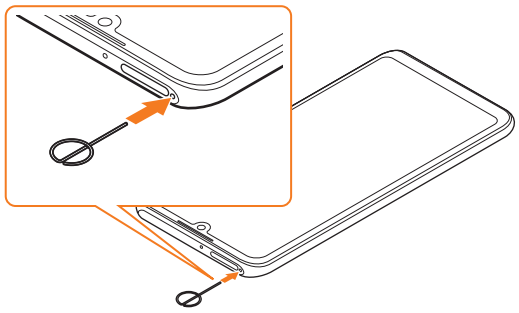
au ICカードを取り付ける／取り外す

au ICカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

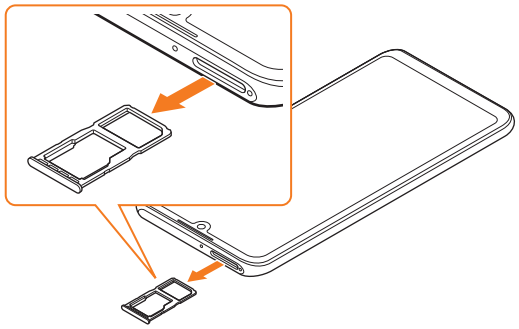
au ICカードを取り付ける

1 SIM取り出しピン（試供品）の先端をau ICカード／ microSDメモリカードトレイの穴に差し込み、矢印の方向にゆっくりと押し込む

トレイが押し出されます。

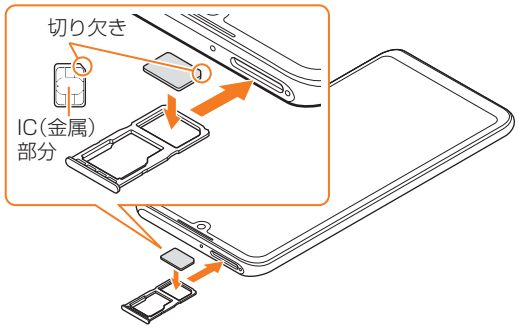


2 トレイをまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す

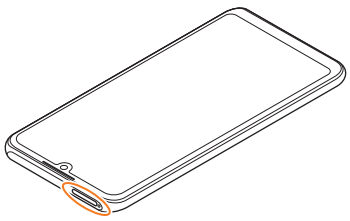


3 au ICカードのIC（金属）部分を下にしてトレイにはめ込み、トレイごと本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む

- 切り欠きの方向にご注意ください。
- au ICカードがトレイから浮かないように、はめ込んでください。



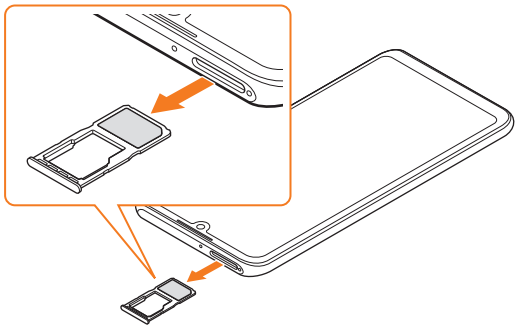
4 トレイをしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認



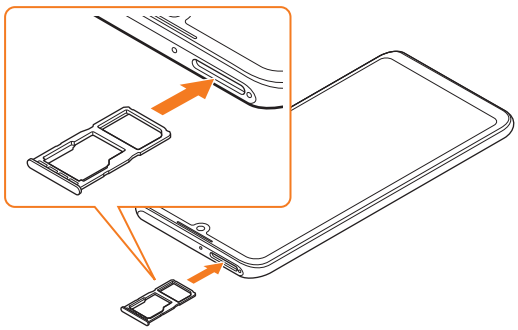
au ICカードを取り外す

1 SIM取り出しピン（試供品）の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイの穴に差し込み、ゆっくりと押し込む（▶P.15）
トレイが押し出されます。

2 トレイをまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す



3 au ICカードを取り出し、トレイを本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



4 トレイをしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認（▶P.15）

充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったときは、充電してからお使いください。

memo

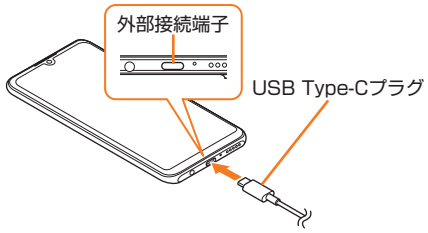
◎充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません（充電しながら、カメラの起動や通信を行うと、内蔵電池の温度が高くなります）。
◎カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。
◎指定の充電用機器を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、内蔵電池の寿命が短くなります。
◎周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。

付属のACアダプタを使って充電する

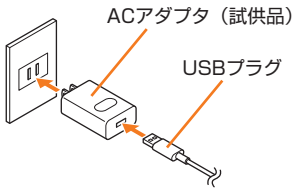
本製品に付属のHUAWEI Quick Charger（ACアダプタ／USBケーブル）を接続して充電する方法を説明します。

- ACアダプタには保護フィルムが貼付されております。ご使用時は剥がしてください。

1 付属のUSBケーブルのUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む



2 USBケーブルのUSBプラグをACアダプタのUSBポートに差し込み、ACアダプタの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む



画面上部のステータスバー（▶P.22）に ■ が表示され、充電が開始されます。
充電が完了するとステータスバーに「100%」が表示されます。

3 充電が終わったら本製品の外部接続端子からUSBケーブルのUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜く

4 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

memo

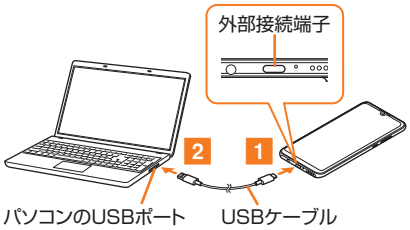
■ が表示されない場合

◎画面上部のステータスバーに ■ が表示されるまでしばらくお待ちください。しばらく待っても表示されないときは接触不良が考えられます。USBケーブルのUSB Type-Cプラグが確実に接続されているかご確認ください。それでも表示されない場合は充電を中止して、auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。

パソコンを使って充電する

1 付属のUSBケーブルのUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む

2 付属のUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートにまっすぐに差し込む



3 USB表示モード画面→［充電のみ］
通知パネルの「 設定」が表示されている通知をタップしても設定できます。詳しくは「通知パネルからUSB接続方法を選択する」（▶P.51）をご参照ください。

memo

◎本製品の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
◎HUAWEI Quick Chargerでの充電と比べて、時間が長くかかる場合があります。
◎パソコン上に「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源ボタン（2秒以上長押し）

ロック画面が表示されます。
画面をスワイプすると、ロックが解除されます。

- お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。
  初期設定について詳しくは、本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

memo

◎電源を入れる際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

電源を切る

1 電源ボタン（2秒以上長押し）

2 [電源を切る] → [タップして電源を切る]

再起動する

1 電源ボタン（2秒以上長押し）

2 [再起動] → [タップして再起動]

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

1 電源ボタンを10秒以上長押し

memo

◎強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

スリープモードについて

電源ボタンを押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

1 スリープモード中に電源ボタン

スリープモードが解除され、ロック画面が表示されます。

memo

◎スリープモード中に電源ボタンを押して画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

ロック画面

電源を入れたときやスリープモード解除後に表示されます。
ロック画面では、日付と時刻、通知情報を確認したり、カメラのショートカットを利用できます。

① **ステータスバー**
② **通知情報**
不在着信などの新着情報が表示されます。
③ **日付と時刻**
④ **カメラのショートカット**
上にスワイプするとカメラが起動します。



ロック画面を解除する

1 ロック画面で下端以外の場所をスワイプする

ロックが解除され、ホーム画面またはスリープモードに移行する前の画面が表示されます。

- 画面の下端をスワイプすると、カメラが起動したりロック画面の各種操作アイコンが表示されたりします。
- 画面ロックの設定（▶P.61）によって、解除の方法が異なります。



- 画面の下端を上にスワイプするとロック画面の各種操作アイコンが表示され、各アプリ／機能を利用できます。



- 各アイコンをタップすると、次の操作ができます。

アイコン	概要
／	ロック画面のカバー画像を固定表示するか、自動で切り替えるかどうかを設定します。
	ロック画面のカバー画像を削除します。
	ロック画面のカバー画像をメールやBluetooth®機能などで共有します。
	ロック画面のカバー画像に追加する画像を選択します。
	音声レコーダーアプリを表示します。
	電卓アプリを表示します。
	懐中電灯が点灯します。
	時計アプリを表示します。
	AI Visionを起動し、スキャンした被写体から関連する情報を表示します。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。
詳しくは、同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

1 [日本語（日本)] →[はじめる]
- サービスについての同意画面が表示された場合は「同意する」をタップしてください。

2 [詳細] →規約を確認して前の画面に戻る→「上記の条件をよく確認し、同意しました」にチェックを入れる→[次へ]

3 データ移行の設定を行う

4 接続するネットワークをタップ→パスワードを入力 →[接続] →接続を確認→[次へ]
- 設定しない場合は「スキップ」をタップしてください。

5 Googleアカウントを設定する

6 Googleアシスタントの設定を行う

7 HUAWEI IDの設定を行う

8 端末保護の設定を行う
以降は画面の指示に従って設定を行ってください。

Googleアカウントをセットアップする

Googleアカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。
Googleアカウントのセットアップ画面は、Googleアカウントが必要なアプリを初めて起動したときなどに表示されます。

1 Googleアカウントのセットアップ画面

■ Googleアカウントをすでにお持ちの場合

2 メールアドレスを入力→[次へ]

3 パスワードを入力→[次へ]

4 画面の指示に従って操作

■ Googleアカウントをお持ちではない場合

2 [アカウントを作成] →画面の指示に従って操作し、Googleアカウントを登録

■ ログインできない場合

1 ホーム画面→[ ]→URL表示欄を選択→「http://www.google.com/accounts/recovery/」を入力

2 画面の指示に従って操作する

memo

◎Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。
◎ログインするためにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。

au IDを設定する

au IDを設定すると、auスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。

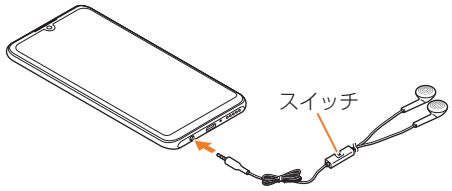
1 ホーム画面→[基本フォルダ] →[設定] →[au設定] →[au設定メニュー] →[au初期設定]

2 [はじめる] →画面の指示に従って操作し、au IDを設定
au IDをすでに取得されている場合は、お持ちのau IDを設定します。
au IDをお持ちでない場合は、新規登録を行います。

イヤホンマイク（試供品）を使用する

付属のイヤホンマイク（試供品）を接続します。

1 付属のイヤホンマイク（試供品）のプラグを本製品のヘッドセットジャックに差し込む



memo

◎イヤホンマイク（試供品）のスイッチで以下の操作ができます。
- スイッチを押す：音楽データの再生／一時停止を切り替えます。電話の着信時は電話を受けたり、通話中にミュートにしたりすることができます。
- スイッチを1秒以上長押し：Googleアシスタントを起動できます。電話の通話中は通話を終了します。

基本操作

基本操作 20
タッチパネルの使いかた 20
ホーム画面を利用する 20
ホーム画面のスタイルを切り替える 21
アプリを起動する 21
本製品の状態を知る 22
マナーモードを設定する 22
スクリーンショットを撮影する 22
顔認証機能 23
指紋認証機能 23
文字入力 23
文字を入力する 23
文字入力の便利な機能を利用する 24
文字入力の各種設定をする 25

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作

■タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

- 画面に表示された項目やアイコンを選択します。



■ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

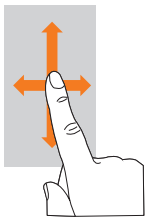
- 項目の選択や、メニューを表示します。



■スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

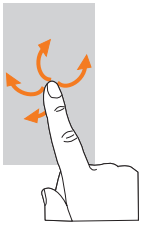
- 画面のスクロールやページの切り替えを行います。また、音量や明るさの調整時に調節バーなどを操作します。



■フリック（スワイプ）

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

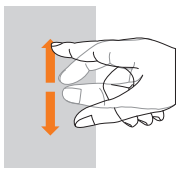
- ページの切り替えや文字のフリック入力、画面のロック解除などを行います。



■ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

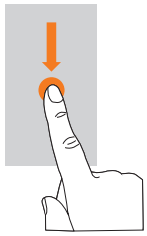
- 画像を拡大／縮小します。



■ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

- 画面上のアイコンを目的の位置まで移動します。



ホーム画面を利用する

ホーム画面の見かた

お買い上げ時のホーム画面では、スマートフォンでよく使うアプリがワンタッチで利用できます。ホーム画面は切り替えることもできます（▶P.21）。



① **ステータスバー**

② **クイック検索ボックス（ウィジェット）**
本製品内のアプリやインターネットの情報を文字や音声で検索できます。

③ **時計・天気（ウィジェット）**

④ **アプリ／フォルダ**
アプリアイコンをタップするとアプリを起動できます。
フォルダには複数のアプリが格納され、タップするとフォルダ内のアプリが一覧表示されます。

⑤ **インジケータ**

⑥ **ドックバー**
よく使うアプリを登録できます。ホーム画面のページを切り替えても常に表示されます。

⑦ **ナビゲーションキー**

◁ **戻るボタン**
1つ前の画面に戻ります。

○ **ホームボタン**
ホーム画面を表示します。

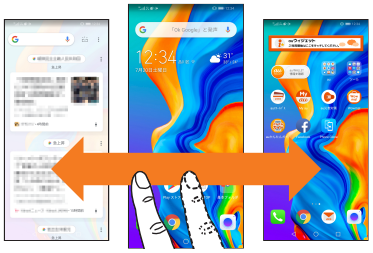
□ **タスクボタン**
起動中のアプリ一覧を表示します。最近使用したアプリがある場合は、履歴一覧も表示します。
また、アプリ起動中にロングタッチすると画面分割モードが起動し、表示が ⊟ に変わります。
- 画面分割モードを起動すると、画面を分割して複数のアプリを同時に表示できます。（▶P.21）

memo

◎○ をロングタッチするとGoogleアシスタントを起動できます。
◎ホーム画面で空きスペースを下方向にフリックすると、アプリや連絡先、メッセージの検索バーや、おすすめアプリが表示されます。

ホーム画面の操作

ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。



- 画面下部には、現在の表示位置を示すインジケータが表示されます。



■ホーム画面の壁紙を変更する

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→［壁紙］
空きスペースでピンチインしても操作できます。

2 壁紙を選択→［ ］
- 「ギャラリー」をタップすると、ギャラリー（▶P.43）を利用して画像を選択できます。

3 ［ロック画面］／［ホーム画面］／［両方］

■ウィジェットを追加する

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→［ウィジェット］

2 ウィジェットをロングタッチ→追加する位置にドラッグして指を離す

■フォルダを追加する

1 ホーム画面→フォルダに格納するアプリをロングタッチ

2 別のアプリの上へドラッグして、指を離す
フォルダが作成され、アプリがフォルダに格納されます。

memo

フォルダについて
◎表示しているホーム画面に空きスペースがない場合などは追加できません。
◎フォルダを選択→フォルダ上部のフォルダ名をタップすると、フォルダ名を変更できます。
◎フォルダをタップして、表示されるアプリアイコンをドラッグしてフォルダの外に移動すると、フォルダから移動することができます。
◎アプリアイコンが1つになると、フォルダ表示は解除されます。
◎フォルダ内にフォルダを追加することはできません。

■アプリ／ウィジェット／フォルダを移動／削除する

1 ホーム画面→移動または削除するアプリ／ウィジェット／フォルダをロングタッチ

■移動する場合
移動する位置へドラッグして、指を離す

■ウィジェットを削除する場合
「削除」をタップ

memo

◎アプリアイコンをロングタッチ→「アンインストール」をタップするとアプリをアンインストールできます。

■ホーム画面を設定する

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→［ホーム画面設定］

2 以下の項目をタップ

配置	ホーム画面に配置するアイコンの数を変更します。
配置を固定	ホーム画面に配置したアイコンの位置を固定するかどうかを設定します。
自動調整	アプリを移動／削除したあとの空きスペースを自動的に調整するかどうかを設定します。
端末を振って再配置	本製品を振ったときにホーム画面のアイコンの位置を自動的に調整するかどうかを設定します。
バッジアプリアイコン	アプリのアイコン上に通知バッジを表示するかどうかを設定します。
アプリのレコメンド	データなどの選択時に、利用するアプリの候補を表示するかどうかを設定します。
ホーム画面ループ	ホーム画面をループスクロールするかどうかを設定します。
Googleフィード	Googleフィードをホーム画面に表示するかどうかを設定します。

ホーム画面のスタイルを切り替える

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［ホーム画面と壁紙］→［ホーム画面のスタイル］

2 以下の項目をタップ

標準	お買い上げ時のホーム画面です。
ドロワー	一般的なスマートフォンの操作方法で利用できます。

アプリを起動する

アプリのアイコンをタップすると、アプリが起動します。

memo

◎お買い上げ時にインストールされているアプリの一覧については「アプリケーション一覧」（▶P.40）をご参照ください。
◎アプリのアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

最近使用したアプリを起動する

最近使用したアプリをサムネイルで一覧表示します。

1 ホーム画面→［□］
最近使用したアプリ一覧画面が表示されます。

2 使用するアプリをタップ

memo

◎一覧からアプリを削除するには、使用したアプリの一覧でアプリを上にフリックします。すべてのアプリを削除するには「🗑」をタップします。

画面分割モードを利用する

アプリ起動中に□をロングタッチすると、画面を分割して複数のアプリを同時に表示できます。

1 アプリ起動中に［□］をロングタッチ
画面が2分割されます。
アプリをタップすると、画面の下半分に表示できます。
・「呂」をロングタッチすると、画面分割モードを終了します。画面中央の「▬」を上下にスライドしても終了できます。

memo

◎アプリによっては画面分割モードに対応していない場合があります。

本製品の状態を知る

アイコンの見かた



ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。
また、ステータスバーを下方向にスライドすると通知パネルが表示され、通知の内容を確認できます（▶P.22）。

■ 主な通知アイコンの例

アイコン	概要
	電波の強さ（受信電界） レベル4 ／ 圏外
	4G（LTE ／ WiMAX 2+）※データ通信状態
	海外利用中
	機内モード
	不在着信あり
	新着メールあり（auメール）
	新着メールあり（Gmail）
	新着＋メッセージあり／新着SMSあり
	アラームのスヌーズ中
	カレンダーの予定通知あり
	Play Musicで音楽再生中
	着信中
	Wi-Fi®の電波の強さ レベル4 ／ レベル0 ・ 通信中はアイコンの右側に が表示されます。
	データを送信／アップロード
	データを受信／ダウンロード
	インストール／アップデート完了
	まとめられたアイコンあり
	Wi-Fi®テザリング中
	USBテザリング中

■ 主なステータスアイコンの例

アイコン	概要
12:34	時刻
	アラーム設定あり
	電池レベル状態 100%／ 電池残量ほとんどなし／ 充電中
	VPN接続中
／	バイブレートのみ設定中／サイレント設定中
	Bluetooth®機能利用中 待機中／ 接続中
	GPS利用中
	イヤホンマイク接続中
	イヤホン接続中

※ 日本国内においては、「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況などに応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。

通知パネルについて

ステータスバーの左側に通知アイコンが表示されているときに、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、通知の概要を確認できます。また、ショートカットをタップすると、よく使う機能のオン／オフがすぐに設定できます。

1 ステータスバーを下方向にスライド

通知パネルが表示されます。

① 日付と時刻

② ショートカット
よく使う機能のオン／オフなどを設定します。
下にスライドすると、表示されていないショートカットが表示されます。

③ 画面の明るさ

④ 通知情報
通知情報を左右にフリックすると、一覧から消去できます。ただし、通知情報によっては消去できない場合があります。

⑤ 通知パネル編集

⑥ 設定

⑦ 通知を管理
通知の表示方法をカスタマイズできます。

⑧ 消去
通知情報と通知アイコンの表示を消去します。ただし、通知情報によっては消去できない場合があります。



《通知パネル》

ステータスインジケータについて

ステータスインジケータの点灯／点滅により、充電を促したり、充電中の充電状態、不在着信やメールの受信などをお知らせしたりします。

ステータスインジケータの色と動作	通知内容
赤の点滅	電池残量2%未満であることを示します。
赤の点灯	電池残量2%～4%または充電中（電池残量10%未満）であることを示します。
オレンジ色の点灯	充電中（電池残量10%～90%未満）であることを示します。
緑の点灯	充電中（電池残量90%以上）または満充電状態であることを示します。
緑の点滅（スリープモード中）	不在着信／通知メッセージなどがあることを示します。

マナーモードを設定する

マナーモードを設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［サウンド］

2 「サイレントモード」の［ ］

マナーモードがオンに設定されます。
・ マナーモード時にバイブレータを振動させるには、「サイレントモード時のバイブ」をオンにします。

memo

◎ 以下の操作でもマナーモードを設定できます。
- 音量ボタン（上／下）を押す→［ ］／［ ］／［ ］
- 通知パネルを開く→［サウンド］／［バイブ］／［サイレント］

◎マナーモード中でもカメラのシャッター音や録画開始／停止音は鳴動します。

スクリーンショットを撮影する

電源ボタンと音量ボタン（下）を同時に1秒以上長押しすると、現在表示されている画面を画像として保存（スクリーンショット）できます。

memo

◎スクリーンショットを行った画像は、「ギャラリー」（▶P.43）で確認できます。

◎スクリーンショット撮影直後に表示されたサムネイルを上にフリックすると、Bluetooth®通信やメールなどを使って共有できます。サムネイルを下にフリックすると、画面をスクロールしながらスクリーンショットを撮影して（スクロールスクリーンショット）、編集や削除などの操作ができます。サムネイルを左にフリックすると非表示になります。

顔認証機能

顔認証機能を利用した画面ロックの解除方法を設定します。

■顔認証利用時のご注意

- 顔認証は、パターン、PIN、パスワード、指紋より安全性が低くなります。
- 顔の似ている他の人でもロックが解除できる場合があります。

■顔登録時のご注意

- 登録の際は、メガネや帽子、マスクの着用、ひげや化粧の濃さなどの状態などをよく確認してください。
- カメラのレンズに汚れがないか確認のうえ、顔登録してください。

顔認証を登録する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［セキュリティとプライバシー］→［顔認証］

- あらかじめ画面ロックを設定している場合は、表示されたロック解除画面でロックを解除します。
- 画面ロックを設定していない場合は、予備のロック解除方法としてパターン、PIN、パスワードのいずれかを登録します。画面の指示に従って操作してください。

2 ［顔を登録］→画面の指示に従って顔を登録

登録が完了すると顔認証設定画面が表示されます。

3 顔認証設定画面で各項目を設定

顔認証を行う

1 ロック画面表示中に画面に顔を向ける→顔認証が成功したらロック画面をスワイプ

- 顔認証設定時に「ダイレクトロック解除」をオンにしている場合は、顔認証が成功すると自動的に画面ロックが解除されます。

指紋認証機能

- 本機能は指紋画像の特徴情報を認証に利用するものです。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証機能を利用できないことがあります。
- 認証性能（正しく指を触れた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変えるなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
  - お風呂上がりなどで指がふやけている
  - 指が濡れていたり、汗をかいたりしている
  - 指紋の間が埋まっていたり、泥や油などで汚れている
  - 手が荒れたり、指に損傷（切傷やただれなど）を負ったりしている
  - 手が極端に乾燥している、乾燥肌である
  - 磨耗して指紋が薄い
  - 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- 指紋認証技術は完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では本製品を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■指紋スキャナー利用時のご注意

- 次のような場合は、故障および破損の原因となることがあります。
  - ぶつけたり、強い衝撃を与えたりする
  - ひっかいたり、先の尖ったものでつついたりする
  - 爪やストラップの金具など硬いものを押し付け、指紋スキャナー表面にキズが入る
  - 泥などで指紋スキャナー表面が汚れる
  - シールを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりする
- ほこりや皮脂などの汚れ、汗などの水分の付着や結露があると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋スキャナー表面は時々清掃してください。
- 指紋の登録失敗や認証失敗が頻発する場合は、指紋スキャナー表面を清掃してください。現象が改善されることがあります。

指紋を登録する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［セキュリティとプライバシー］→［指紋ID］→［指紋管理］

- あらかじめ画面ロックを設定している場合は、表示されたロック解除画面でロックを解除します。
- 画面ロックを設定していない場合は、予備のロック解除方法としてパターン、PIN、パスワードのいずれかを登録します。画面の指示に従って操作してください。

2 ［新しい指紋］→指紋スキャナーに指の腹を押し付ける

振動を感じたら一度指を離し、画面の指示に従って指の別の場所を押しつけてください。以降、「登録に成功しました」のメッセージが表示されるまで繰り返し行います。

3 ［OK］

4 指紋管理画面で指紋認証を利用する機能を選択

画面ロックの解除に利用する場合は「画面ロックの解除」をオンに設定します。

memo

◎登録した指紋の確認や追加登録／削除、名前の変更、指紋認証を利用する機能の変更などを行うには、ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［セキュリティとプライバシー］→［指紋ID］→［指紋管理］と操作してください。

指紋認証を行う

1 画面消灯中／ロック画面表示中／指紋認証画面表示中に、指紋スキャナーに指の腹で触れる

画面ロックが解除されます。

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

文字入力設定メニューを表示する

1 文字入力画面→［ ］

文字入力設定メニューが表示されます。

2 以下の項目をタップ

キーボードタイプ	▶P.23「キーボードを切り替える」
入力モード切替	入力する文字種を切り替えます。
単語登録	▶P.25「ユーザー辞書に登録する」
キーボードイメージ	キーボードイメージを変更します。
キー操作	キーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうか、バイブレータを振動させるかどうかを設定します。
フリック・トグル	フリック入力機能（▶P.24）、トグル入力（▶P.25）を利用するかどうかを設定します。
外部アプリ連携	入力拡張プラグインなどを使用するかどうかを設定します。
辞書	▶P.25「ユーザー辞書に登録する」
学習辞書リセット	学習辞書の登録内容をすべて削除します。
設定リセット	設定を初期化します。
その他	▶P.25「iWnn IMEの設定を行う」

キーボードを切り替える

1 文字入力画面→［ ］

2 ［テンキーボード］／［QWERTYキーボード］／［50音キーボード 縦書き（右）］／［50音キーボード 縦書き（左）］／［50音キーボード 横書き］

memo

◎ソフトウェアキーボードを非表示にするには、ナビゲーションバーに表示されている「▽」をタップします。

キーボードのツールバーを利用する

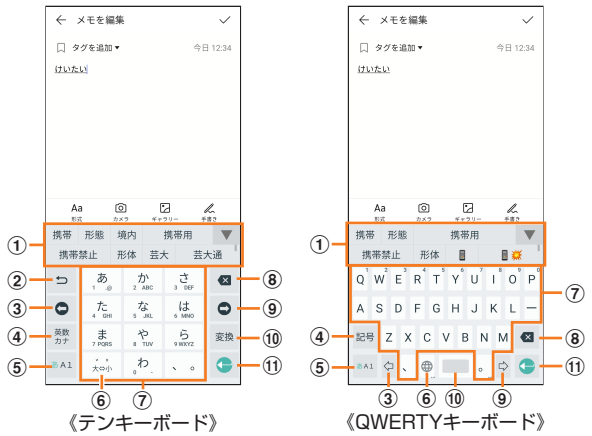
文字未入力の場合に、キーボードのツールバーが表示され、各アイコンをタップして操作します。

アイコン	概要
	ツール項目を切り替えます。
	▶P.23「文字入力設定メニューを表示する」
	▶P.23「キーボードを切り替える」
	▶P.25「ユーザー辞書に登録する」
	キーボードイメージをダウンロードして変更します。
	Google音声入力を起動し、音声で文字を入力します。（「言語と文字入力」（▶P.63）でGoogle音声入力をオンにすると利用されます。）
	キーボードを移動できます。
	キーボードを縮小します。 をタップすると元に戻ります。 をタップするとキーボードを透過させることができます。
	キーボードのサイズを変更できます。

memo

◎ツールバーの「 」をタップしたとき、点線で囲まれたアイコンが表示される場合があります。点線で囲まれたアイコンをタップし、アイテムを選択するとアイコンを入れ替えることができます。

キーボードで入力する



《テンキーボード》　《QWERTYキーボード》



《50音キーボード 縦書き（右）》

① **変換候補リスト**
候補をタップすると文字を入力できます。
▼ をタップすると、変換候補リストを広げられます。
文字未入力の場合は、ツールバーが表示されます。

② **バックボタン／取消ボタン／設定ボタン**
⮌：キーに割り当てられた文字を逆順に表示します（フリック入力では使用できません）。
Undo：文字入力確定後にタップして未確定の状態に戻すなど、直前の操作をキャンセルします。
⚙：50音キーボードで、各種設定画面を表示します。

③ **カーソルボタン（左）**
変換範囲を1文字縮小します。
未確定の文字がないときは、カーソルを左に移動します。

④ **記号ボタン／英数・カナボタン／シフトボタン**
記号：絵文字／記号／顔文字の一覧を表示します。
英数 カナ：英数字・カタカナの変換候補を表示します。
⇧ ／ ⇧※／ ⇧：QWERTYキーボードで英字入力時に、小文字／1文字のみ大文字／大文字を切り替えます。また、QWERTYキーボードで数字入力時では、入力できる記号を切り替えます。
※QWERTYキーボードで英字入力時のみ表示されます。

⑤ **文字種切替ボタン**
入力する文字種（かな／英字／数字）を切り替えます。

⑥ **大文字・小文字切替ボタン／シフトボタン／Gboard切替ボタン※**
大⇔小：入力中の文字の大文字／小文字を切り替えたり、濁点／半濁点を付けたりします。
A⇔a：英字入力時に、大文字／小文字を切り替えます。
⇧ ／ ⇧ ／ ⇧：50音キーボードで英字入力時に、小文字／1文字のみ大文字／大文字を切り替えます。
🌐：Gboard（▶P.63）のキーボードに切り替えます。
※QWERTYキーボードではGboard切替ボタンのみ表示されます。

⑦ **文字キー**
各キーに割り当てられた文字を入力できます。

⑧ **削除ボタン**
カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。

⑨ **カーソルボタン（右）**
変換範囲を1文字拡大します。
未確定の文字がないときは、カーソルを右に移動します。

⑩ **変換ボタン／スペースボタン**
変換：かな入力時に文字の変換を行います。
␣：スペースを入力します。
• QWERTYキーボードで、未確定の文字がないときはスペースを入力します。

⑪ **確定ボタン／改行ボタン**
✓：入力中の文字を確定します。
↵：改行します。
• アプリや入力中の項目によって、表示が切り替わります。

memo

ワイルドカード予測機能について

◎「日本語ワイルドカード予測」（▶P.25）または「ワイルドカード予測」（▶P.25）を設定している場合は、字数を指定して変換させることができます。カーソルが文末または未確定の文字の右位置にあるとき、カーソルボタン（右）をタップするたびに「○」が表示されます。「○」は任意の1文字とし、変換候補には入力文字数以上の候補を表示します。

■フリック入力について

ソフトウェアキーボードが「テンキーボード」の場合、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返してタップすることなく、入力したい文字を入力することができます。

例：「ま」行を入力する場合

「ま」はタップするだけで入力できます。「み」は左、「む」は上、「め」は右、「も」は下にそれぞれフリックして入力できます。



文字入力の便利な機能を利用する

絵文字／記号／顔文字を入力する

1 文字入力画面→［ 記号 ］
絵文字／記号／顔文字一覧画面が表示されます。

2 絵文字／記号／顔文字を選択

■絵文字／記号／顔文字一覧画面の操作

⌨：キーボード画面に戻ります。
⌫：カーソルの左側にある文字を削除します。
• 絵文字／記号／顔文字一覧の下部には、カテゴリを選択できる項目が表示されます。

memo

◎操作するアプリや画面によっては、一覧画面の表示方法が異なる場合や、絵文字／記号／顔文字の表示や入力ができない場合があります。

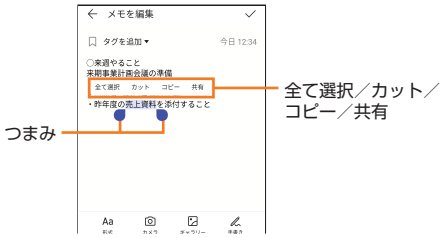
文字列の選択／コピー／切り取り／貼り付けをする

1 文字入力画面→文字列をロングタッチ

2 文字列範囲の両端にあるつまみをドラッグして文字列を選択
• 「全て選択」をタップすると、すべての文字列を選択できます。

3 ［コピー］／［カット］

4 貼り付ける位置をタップ→カーソルをタップ→［貼り付け］



memo

◎操作3で「共有」をタップすると、選択した文字列をBluetooth®通信やauメールなどで共有できます。
◎つまみの表示はご利用のアプリによって異なります。

文字入力の各種設定をする

iWnn IMEの設定を行う

iWnn IMEでのキー操作時の操作音などを設定できます。

1 文字入力画面→［⚙］→［その他］

iWnn IMEの各種設定画面が表示されます。

2 以下の項目をタップ

表示	キーボードタイプ	ソフトウェアキーボードのタイプを変更します。
	キーボードイメージ	キーボードイメージを変更します。
	言語切り替えキーを表示	ソフトウェアキーボードを変更するキーを表示するかどうかを設定します。
	Undoキーを表示	取消ボタンを表示するかどうかを設定します。
	左右キーを表示	QWERTYキーボードで左右キーを表示するかどうかを設定します。
	数字キーを表示	QWERTYキーボードで数字キーを表示するかどうかを設定します。
	フルスクリーンモード	フルスクリーンモードを有効にするかどうかを設定します。
	候補表示エリア	ソフトウェアキーボードで文字入力するときに表示される、変換候補リストの行数を変更します。
	半角英字モード	日本語入力時、半角英数字モードを有効にするかどうかを設定します。
予測／変換	日本語候補学習	日本語入力時、変換候補から確定した文字を学習するかどうかを設定します。
	日本語予測変換	日本語入力時、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。
	日本語ワイルドカード予測	日本語入力時、ワイルドカード予測機能（▶P.24）を利用するかどうかを設定します。
	日本語入力補正	入力間違いの際に修正候補を表示するかどうかを設定します。
	半角スペース入力	全角文字の入力時でも半角スペースを入力するかどうかを設定します。
	候補学習	日本語以外を入力時、変換候補リストから確定した文字を学習するかどうかを設定します。
	予測変換	日本語以外を入力時、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。
	ワイルドカード予測	日本語以外を入力時、ワイルドカード予測機能（▶P.24）を利用するかどうかを設定します。
	入力補正	QWERTYキーボードで半角英字入力時、入力ミスの修正候補を表示するかどうかを設定します。
	自動スペース入力	半角英字入力時に、変換候補の単語を選択するとスペースを自動入力するかどうかを設定します。
	自動大文字変換	半角英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。
キー操作	キー操作音	キーをタップしたときにキー操作音を鳴らすかどうかを設定します。
	キー操作バイブ	キーをタップしたときにバイブレータが振動するかどうかを設定します。
	キー操作バイブ時間	キー操作バイブで振動する時間を設定します。
	キーポップアップ	タップしたキーを拡大表示させるかどうか、フリック入力のガイドを表示させるかどうかを設定します。
	括弧内カーソル移動	括弧（「」、【】など）の入力時、括弧内にカーソルを移動するかどうかを設定します。
	フリック入力	フリック入力機能（▶P.24）を利用するかどうかを設定します。
	フリック感度	フリック入力時のフリックの感度を設定します。
	トグル入力	フリック入力が有効のとき、同じキーに割り当てられた文字を、そのキーを繰り返しタップすることによって切り替えるかどうかを設定します。
	自動カーソル移動	文字入力後、自動でカーソルが移動するまでの間隔を設定します。
外部アプリ連携	入力拡張プラグイン	入力拡張プラグインを使用するかどうかを設定します。
	プラグインへの全文送信	入力欄の全文をプラグインに送るかどうかを設定します。
辞書	日本語	▶P.25「ユーザー辞書に登録する」
	英語・その他	
その他	学習辞書リセット	学習辞書の登録内容をすべて削除します。
	設定リセット	iWnn IMEの設定を初期化します。
	iWnn IME	iWnn IMEの情報が表示されます。

ユーザー辞書に登録する

よく利用する単語などの読みと表記を、日本語と英語をそれぞれ最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

1 iWnn IMEの各種設定画面→［辞書］→［日本語］／［英語・その他］

ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。

2［⋮］→［登録］

3 読み・単語を入力→［OK］

memo

◎文字入力画面で「✎」をタップしても単語を登録することができます。

◎登録した単語を編集する場合は、ユーザー辞書単語一覧画面→編集する単語を選択→［⋮］→［編集］と操作します。

◎ユーザー辞書単語一覧画面→削除する単語を選択→［⋮］→［削除］→［OK］と操作すると、選択した単語を削除できます。また、ユーザー辞書単語一覧画面→［⋮］→［すべて削除］→［OK］と操作すると、すべての単語を削除できます。

電話・連絡先

電話 …… 28
電話をかける …… 28
電話を受ける …… 29
自分の電話番号を確認する …… 29

連絡先 …… 30
連絡先のご利用にあたって …… 30
連絡先を登録する …… 30
連絡先から電話をかける …… 30
連絡先からメールを送る …… 30
連絡先を編集／削除する …… 30
グループを設定する …… 30
連絡先をインポート／エクスポートする …… 31

電話

電話をかける

1 ホーム画面→［ ］

電話番号入力画面が表示されます。



① **通話履歴**
履歴をタップすると電話をかけることができます。
不在着信は赤色で表示されます。
ⓘ：タップすると履歴の詳細が表示されます。
：本機からの発信を示します。

② **ダイヤルキー**

③ **ダイヤルキー非表示／表示キー**

④ **発信キー**
電話をかけます。また、発信履歴がある場合、電話番号未入力のときにタップすると最新の発信履歴が入力されます。

⑤ **メニューアイコン**

⑥ **削除キー**

⑦ **画面切替タブ**
画面表示を切り替えられます。

2 電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

3 [ ] →通話

通話中画面が表示されます。
通話中に音量ボタン（上／下）を押すと、通話音量（相手の方の声の大きさ）を調節できます。

4 [ ]

memo

◎発信中／通話中に顔などによって画面をおおうと、誤作動を防止するため画面が消灯します。
◎マイクをおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

■電話番号入力画面のメニューを利用する

1 電話番号入力画面→［ ⋮ ］

2 以下の項目をタップ

貼り付け	コピーした文字列を貼り付けます。
複数の連絡先を削除	通話履歴をまとめて削除します。
ブロック	▶P.29「着信やメッセージを拒否する」
設定	▶P.28「通話に関する設定をする」

■通話中に利用できる操作

通話中は以下の操作が行えます。

カレンダー	カレンダーを表示します。
保留	通話を保留／解除状態にします。
新しく通話を開始	別の相手に電話をかけます。
メモ帳	メモ帳を表示します。
ミュート	相手の方にこちらの声が聞こえないようにするかどうかを設定します。
連絡先	連絡先を表示します。
	ダイヤルキーを表示／非表示します。
	通話中の電話を終了します。
	ハンズフリーで通話できます。 タップするとスピーカーから相手の声が聞こえるようになります。再度タップすると元に戻ります。

緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地（GPS情報）が緊急通報先に通知されます。

memo

◎警察（110）・消防機関（119）・海上保安本部（118）について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE（LTEネットワーク）を利用します。3G（回線交換ネットワーク）を利用しての接続はできません。
◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
◎着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信した場合、緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は自動的に約120分間解除されます。

通話に関する設定をする

着信転送などネットワークサービスを設定します。

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 以下の項目をタップ

通話履歴を統合	同じ連絡先や番号の通話履歴を統合して、通話履歴を整理します。
音声制御	イヤホン使用時に、イヤホンから電話番号や発信者名を通知するかどうかを設定します。
着信転送・お留守番サービス	かかってきた電話に出ずに、転送先の電話番号へ転送します。 ▶P.66「auのネットワークサービス」
SMSで応答	着信拒否時の応答メッセージを設定します。
着信音とバイブ	着信音や着信時に振動させるかどうかを設定します。
ダイヤルタップ音	ダイヤルキータップ時に音を鳴らすかどうかを設定します。
スピードダイヤル	ダイヤルキーをロングタッチして発信できる連絡先を登録します。
電源ボタンで通話を終了	電源ボタンを押して通話を終了するかどうかを設定します。
その他	割込通話、発信者番号、ガイドの言語の変更、オプションサービス申込を設定します。

履歴のメニューを利用する

1 ホーム画面→［ ］

2 履歴をロングタッチ

3 以下の項目をタップ

新しい連絡先を作成	連絡先に新規登録します。
既存の連絡先に保存	既存の連絡先に追加登録します。
SMS送信	メッセージを作成し送信します。
番号のコピー	電話番号をコピーします。
発信前に編集	電話番号を修正して発信できます。
ブラックリストに追加	選択した履歴と同じ電話番号からの着信とメッセージをすべてブロックするかどうかを設定します。
履歴の削除	選択した履歴を削除します。

※ ご利用になる機能や条件などによって、表示される項目は異なります。

au電話から海外へかける（au国際電話サービス）

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。
例：本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号入力画面→国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→［ ］

国際アクセスコード	国番号（アメリカ）	市外局番	相手の方の電話番号
010	1	212	123XXXX

※「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に「010」が自動で付加されます。
※ 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリアなど一部例外もあります）。

memo

◎au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
- au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）
- 一般電話から 0077-7-111（通話料無料）
- 受付時間 毎日9：00～20：00

電話を受ける

1 着信中に［ ］
・ スリープモード中やロック画面表示中は「 」を「 」までスライドします。

2 通話→［ ］

■ 電話がかかってきた場合の表示について
着信すると、次の内容が表示されます。
・ 相手の方から電話番号の通知があると、画面に電話番号が表示されます。電話番号と名前が連絡先に登録されている場合は、名前などの情報が表示されます。
・ 相手の方から電話番号の通知がないと、画面に理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」

※ 相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

◎LTE NET、LTE NET for DATAをご契約いただいていない場合、「モバイルデータ通信」（▶P.58）をオフにしてご利用ください。

かかってきた電話に出なかった場合は
◎ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、着信のあった時間や電話番号、または電話帳に登録されている名前が表示されます。

他の機能をご利用中に着信した場合は
◎動画を録画していた場合は、かかってきた電話に出ると録画が中断され、録画していたデータは保存されます。

着信を拒否する

着信を拒否すると、かかってきた電話が切れます。相手の方には「おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

1 着信中に［ ］

着信時の操作

着信中に次の操作ができます。

メッセージ	応答拒否メッセージ（SMS）を送信して、応答を拒否します。
通知	応答を拒否し、カレンダーにコールバックの予定を追加して指定の時間に通知します。

memo

◎着信中に電源ボタンや音量ボタン（上／下）を押すと、着信音が消音になり、バイブレータを停止します。

着信やメッセージを拒否する

特定の番号からの着信やメッセージをブロックします。
着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［ブロック］

2 ［ ］

3 以下の項目をタップ

着信ブロックルール	着信をブロックする条件を設定します。
メッセージブロックルール	スパムメッセージをブロックする条件を設定します。
ブラックリスト	ブロックする電話番号を登録します。
ホワイトリスト	ブロックしない電話番号を登録します。
キーワードのブラックリスト	ブロックするメッセージのキーワードを登録します。
通知を受信	ブロックした着信やメッセージを通知するかどうかを設定します。

memo

◎各リストに登録した電話番号やキーワードをロングタッチすると、ブラックリスト／ホワイトリストから削除することができます。

自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［システム］→［端末情報］→［端末の状態］
電話番号欄に電話番号が表示されます。

連絡先

連絡先のご利用にあたって

memo

◎連絡先に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

連絡先を登録する

1 ホーム画面→［ツール］→［連絡先］
連絡先一覧画面が表示されます。



① **連絡先を検索**
② **グループ**
グループの一覧を表示します。
③ **名刺**
読み取った名刺の一覧を表示します。
④ **マイカード**
自分の情報を登録できます。
⑤ **連絡先・画像**
登録されている連絡先／画像が表示されます。
タップすると、連絡先の詳細画面が表示され、次の操作ができます。
・「お気に入り」をタップすると、連絡先をお気に入りに登録できます。
・「編集」をタップすると、連絡先を編集できます。
・「その他」をタップすると、連絡先の共有や削除、履歴の消去やショートカットの作成などができます。
・「 」をタップするとQRコードが表示され、連絡先を共有できます。
⑥ **メニューアイコン**
表示設定や連絡先の整理、インポート／エクスポート、名刺の読み取りなどができます。
⑦ **インデックス**
スライドして連絡先を検索します。
⑧ **新規登録**
連絡先を新規に登録します。
⑨ **画面切替タブ**
画面表示を切り替えられます。

2 [＋]
連絡先を新規登録する画面が表示されます。
・アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。

3 各項目を選択して入力
名前や電話番号、メールアドレスなどを登録します。
・「名前」をタップすると、敬称や姓名、ミドルネームを登録できます。
・「その他のフィールドを追加」をタップして項目を増やすことができます。
・入力中または入力後に「 」をタップすると、項目や入力内容を削除できます。

4 [✓]

連絡先から電話をかける

1 連絡先一覧画面→電話をかける連絡先をタップ
連絡先の詳細表示画面が表示されます。

2 電話番号をタップ

連絡先からメールを送る

1 連絡先一覧画面→メールを送る連絡先をタップ
連絡先の詳細表示画面が表示されます。

2 [✉] ／メールアドレスをタップ
「 ✉ 」をタップするとメッセージを作成できます。
メールアドレスをタップすると、メールアプリを選択しメールを作成できます。

連絡先を編集／削除する

連絡先を編集する

1 編集する連絡先の詳細表示画面→［編集］
連絡先編集画面が表示されます。

2 項目を選択して編集

3 [✓]

連絡先を削除する

1 削除する連絡先を選択→［その他］→［連絡先を削除］

2 ［削除］

memo

◎連絡先一覧画面で連絡先をロングタッチしても編集／削除することができます。
◎連絡先一覧画面→［ ⋮ ］→［設定］→［連絡先を整理］→［複数の連絡先を削除］と操作すると、連絡先を複数選択して削除することができます。
◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

グループを設定する

グループの設定や、追加、削除、編集などをすることができます。

1 連絡先一覧画面→［グループ］
グループ一覧画面が表示されます。

2 ［新規］

3 グループの名前を入力→［OK］

4 ［メンバーを追加］→追加するメンバーにチェックを付ける→［追加］

グループを編集する

1 グループ一覧画面でグループを選択

2 ［その他］

3 ［メンバーを削除］／［グループ着信音］／［グループの削除］／［名前を変更］
メンバー／グループの削除、着信音や名前の変更ができます。

memo

◎グループを削除しても、登録されている連絡先は削除されません。

連絡先をインポート／エクスポートする

連絡先をインポート／エクスポートできます。

- 連絡先によっては、データの一部がインポート／エクスポートされない場合があります。

インポートする

内部ストレージ／ microSDメモリカード／ au ICカードに保存されている連絡先をインポートします。別の端末からBluetoothまたはWi-Fi Direct経由でインポートすることもできます。

1 連絡先一覧画面→［ ⋮ ］→［設定］→［インポート／エクスポート］

- 連絡先が登録されていない場合は、連絡先一覧画面で「連絡先のインポート」をタップします。

■ストレージ／ au ICカードからインポートする場合

2 ［ストレージからインポート］／［SIMカードからインポート］

- 「ストレージからインポート」を選択すると、内部ストレージとmicroSDメモリカードに保存されている連絡先（vCardファイル）が表示されます。
- 「SIMカードからインポート」を選択すると、au ICカードに保存されている連絡先（vCardファイル）が表示されます。
- アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。

3 vCardファイルを選択→［OK］／［インポート］

■別の端末からBluetoothまたはWi-Fi Direct経由でインポートする場合

2 ［Bluetooth経由でインポート］／［Wi-Fi Direct経由でインポート］

3 インポートする端末を選択

4 画面の指示に従って操作する

エクスポートする

内部ストレージ／ microSDメモリカード／ au ICカードへエクスポートします。メールやBluetooth®通信などで連絡先を共有することもできます。

1 連絡先一覧画面→［ ⋮ ］→［設定］→［インポート／エクスポート］

2 ［ストレージにエクスポート］／［SIMカードにエクスポート］／［連絡先の共有］

- 本機にmicroSDメモリカードを取り付けている場合は、「ストレージにエクスポート」を選択するとmicroSDメモリカードにエクスポートされます。

3 画面の指示に従って操作する

- アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。

メール

auメール …… 34
auメールのご利用にあたって …… 34
auメールを利用する …… 34
迷惑メールフィルターを設定する …… 34
＋メッセージ（SMS） …… 35
＋メッセージについて …… 35
＋メッセージのご利用にあたって …… 35
＋メッセージのご利用方法を確認する …… 35
連絡先を登録する …… 35
公式アカウントを登録する …… 35
メッセージを送信する …… 35
グループを作る・グループに送信する …… 35
＋メッセージを設定する …… 35
ブロックリストを設定する …… 35
Gmail …… 36
Gmailのご利用にあたって …… 36
Gmailを起動する …… 36
Gmailを送信する …… 36
Gmailを受信する …… 36

auメール

auメールのご利用にあたって

- auメールを利用するには、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- auメールサービス詳細は、auホームページをご参照ください。
  https://www.au.com/mobile/service/email/aumailapp/
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

auメールの初期設定について

- auメールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。詳しくは、本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi®通信では初期設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「メールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

memo

◎auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。

◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、auメールの送受信に時間がかかることがあります。

auメールを利用する

1 ホーム画面→［ ］

auメールのトップ画面が表示されます。

auメールの利用方法を確認する

auメールの「アプリ操作ガイド」で利用方法を確認できます。

1 auメールのトップ画面→［ ］→［アプリ操作ガイド］

auメールアプリの操作説明がブラウザで表示されます。

2 確認する利用方法をタップ

「au動画ガイド」で動画による説明も確認できます。

memo

◎auメールの利用方法確認には、データ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

1 auメールのトップ画面→［ ］→［アドレス変更／迷惑メール設定］

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■おすすめの設定にする場合

2 ［オススメの設定はこちら］→［OK］

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■詳細を設定する場合

2 ［迷惑メールフィルターの設定／確認へ］→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→［送信］

3 以下の項目をタップ

ヘルプ		迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。
オススメ設定をする		とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
個別設定	受信リストに登録／アドレス帳受信設定をする	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 ・受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯／PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯／PHS等の事業者毎に受信／拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。 ※「必ず受信」にチェックを入れることにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。ただし、「ご自身のauメールアドレス」またはその一部（@au.com／@ezweb.ne.jp）などを設定する場合は、「必ず受信」のチェックを外してください。 **アドレス帳受信設定へ：**「auアドレス帳」もしくは「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。
	拒否リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	携帯／PHS以外からのメールを拒否する	PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。 また、携帯／PHS事業者毎にメールを一括で受信／拒否します。
	その他の詳細設定をする	**迷惑メールおまかせ規制：**メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 **なりすまし規制：**送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。（高）（低）の2つの設定を選択いただけます。 ※ 以前ご利用の携帯電話で（中）を設定されている場合も（高）（低）のみ選択可能です。 ※「受信リスト設定」の「必ず受信」にチェックを入れて登録することにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。 **HTMLメール規制：**メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 **URLリンク規制：**本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 **ウィルスメール規制：**添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。
全ての設定を一括解除する		迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。

※ 最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページでご確認ください。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

＋メッセージ（SMS）

＋メッセージについて

「＋メッセージ（SMS）」アプリはau電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。
au電話番号宛だけでなく、国内他事業者（NTTドコモ、ソフトバンク）にもメッセージが送れ、企業の公式アカウントとメッセージのやりとりができます。

＋メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

＋メッセージのモードについて

＋メッセージは、相手が＋メッセージを利用している場合は、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送ることができます。
相手が＋メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

＋メッセージのご利用方法を確認する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［＋メッセージ（SMS）］

2 ［ ］→［マイページ］→［ヘルプ］
以下の内容がブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。
- よくあるご質問
- 使い方ガイド

連絡先を登録する

QRコードによる連絡先登録

＋メッセージ利用者同士であれば、＋メッセージ専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［＋メッセージ（SMS）］

2 ［ ］→［ ］→［QRコードで追加］

memo
◎専用のQRコードを表示するには、ホーム画面→［＋メッセージ（SMS）］→［ ］→［マイページ］→［QRコード］と操作します。

新しい連絡先を登録

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［＋メッセージ（SMS）］

2 ［ ］→［ ］→［新しい連絡先］
連絡先を新規登録する画面が表示され、新規連絡先を登録できます。

公式アカウントを登録する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［＋メッセージ（SMS）］

2 ［ ］→［公式アカウントを探す］→［ ］または［ ］
おすすめやカテゴリごとに分けられた公式アカウントが表示されます。登録した公式アカウントは［ ］に表示されます。

メッセージを送信する

漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号･絵文字のメッセージ（メール本文）に加え、スタンプや写真・動画などのコンテンツを送信できます。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［＋メッセージ（SMS）］
：連絡先一覧画面が表示されます。
：メッセージ一覧画面が表示されます。

2 ［ ］→［ ］→［新しいメッセージ］
メッセージの作成画面が表示されます。
同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧で相手をタップしてもメッセージを作成できます。

3 連絡先一覧から相手先を選択
- 「名前や電話番号を入力」欄に名前を入力すると、連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に相手先電話番号を、直接入力することもできます。
- SMSを海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。
  「010」＋「国番号」＋「相手先電話番号」
  ※ 相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

4 ［メッセージを入力］→本文を入力
本文は、相手先が＋メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。
SMSモード利用の場合、全角最大670／半角最大1,530文字まで入力できます。

5 ［ ］
メッセージが送信されます。
送信したメッセージをロングタッチすると、コピー、転送、削除ができます。

グループを作る・グループに送信する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［＋メッセージ（SMS）］

2 ［ ］→［ ］→［新しいグループメッセージ］

3 連絡先一覧から相手先を選択
- 「名前や電話番号を入力」欄に名前を入力すると、連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に相手先電話番号を、直接入力することもできます。

※グループは100人まで選択できます。

4 ［OK］

5 ［グループ名（入力スキップ可）］→任意の名称を入力
「 」をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。

6 ［OK］

7 メッセージを入力し、送信
- メッセージの送信方法については、「メッセージを送信する」（▶P.35）をご参照ください。

＋メッセージを設定する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［＋メッセージ（SMS）］

2 ［ ］→［マイページ］→［設定］
＋メッセージの設定メニューが表示されます。

3 以下の項目をタップ

メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリングなどの設定を行うことができます。
公式アカウント	公式アカウントの通知音設定を行うことができます。
写真や動画	写真や動画のダウンロード設定、サイズ設定などを行うことができます。
テーマカラー・背景	テーマカラーや背景設定を行うことができます。
通知	メッセージ着信時の通知関連の設定を行うことができます。
プライバシー	パスコード、ブロックリストなどの設定を行うことができます。
その他	ユーザー情報引き継ぎ設定、初期化などの設定を行うことができます。

memo
◎「その他」で「＋メッセージサービスを利用」をオフに設定している間は、相手からメッセージが送信されても受信および通知は動作しません。

ブロックリストを設定する

相手とのやりとりをブロックすることができます。ブロック／ブロック解除の設定ができます。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［＋メッセージ（SMS）］

2 ［ ］→［マイページ］→［設定］→［プライバシー］→［ブロックリスト］

3 ［ブロックリスト編集］

■ ブロックリストに登録する場合

4 ［ ］
ブロックしたい相手を以下の方法から選択します。
- 「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択します。
- 「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択します。
- 連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

公式アカウントとのやりとりをブロックする

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［＋メッセージ（SMS）］

2 ［ ］
ブロックしたい公式アカウントを選択します。

3 公式アカウントのメッセージ画面→［ ］

4 ［ブロック］

memo

◎公式アカウントをブロックすると、同時に利用を停止されます。また［ ］から削除されます。

Gmail

Gmailのご利用にあたって

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送信などができます。

- Gmailの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」（▶P.18）をご参照ください。
- Gmailの連絡先は、本製品の連絡先と同期することができます。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページ、または受信トレイ画面→［ ≡ ］→［ヘルプとフィードバック］でGoogleのヘルプをご参照ください。
- サービスの内容は、予告なく変更される場合があります。

Gmailを起動する

1 ホーム画面→［Google］→［Gmail］
Gmailの受信トレイ画面が表示されます。

■Gmailを更新する

本製品の「Gmail」アプリとサーバーのGmailを同期して、新着メールを受信できます。

1 メール一覧を下にスライド

Gmailを送信する

1 受信トレイ画面→［ ＋ ］

2 宛先入力欄を選択→宛先を入力
Cc、Bccを追加する場合は、「 ⌄ 」をタップします。

3 件名入力欄を選択→件名を入力

4 本文入力欄を選択→本文を入力
ファイルを添付する場合は、［ ］→ファイルを選択します。

5 ［ ▷ ］

Gmailを受信する

Gmailを受信すると、ステータスバーに が表示され、メール受信音が鳴ります。

1 ステータスバーを下にスライド

2 メールの情報を選択
受信メール内容表示画面が表示されます。

■Gmailを返信／転送する

■宛先のみに返信する場合

1 受信トレイ画面→返信するメールをタップ→［返信］

2 本文入力欄を選択→本文を入力→［ ▷ ］

■全員に返信／転送する場合

1 受信トレイ画面→返信／転送するメールをタップ→［全員に返信］／［転送］
「転送」を選択した場合は、転送先の宛先を入力します。

2 本文入力欄を選択→本文を入力→［ ▷ ］

インターネット

インターネット接続…… 38
インターネットに接続する…… 38
ブラウザ（Chrome）…… 38
ウェブページを表示する…… 38
ブックマーク／履歴を利用する…… 38
ブラウザを設定する…… 38

インターネット接続

インターネットに接続する

データ通信または無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用してインターネットに接続できます。

- データ通信（LTE NET、LTE NET for DATA）
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能（▶P.55）

memo

◎LTE NETまたはLTE NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。

データ通信を利用する

本製品は、「LTE NET」や「LTE NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめLTE NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリを起動すると自動的に接続されます。
LTE NET for DATAでインターネットへ接続するには、ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［無線とネットワーク］→［モバイルネットワーク］→［アクセスポイント名］から、「LTE NET for DATA」を選択してください。

memo

◎LTEフラットなどのデータ通信料定額／割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。LTE NET、LTE NET for DATA、データ通信料定額／割引サービスについては、最新のau総合カタログ／ auのホームページをご参照ください。

■ データ通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額サービスのご加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限されることがあります。

■ ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。
https://www.au.com/support/

ブラウザ（Chrome）

ウェブページを表示する

1 ホーム画面→［ ］

ウェブページが表示されます。
初めて起動したときは、利用規約とプライバシーに関する確認やアカウント設定などの画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

memo

◎非常に大きなウェブページをChromeで表示した場合は、アプリが自動的に終了することがあります。

URL表示欄を利用する

ウェブページの上部に表示されるURL表示欄にキーワードを入力して、ウェブサイトの情報を検索できます。また、URLを直接入力してウェブページを表示できます。

1 ウェブページでURL表示欄を選択

2 URL表示欄にキーワード／ URLを入力

入力した文字を含む検索候補などがURL表示欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択／キーボードの［ ］

ウェブページのメニューを利用する

1 ウェブページ→［ ⋮ ］

2 以下の項目をタップ

新しいタブ	新しいウィンドウを開きます。
新しいシークレット タブ	新しいウィンドウをシークレットモードで開きます。
ブックマーク	ブックマークの一覧を表示します。（▶P.38）
最近使ったタブ	最近使ったタブを表示します。
履歴	履歴の一覧を表示します。（▶P.38）
ダウンロード	ダウンロードしたアイテムを確認できます。
共有...	表示しているウェブページのURLや画像をメールやBluetooth®通信などで送信できます。
ページ内検索	表示しているページ内でテキストを検索します。
ホーム画面に追加	表示しているウェブページのショートカットをホーム画面に追加します。
PC 版サイト	PC版のウェブページを表示します。
設定	検索エンジンの変更やパスワードの自動保存の設定、プライバシーの管理などの操作を行います。
ヘルプとフィードバック	ヘルプの表示やフィードバックの送信を行います。

ウェブページのリンクを利用する

1 ウェブページでリンクや画像、メールアドレスなどをロングタッチ

コンテキストメニューが表示され、リンク先を新しいタブで開いたり、リンクのアドレスやテキスト、画像をコピーしたりすることができます。

ブックマーク／履歴を利用する

ブックマークに登録する

表示中のウェブページをブックマークに追加します。

1 ウェブページ→［ ⋮ ］

メニュー画面が表示されます。

2 ［ ☆ ］

ウェブページがブックマークに登録されます。

ブックマーク画面を利用する

1 ウェブページ→［ ⋮ ］→［ブックマーク］

ブックマーク画面が表示されます。

- ブックマークをタップするとウェブページが表示されます。
- ブックマークをロングタッチしたり、ブックマークの「 ⋮ 」をタップしたりすると、ブックマークの編集／削除などの操作をすることができます。

履歴を確認する

閲覧したサイトの履歴を確認できます。

1 ウェブページ→［ ⋮ ］→［履歴］

閲覧履歴画面が表示されます。

- 履歴をタップするとウェブページが表示されます。

memo

◎履歴を削除するには閲覧履歴画面→［閲覧データを削除...］→データを消去する期間を選択→消去する項目にチェックを付けて［データを消去］と操作します。

ブラウザを設定する

検索エンジンやプライバシーの設定などを行うことができます。

1 ウェブページ→［ ⋮ ］→［設定］

設定画面が表示されます。

2 各項目を選択して設定を変更

アプリケーション

アプリケーション一覧 40
アプリを利用する 40
カメラ 41
カメラをご利用になる前に 41
撮影前の設定をする 42
静止画／動画を撮影する 42
ギャラリー 43
データを表示／再生する 43
静止画を編集する 43
Play Music 43
Play Musicを利用する 43
音楽を再生する 43
カレンダー 44
カレンダーを利用する 44
予定を新規登録する 44
時計 44
時計を利用する 44
アラームを利用する 44
世界時計を利用する 44
ストップウォッチを利用する 44
タイマーを利用する 44
電卓 45
電卓を利用する 45
メモ帳 45
メモを作成する 45
メモを削除する 45
メモを編集する 45
音声レコーダー 45
音声を録音する 45
録音された音声を聞く 45
録音ファイル名を変更する 45
録音された音声を削除する 45
懐中電灯 45
懐中電灯を利用する 45
My au 45
My auを利用する 45
故障紛失サポート 46
故障紛失サポートを利用する 46
あんしんフィルター for au 46
あんしんフィルター for auを利用する 46
QR・バーコードリーダー 47
QR・バーコードリーダーを利用する 47
Androidアプリ 47
Google Playを利用する 47
アプリケーションを管理する 47
アプリをアンインストールする 47
アプリを無効化する 47

アプリケーション一覧

アプリを利用する

アプリのアイコンをタップすると、アプリが起動します。

- 次の一覧表では、アプリを名前順（記号／アルファベット／五十音順）に記載しています。

アイコンの表示名	ページ
+メッセージ（SMS）	P.35
Amazonショッピング 商品を調べたいときも、今すぐ買いたいときも。Amazonショッピングアプリは、「探す」「比べる」「買う」「受け取る」を簡単、便利にする機能で、お客様のお買い物をサポートします。	−
au Market auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroidアプリをインストールできます。	−
au STAR お得な特典がもらえる無料会員制プログラム、au STARのアプリです。ご契約期間に応じてWALLETポイントがもらえるau STAR ロイヤルや3,000ポイント分の2年契約更新ギフト券の付与通知、貯まったポイントで上質な商品と交換できるギフトセレクションなど、様々な会員様限定のサービスをご用意しています。	−
au WALLET au WALLETをより便利に使いこなすためのアプリです。au PAYの利用、au WALLET プリペイドカードへのチャージやカード残高の確認、au WALLET クレジットカードの請求額の確認、auかんたん決済の情報の確認、ポイントの残高・お買い物履歴・特典の確認などをご利用いただけます。	−
auかんたんガイド はじめてスマートフォンをお使いのかたへ、使い方をわかりやすく説明したアプリです。	P.1
auスマートパス 「auスマートパスプレミアム/auスマートパス」を最大限活用するためのアプリです。お得で、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。	−
auメール	P.34
au災害対策 災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報（Jアラートからの配信含む）、津波警報、特別警報）、災害用音声お届けサービス、災害関連情報を利用することができます。	−
Chrome（ ）	P.38
Duo メンバーとチャットを楽しむことができる、インスタントメッセージサービスです。	−
Facebook 友達や家族などの親しい人々や、それを越えた新しい人々とつながり、コミュニティを築くことができます。世界で何が起きているか発見したり、自分に関連することをシェアしたり表現したりすることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。	−
Gmail	P.36
Google キーワードから本製品内やウェブページを対象に検索できます。	−
Instagram 写真や動画を自由に編集・投稿し、ビジュアルを通して家族や友達、そして世界中の利用者と簡単につながることができるアプリです。	−
Messenger 友達や知り合いとリアルタイムにメッセージのやりとりやグループチャット・ビデオチャットができる無料アプリです。Bot サービスで、自分が興味のあるニュースやサービスも受信することができます。	−
My au 毎月のご請求金額や、データ通信量（ギガ）、ご契約内容、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。	P.45
Phone Clone 以前利用していた端末から本製品にデータを移行するためのアプリです。	−
Play Music	P.43
Play ストア	P47
Playムービー &TV 映画をレンタルしたり、保存した動画を視聴したりできます。	−
SATCH QRコードやバーコードを読み取ることができます。その他、ARを楽しむことができます。ARとは対象物をカメラにかざして、動画やCGなどを表示できる機能です。アプリ内のキャンペーンページの案内に沿ってお楽しみください。	P.47
Twitter Twitterは多くの人々とつながったり、自分を表現したり、大好きなものについていろいろ知ることができる無料のアプリです。	−
Wowma! 日用品・グルメ・ファッションから家電まで豊富な品ぞろえからお買い物が楽しめるKDDI公式の総合通販サイトです。	−
YouTube 動画の再生や、キーワード入力による動画検索、カテゴリ別表示、撮影した動画のアップロードができます。	−
あんしんフィルター for au お子さまが「スマートフォン」「タブレット」を安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションの利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.46
音楽 音楽データを再生します。	−
音声レコーダー	P.45
懐中電灯	P.45
カメラ（ ）	P.41
カレンダー	P.44
ギャラリー	P.43
故障紛失サポート 定期的にご利用いただくことで、スマートフォンを快適にお使いいただくことができます。また、簡単操作で故障紛失サポートセンターへチャットや電話で相談、インターネットでの交換申込などをサポートするアプリです。	P.46
コンパス 方角や緯度／経度を確認できます。	−
サービスTOP ニュース、天気、乗換案内などはもちろん、プレゼントやクーポン、auのスマートフォンを楽しむためのお得で便利な情報をお届け。	−
設定	P.58
ダウンロード ダウンロードしたデータを一覧で表示します。	−
端末管理 端末内の不要なファイルの削除やウィルススキャンなど、端末の動作速度やセキュリティに対する管理を行います。	−
データお預かり 写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されている様々なデータをauのサーバに預けたり、microSDメモリカードに保存したりするアプリです。機種変更時のデータ移行のツールとしてもご利用できます。	−
テーマ 壁紙やアイコンなどの表示をアレンジできます。	−
天気 現在地や設定したエリアの天気情報を確認できます。	−
電卓	P.45
電話（ ）	P.28
時計	P.44
ドライブ Googleドライブに保存したファイルを閲覧・編集できます。	−
取扱説明書 本製品の詳しい使いかたを確認できます。	P.1
ニュースパス たくさんの新聞・雑誌・テレビ・ネットのニュース記事の中から、旬なニュースや、あなたの興味や関心にあった記事を読むことができるニュースアプリです。	−
パーティーモード 複数の端末の音楽再生をシンクロさせることができます。	−
バックアップ 連絡先や通話履歴、アプリ、コンテンツなどをバックアップします。	−
ビデオ 動画データを再生します。	−
ファイル 本製品やmicroSDメモリカードに保存した静止画や動画、ドキュメントなどのデータを管理できます。	P.52
フォト 撮影した静止画や動画を再生・編集できます。	−
マップ 現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。	−
ミラー 本製品を鏡として利用できます。	−
メモ帳	P.45
連絡先	P.30

memo

◎一覧表に記載のアプリ以外にも、機種変更前にご利用・ご契約いただいたアプリがアプリケーション一覧に表示される場合があります。

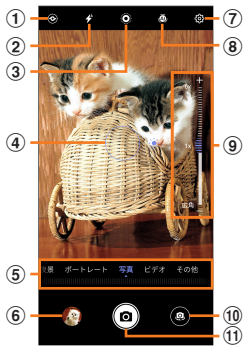
カメラ

カメラをご利用になる前に

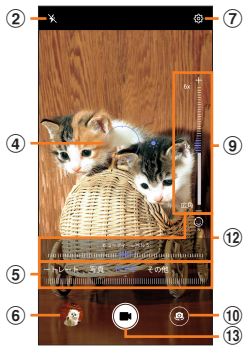
- 電池残量が少なくなった場合は、カメラを起動できません。
- レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなることがあります。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- マナーモードを設定している場合でも、静止画撮影時にシャッター音やセルフタイマーのカウントダウン音が鳴ります。動画録画時も、録画開始時／録画停止時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
- フラッシュ／フォトライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ／フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 位置情報が付加された写真をインターネット上にアップロードする場合、第三者に位置情報を知られる可能性がありますので、ご注意ください。

撮影画面の見かた

1 ホーム画面→［ ］
撮影画面が表示されます。



《静止画撮影画面》



《動画撮影画面》

① **AI Vision**
被写体をスキャンし、それに関連する情報が表示されます。

② **フラッシュ／フォトライト**
フラッシュ／フォトライトの（オート）／（OFF）／（ON）／（常時ON）を切り替えます。

③ **アニメーション写真の有効／無効の切り替え**
静止画撮影時に短い動画を同時に撮影することができます。

④ **オートフォーカス枠**
タップしたところにピントが合います。
静止画撮影時に画面をロングタッチすると、フォーカス（外側）と露出の計量点（内側）が表示され、それぞれお好みの位置にドラッグして調整できます。

⑤ **撮影モード表示**
選択している撮影モードを表示します。スライド／フリックまたはタップして切り替えます。

⑥ **前回撮影した画像のサムネイル**

⑦ **設定**
解像度や位置情報の利用などを設定できます（▶P.42）。

⑧ **AIカメラの有効／無効の切り替え**
AI機能が被写体やシーンを認識し、適切な撮影方法を自動で設定してクオリティの高い写真を簡単に撮影することができます。

⑨ **ズーム**
画面をピンチイン／ピンチアウトするとスライダーが表示されます。
スライダーをドラッグしてズーム倍率を設定します。

⑩ **カメラ切り替え**
アウトカメラ（背面）／インカメラ（前面）を切り替えます。

⑪ **シャッターボタン**

⑫ **ビューティーレベル**
スライダーをドラッグして美肌調整できます。

⑬ **動画の撮影開始／停止ボタン**

memo

◎画面消灯中／ロック画面表示中に、音量ボタン（下）をすばやく2回押すと、ウルトラスナップショットが起動し、静止画が撮影されます。

◎撮影画面で何も操作しないまま一定の時間が経過すると、撮影画面が暗くなり「画面をタップしてカメラを起動」が表示されます。「画面をタップしてカメラを起動」が表示されている間は、画面をタップすると撮影画面が表示されます。

撮影前の設定をする

1 撮影画面→［ ］
カメラの設定画面が表示されます。

2 以下の項目をタップ

解像度	静止画／動画のサイズを設定します。
GPSタグ	撮影した静止画／動画に位置情報を付加するかどうかを設定します。
メモリカードに保存（優先）	撮影した静止画／動画の保存先をmicroSDメモリカードにするかどうかを設定します。
ウォーターマークを自動追加	アウトカメラでの撮影時に、ウォーターマークを自動で追加します。
カメラグリッド	撮影画面にグリッド線を表示するかどうかを設定します。
ミラー反射	インカメラ撮影時に正像／鏡像で撮影するかどうかを設定します。
タイマー	タイマーを設定します。
スマイルキャプチャ	笑顔を検出すると自動的に撮影するかどうかを設定します。
オブジェクトトラッキング	任意の物体を追跡するかどうかを設定します。
ジェスチャー操作	カメラに手をかざして撮影するかどうかを設定します。
ウルトラスナップショット	画面消灯中／ロック画面表示中に、音量ボタン（下）をすばやく2回押して静止画を撮影するかどうかなどを設定します。

※ ご利用になる機能や条件などによって、表示される項目は異なります。

memo

◎初期設定に戻すには［初期設定に戻す］→［OK］と操作してください。
◎設定を変更後、カメラを終了し約15分経過すると、自動で初期の状態に戻る設定項目があります。

静止画／動画を撮影する

静止画を撮影する

1 ホーム画面→［ ］
撮影画面が表示されます。

2 被写体を画面に表示→［ ］
シャッター音が鳴り、静止画が保存されます。

動画を撮影する

1 ホーム画面→［ ］
撮影画面が表示されます。

2 ［ビデオ］→被写体を画面に表示→［ ］
撮影開始音が鳴り、動画の撮影が開始されます。

3 ［ ］
撮影終了音が鳴り、動画が保存されます。
・ 動画撮影中に「 」をタップすると静止画を撮影できます。

撮影モードを切り替える

撮影画面で撮影モード表示を左右にスライド／フリックまたはタップすると、次の撮影モードが表示されます。

ARレンズ		3Dキャラクターの絵文字を作成したり、アニメーションエフェクトを追加したりした動画や静止画を撮影できます。
夜景		夜景の撮影に適しています。
ポートレート		ビューティー効果やボケ味のある写真を撮影できます。
写真		通常の写真撮影をします。
ビデオ		通常の動画撮影をします。
その他	プロ	シャッター速度や手動フォーカスなど、詳細な設定をして静止画を撮影できます。
	スロー	動画をスローモーションで撮影します。
	パノラマ	縦長または横長の広角なパノラマ写真を撮影できます。
	アパーチャ	背景がぼけて被写体がより強調された写真を撮影することができます。
	ライトペインティング	4つのシーンでライトペインティング撮影ができます。
	HDR	明暗部の鮮明さが向上します。
	コマ抜き	コマ抜きの動画を撮影します。
	フィルタ	フィルタを設定し撮影します。
	3Dパノラマ	縦長または横長の広角な3Dパノラマ写真を撮影できます。
	ステッカー	ステッカーを追加します。
	文書	文書をスキャンします。

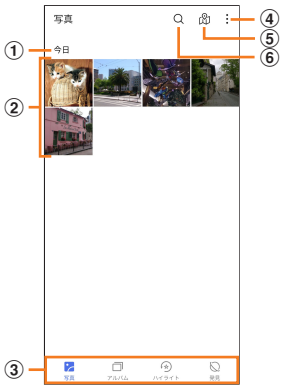
memo

◎静止画の撮影可能枚数や動画の録画可能時間は、microSDメモリカードや内部ストレージの空き容量によって異なります。
◎「ポートレート」や「その他」の撮影モードで「 」をタップすると各モードの説明が表示されます。
◎「その他」の各撮影モードから写真モードに切り替えるには、◁をタップします。
◎「その他」で「ダウンロード」をタップすると、その他の撮影モードをインストールすることができます。

ギャラリー

データを表示／再生する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［ギャラリー］
データ一覧画面／アルバム一覧画面が表示されます。
- データ一覧画面／アルバム一覧画面によって、表示される項目は異なります。



《データー覧画面》

① **撮影日時などの情報**
② **保存データ**
③ **データー覧画面／アルバム一覧画面／ハイライト／発見一覧画面の切り替え**
発見一覧画面では「人物」や「場所」、「アイテム」などでグループ分けされた一覧が表示されます。
④ **メニューアイコン**
スライドショーや設定メニューなどが表示されます。
⑤ **地図**
位置情報が付加されたデータを地図上に表示します。
⑥ **検索**
日付や場所などでデータを検索できます。

2 データを選択
データが再生されます。

ギャラリーのメニューを表示する

データ再生中は、次のメニューが表示されます。

項目	説明
共有	Bluetooth®通信やメールなどを使って共有できます。
お気に入り	「自分のお気に入り」アルバムに追加できます。
削除	削除します。
編集	静止画／動画を編集します。
その他	詳細な編集やスライドショー、名前の変更などができます。

memo
◎メニューが非表示になった場合は、画面をタップすると再表示できます。
◎静止画再生の場合は、タッチパネルを使って次の操作ができます。
- 左／右にフリック：前／後の静止画／動画を再生
- ダブルタップ：拡大表示／縮小表示
- ピンチイン／ピンチアウト：縮小表示／拡大表示

◎再生中画面上部の「ⓘ」をタップするとデータの情報が表示されます。
◎動画再生中に画面をタップし、表示された をタップすると、フローティングウィンドウで動画再生されます。また、 をタップすると動画再生画面をロックし、タッチ操作を無効にします。 をタップすると解除されます。

静止画を編集する

静止画を編集できます。編集可能なファイル形式は、.jpg形式、.png形式などです。データによっては利用できない場合があります。

1 データー覧画面→データを選択

2 画面をタップ→［編集］
データ編集画面が表示されます。
- ［その他］→［詳細な編集］と操作すると、その他のアプリを選択して静止画を編集できます。

3 画面下部のアイコンで編集

4 ［ ］

Play Music

Play Musicを利用する

音楽をプレイリストなどで視聴できます。

1 ホーム画面→［Google］→［Play Music］
Play Music画面が表示されます。
- アカウントの追加画面などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

音楽を再生する

内部ストレージ／ microSDメモリカードに保存されたコンテンツをカテゴリ別に表示して再生できます。
- 音楽再生中にmicroSDメモリカードのマウント解除（▶P.51）は行わないでください。

1 Play Music画面→［ ］→［音楽ライブラリ］

2 アイテムをタップ

3 曲をタップ

memo
◎音量は、音量ボタン（上／下）で調節します。

曲および曲に関連する情報を検索する

内部ストレージ／ microSDメモリカードに保存されている曲を検索したり、曲に関連する情報を検索することができます。

1 Play Music画面→［ ］→［音楽ライブラリ］

2 ［ ］→検索する曲の情報を入力

プレイリストを作成する

1 Play Music画面→［ ］→［音楽ライブラリ］→「アルバム」／「曲」タブをタップ

2 アルバム／曲の「 ⋮ 」をタップ→［プレイリストに追加］→［新しいプレイリスト］

3 タイトルと説明を入力→［プレイリストを作成］

memo
◎プレイリストに曲を追加するには、操作2で［プレイリストに追加］→プレイリストを選択、と操作します。
◎プレイリストを削除するには、Play Music画面→［ ］→［音楽ライブラリ］→［プレイリスト］→プレイリストの［ ⋮ ］→［削除］→［OK］と操作します。なお、曲は削除されません。

カレンダー

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。また、本製品のカレンダーをウェブ上のGoogleカレンダーなどと同期させることができます。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［カレンダー］
カレンダー画面が表示されます。
- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

予定を新規登録する

1 カレンダー画面→［ ＋ ］
新規作成画面が表示されます。

2 以下の項目をタップ

タイトル	予定のタイトルを入力します。
場所	予定の場所を入力します。
終日	終日の予定にするかどうかを設定します。
開始	予定の開始日時を設定します。
終了	予定の終了日時を設定します。
通知	予定の通知を設定します。 ・「通知を追加」をタップすると、通知の設定を追加できます。
アカウント	予定を登録するアカウントを選択します。
説明	予定の説明を入力します。
繰り返し	予定を定期的に繰り返すかどうかを設定します。
タイムゾーン	タイムゾーンを設定します。

3 ［ ✓ ］

memo
◎カレンダー画面→［ ☰ ］→［設定］と操作すると、カレンダーの表示、通知方法、通知音などを変更できます。

時計

時計を利用する

アラームやタイマーなどを設定したり利用したりすることができます。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［時計］
時計画面が表示されます。

アラームを利用する

1 時計画面→［アラーム］
アラーム画面が表示されます。

2 ［ ＋ ］、または編集したいアラームをタップ

3 以下の項目をタップ

時刻	アラーム時刻を選択します。
繰り返し	繰り返しの設定をします。
サウンド	アラーム音を設定します。
バイブレーション	アラーム音と同時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
ラベル	アラーム鳴動時に表示するメッセージを入力します。

4 ［ ✓ ］
アラームが追加または編集されます。

memo
◎アラーム画面で設定した各アラームの「○」／「●」をタップすると、アラームのオン／オフが切り替えられます。
◎アラーム画面で「 ⚙ 」をタップすると、スヌーズ動作などを設定できます。

■アラームが鳴ったときは

設定した時刻になるとアラームが鳴動し、アラーム画面が表示されます。
- スヌーズ動作中に次の操作をすると、アラーム鳴動を停止します。また、「スヌーズの設定」の「自動消音までのスヌーズの回数」のカウントはリセットされます。
  - 電源ボタンを押す
  - 「X分 スヌーズ」をタップ（アラームの設定の「スヌーズの設定」により数字が異なります）
  - 「◀」をタップ
- アラーム鳴動を停止し、さらにスヌーズをオフにする場合は、「スライドしてアラームをオフにする」を左右にスライド／フリックしてください。
- 画面のバックライト点灯中は、画面上部にアラーム通知が表示されます。アラーム通知の「閉じる」をタップするとアラームを停止し、「スヌーズ」をタップするとスヌーズになります。
- スヌーズの動作前に、スヌーズをオフにする場合は、ステータスバーを下にスライド→アラームの通知情報で「解除」をタップしてください。

アラームを削除する

1 アラーム画面→削除するアラームをロングタッチ

2 削除するアラームの［ ⊗ ］→［ ✓ ］

memo
◎削除するアラームをタップ→［削除］→［削除］と操作しても削除できます。

世界時計を利用する

世界の主要都市の時計を設定することができます。

■都市を追加する

1 時計画面→［世界の時刻］
世界の時刻画面が表示されます。

2 ［ ＋ ］

3 都市を選択

■追加した都市を削除する

1 追加した都市をロングタッチ

2 削除する都市の［ ⊗ ］→［ ✓ ］

■都市の表示順を変更する

1 世界の時刻画面で2つ以上の都市を追加しているときに追加した都市をロングタッチ

2 「 ＝ 」をドラッグして表示順を変更→［ ✓ ］

memo
◎世界時計画面で「 ⚙ 」をタップすると、システム日時や時計スタイルなどの変更ができます。

ストップウォッチを利用する

1 時計画面→［ストップウォッチ］
ストップウォッチ画面が表示されます。

2 ［ ▶ ］
「 ⏱ 」をタップすると、ラップタイムを計測できます。

3 ［ ⏸ ］
再び続きを計測するには「 ▶ 」、時間をリセットするには「 ↺ 」をタップします。

memo
◎ストップウォッチ起動中の音は、音量ボタン（上／下）で調節できます。

タイマーを利用する

指定した時間をタイマー音でお知らせできます。

1 時計画面→［タイマー］
タイマー画面が表示されます。

2 「時間」／「分」／「秒」をフリックして時間を設定

3 ［ ▶ ］
一時停止するには「 ⏸ 」、続行するには「 ▶ 」、リセットするには「 ↺ 」をタップします。

memo
◎タイマー画面→［ ⚙ ］→［サウンド］と操作すると、タイマー音を変更することができます。
◎タイマー起動中の音は、音量ボタン（上／下）で調節できます。
◎タイマー画面→「 ⚙ 」をタップし、「マナーモード中のアラーム」をオン／オフにすると、タイマー音をマナーモード中に鳴らすかどうかを設定することができます。

電卓

電卓を利用する

四則演算（+、−、×、÷）や関数計算などができます。

1 ホーム画面→［ツール］→［電卓］
電卓画面が表示されます。
縦画面表示では通常の電卓、横画面表示では関数電卓になります。

2 キーをタップして計算

memo

◎電卓画面で計算結果の数字をロングタッチして、数字のコピー／貼り付けができます。電卓の表示欄や他のアプリに貼り付けて利用できます。
◎「⌫」をタップすると、入力した数値や演算子、計算結果が削除されます。

メモ帳

メモを作成する

1 ホーム画面→［ツール］→［メモ帳］
メモ一覧画面が表示されます。
・「To-do」をタップすると、ToDoの管理ができます。

2 ［＋］→画面をタップ→テキストを入力
・「タグを追加」をタップすると、旅行やパーソナルなどのタグを追加できます。メモ一覧画面→［☰］と操作すると、設定したタグごとにメモを表示することができます。
・「形式」をタップするとインデントや文字サイズなどを設定できます。
・「ギャラリー」をタップすると、メモに画像や撮影した静止画を追加できます。
・「手書き」をタップすると、手書き入力ができます。

3 ［✓］

メモを削除する

1 メモ一覧画面→削除するメモをタップ

2 ［削除］→［削除］

memo

◎メモ一覧画面→［☰］→［設定］と操作すると、ウォーターマークや通知の設定ができます。

メモを編集する

1 メモ一覧画面→編集するメモをタップ

2 メモの本文をタップ→メモを編集→［✓］
・「お気に入り」をタップするとメモをお気に入りに設定できます。

音声レコーダー

音声を録音する

1 ホーム画面→［ツール］→［音声レコーダー］

2 ［●］
・一時停止する場合は、「一時停止」をタップします。「再開」をタップすることで、録音を再開できます。

3 ［■］
録音ファイルが保存されます。

録音された音声を聞く

1 ホーム画面→［ツール］→［音声レコーダー］
録音ファイル一覧画面が表示されます。

2 聞きたい音声をタップ

録音ファイル名を変更する

1 録音ファイル一覧画面→名前を変更したいファイルをロングタッチ

2 ［名前変更］→ファイル名を変更→［OK］

録音された音声を削除する

1 録音ファイル一覧画面→削除したいファイルをロングタッチ

2 ［削除］→［削除］

懐中電灯

懐中電灯を利用する

1 ホーム画面→［ツール］→［懐中電灯］

2 ［🔦］
タップするたびにフラッシュ／フォトライトが点灯／消灯します。

My au

My auを利用する

月々のご請求金額やデータ通信量（ギガ）を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。

1 ホーム画面→［My au］
My auのトップ画面が表示されます。
・初めて起動したときは画面の指示に従ってログインしてください。

2 確認する項目を選択する
直近のご利用状況、ご請求金額、ご契約内容の確認や、各種お手続きができます。

memo

◎「端末管理アプリ」を有効にする画面や利用規約が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面の表示に従って操作してください。

故障紛失サポート

故障紛失サポートを利用する

「故障かな？」と思ったときのクイック診断、簡単操作で故障紛失サポートセンターへ電話相談、インターネットでの交換申込、データ移行をトータルにサポートする便利なアプリです。

1 ホーム画面→［au］→［故障紛失サポート］

トップメニュー画面が表示されます。

- 初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。

2 以下の項目をタップ

クイック診断してみる		お客様ご自身で診断することができます。調子が悪いと思ったら診断してください。
詳細診断		気になる機能を細かく診断できます。
チャットで相談		トラブルや修理・交換のご質問にお答えいたします。
交換申し込み※1		オンライン交換受付のログイン画面をワンタッチで呼び出します。
データ移行		ご利用の機種に対応したデータ移行アプリを起動します。
便利な機能※2	トラブル診断を試す	調べたい項目を選択していくと、トラブルの対処方法が見つかります。
	各種設定	定期クリーニング通知で定期的に診断のお知らせをします。
	診断履歴	診断した履歴情報を確認することができます。

※1　加入条件により表示される内容は異なります。
※2　主な機能のみ記載しております。

memo

◎各機能利用中にトップメニュー画面に戻るときは画面右上の「⌂」をタップしてください。なお、クイック診断ご利用中は、トップメニューへ戻れません。

あんしんフィルター for au

あんしんフィルター for auを利用する

お子さまにスマートフォンを安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブサイトへのアクセスやアプリの利用を制限するフィルタリングサービスです。お子さまの年代に合わせ、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限／許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。
また、保護者が夜間などスマートフォンのご利用を制限したり、お子さまの居場所を確認したりすることもできます。

1 ホーム画面→［au］→［あんしんフィルター for au］

初めて起動したときは、アクセス権限の同意画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

2 ［au 電話番号でログイン］

画面の指示に従って操作してください。
※ご利用になるお子さまのau 電話番号でログインしてください。

3 仮パスワードを入力→仮パスワード（確認）を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

4 フィルタリングの強度を選択

小学生	スマホを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け ＜制限対象＞ ゲーム／動画／音楽、懸賞、成人娯楽、SNS ／掲示板、出会い、アダルトなど
中学生	スマホの操作におおむね慣れたお子さま向け ＜制限対象＞ 懸賞、成人娯楽、SNS ／掲示板、出会い、アダルトなど
高校生	スマホ利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け ＜制限対象＞ SNS ／掲示板、出会い、アダルトなど
高校生プラス	SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け ＜制限対象＞ 出会い、アダルトなど

5 ［規約に同意してサービスを利用開始する］

利用規約を必ずご確認ください。

6 「位置情報、利用情報の取得・利用について」の内容を確認→［はい］

「いいえ」を選択するとエリア検索など一部の機能が利用できません。

7 「利用登録が完了しました」の表示を確認→［OK］

「機器管理機能」を有効にする画面が表示されます。

8 ［有効にする］

9 「よく使うアプリの設定」で利用したいアプリを選択→［設定する］

事前に利用したいアプリを許可してください。

10 設定完了

ウェブサイトが表示されます。
以降は「あんしんフィルターアプリ」をブラウザアプリとしてご利用ください。

管理者情報を有効にする

お子さまのスマホで設定してください。

1 ホーム画面→［au］→［あんしんフィルター for au］

2 画面上の「ここをタップして、あんしんフィルター for auの管理者IDを登録してください。」の表示をタップ

3 仮パスワードを入力→［仮パスワードを照会する］

4 管理者IDを入力→管理者ID（確認）を入力→［管理者ID確認へ進む］

管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

5 ［申請する］

管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→［管理者登録を行う］→［OK］

memo

◎管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

管理者ページを利用する

保護者の方のPCまたはスマホからご利用ください。保護者が遠隔で、お子さまのスマホの設定を行うことができます。

1 メールで受信した「管理者ページURLのご連絡」に記載している管理者ページのURLをタップ

https://anshin-access.netstar-inc.com/

2 管理者IDとパスワードを入力→［ログイン］

3 管理者メニューを表示

＜主な機能＞

- フィルタリング強度の変更
- 個別のウェブサイトやアプリの制限／許可設定
- 利用時間帯の設定
- 利用状況の確認
- エリア検索

memo

◎詳しくはauホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter/

QR・バーコードリーダー

QR・バーコードリーダーを利用する

SATCHを利用して、QRコードやバーコードを読み取ることができます。読み取った内容は、WEBサイト表示などに利用できます。QRコードとJANコードの読み取りに対応しています。

1 ホーム画面→［au］→［SATCH］→［QR/バーコードを読み取る］

初回起動時は、アンケートなどが表示されます。内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。

memo

◎SATCHではQR・バーコードリーダー以外にも、AR（Augmented Reality）を楽しむことができます。ARとはカメラにかざして対象物を読み込むことで、動画やCGなどを表示できる機能です。SATCHアプリ内のキャンペーンなどの画面の案内に沿ってお楽しみください。

Androidアプリ

Google Playを利用する

- Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。

アプリを検索してインストールする

1 ホーム画面→［Play ストア］

Google Play画面が表示されます。
利用規約画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

■有料のアプリを購入するときは

アプリが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- アプリに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

アプリケーションを管理する

ダウンロードされたアプリの確認やアンインストール、キャッシュの消去、強制終了などを行います。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［アプリ］→［アプリ］

2 アプリを選択→各項目を確認／設定

提供元不明のアプリのダウンロード

提供元不明のアプリをダウンロードする前に、ダウンロードに使用するアプリでダウンロードを許可する必要があります。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［セキュリティとプライバシー］→［その他の設定］→［提供元が不明なアプリをインストール］

2 アプリを選択→「アプリのインストールを許可する」の［ ］

アプリをアンインストールする

- アプリによってはアンインストールできない場合があります。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［アプリ］→［アプリ］→アプリを選択

2 ［アンインストール］→［OK］

アプリを無効化する

アンインストールできない一部のアプリやサービスを無効化することができます。

- アプリを無効化した場合、無効化されたアプリと連携している他のアプリが正しく動作しないことがあります。再度有効化することで正しく動作します。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［アプリ］→［アプリ］→アプリを選択

2 ［無効にする］→［アプリを無効にする］

- 再度有効化するには「有効にする」をタップします。

ファイル管理

ファイル管理 …… 50
本製品の保存領域について …… 50
microSDメモリカードを利用する …… 50
USBケーブルでパソコンと接続する …… 51
メモリの使用量を確認する …… 51
ファイル …… 52
ファイルを利用する …… 52
ファイルをコピー／移動する …… 52

ファイル管理

本製品の保存領域について

本製品は、本体メモリとmicroSDメモリカードにデータを保存することができます。

本体メモリ	アプリや各アプリが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。
microSDメモリカード	メディアファイルなどを保存します。

memo

◎アプリによってはmicroSDメモリカードに保存するメニューやメッセージが表示されても、本体メモリに保存される場合があります。

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカード（microSDHCメモリカード、microSDXCメモリカードを含む）を本製品にセットすることにより、データを保存／移動／コピーすることができます。

memo

◎microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。

◎本製品はmicroSD/microSDHC/microSDXCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD/microSDHC/microSDXCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

◎他の機器でフォーマットしたmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品でフォーマットしてください（▶P.51）。

◎著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動／コピーは行えても本製品で再生できない場合があります。

◎microSDXCメモリカードはSDXC対応機器でのみご使用いただけます。
万一、SDXC非対応の機器にmicroSDXCメモリカードを差し込んだ場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがありますが、フォーマットはしないでください。
SDXC非対応の機器でmicroSDXCメモリカードをフォーマットした場合、microSDXCメモリカードからデータが失われ、異なるファイルシステムに書き換えられます。また、microSDXCメモリカード本来の容量で使用できなくなることがあります。

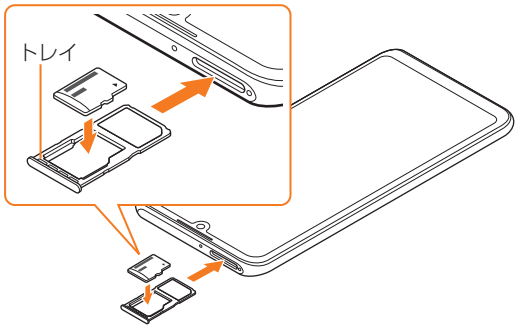
microSDメモリカードを取り付ける

microSDメモリカードの取り付けは、本製品の電源を切ってから行います。

1 SIM取り出しピン（試供品）の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイの穴に差し込み、ゆっくりと押し込む（▶P.15）
トレイが押し出されます。

2 トレイをまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す（▶P.15）

3 microSDメモリカードの端子（金属）面を下にしてトレイにはめ込み、トレイごと本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む
・microSDメモリカードがトレイから浮かないように、はめ込んでください。



4 トレイをしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認（▶P.15）

memo

◎microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損したりするおそれがあります。

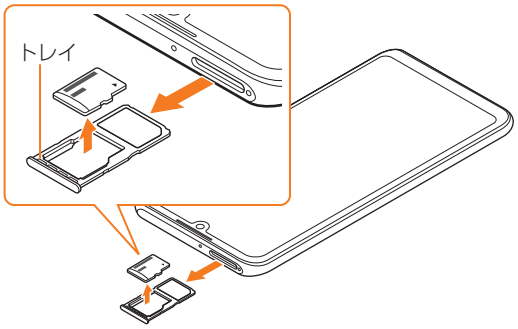
microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードの取り外しは、本製品の電源を切ってから行います。

1 SIM取り出しピン（試供品）の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイの穴に差し込み、ゆっくりと押し込む（▶P.15）
トレイが押し出されます。

2 トレイをまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す（▶P.15）

3 microSDメモリカードを取り出し、トレイを本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



4 トレイをしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認（▶P.15）

memo

◎microSDメモリカードの端子部には触れないでください。

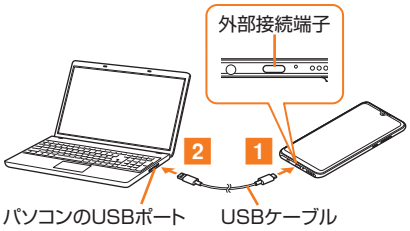
◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

USBケーブルでパソコンと接続する

microSDメモリカードをセットした本製品とパソコンを付属のUSBケーブルで接続して、本製品にセットしたmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。また、音楽／動画データの転送も可能です。

1 本製品が完全に起動している状態で、付属のUSBケーブルのUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子に接続

2 パソコンが完全に起動している状態で、付属のUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに接続



3 端末データへのアクセスの許可画面で［写真を転送］／［ファイルを転送］

■通知パネルからUSB接続方法を選択する

1 本製品のステータスバーを下方向にスライド→「設定」が表示されている通知をタップ

2 USB接続方法を以下の項目から選択

写真を転送	カメラやMTP非対応の機器と接続して、データを転送できます。
ファイルを転送	ファイル転送やWindows Media® Playerとの同期が行えます。
充電のみ	充電のみ行えます。
給電	接続した機器への給電を行えます。
MIDI	本製品をMIDI入力に使用して楽曲データを再生します。

memo

◎著作権保護されたデータは、転送時に使用した端末以外では再生できない場合があります。

◎データによっては著作権保護されているため再生できないものがあります。

◎著作権保護されていないデータでも、本製品以外で保存したデータは再生できない場合があります。

◎本製品以外でファイルを保存したmicroSDメモリカードを使用すると、パソコンとの接続時にアクセス許可の設定をしてもパソコンで認識されないことがあります。その場合は、microSDメモリカードを本製品でフォーマットすることをおすすめします。なお、microSDメモリカードをフォーマットすると、すべてのデータが消去されますのでご注意ください。

転送ファイルについて

◎拡張子を含め64文字目まで同じファイル名のデータを転送したときは、データが上書きされる場合があります。

◎著作権保護されたデータのライセンス情報は、microSDメモリカードに保存されます。ライセンス情報データの削除、データの初期化などを行うと、転送したデータが再生できなくなります。

■本体メモリやmicroSDメモリカード内のデータをパソコンで操作する

あらかじめパソコンと本製品を接続し、利用するUSB接続方法を選択してください。

1 パソコンから本製品を開く

本体メモリを操作する場合は、「内部ストレージ」を開いてください。

2 パソコンを操作してデータを転送

3 転送終了後、USBケーブルを本製品から取り外す

USBケーブルのUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

メモリの使用量を確認する

本製品の内部ストレージやmicroSDメモリカードの合計容量や空き容量の確認などの操作ができます。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［ストレージ］

2 以下の項目をタップ

内部ストレージ	本製品内のメモリの合計容量や空き容量が確認できます。
メモリカード※	microSDメモリカードの合計容量や空き容量の確認、マウント解除や初期化の操作ができます。
デフォルトの保存場所※	ダウンロードしたデータなどの保存先を設定します。

※ microSDメモリカード取り付け時のみ表示されます。

memo

◎「クリーンアップ」をタップすると不要なアプリやキャッシュなどのデータを消去し、メモリの空き容量を増やすことができます。

microSDメモリカードをフォーマットする

microSDメモリカードをフォーマット（初期化）すると、microSDメモリカードに保存されているデータがすべて消去されます。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［ストレージ］

2 ［メモリカード］→［フォーマット］→［消去してフォーマット］→［完了］

memo

◎フォーマットは、充電しながら行うか、内蔵電池が十分に充電された状態で行ってください。

ファイル

ファイルを利用する

本製品やmicroSDメモリカードに保存した静止画や動画、ドキュメントなどのデータを管理できます。

1 ホーム画面→［ツール］→［ファイル］
ファイル操作画面が表示されます。

2 利用したいカテゴリを選択／［内部ストレージ］／［メモリカード］
フォルダ／ファイル一覧画面が表示されます。
- 「本体のストレージ」をタップするとメモリの使用量を確認できます（▶P.51）。
- 「周囲のネットワーク機器」をタップすると、無線LAN（Wi-Fi®）接続された機器（共有ファイル）へのアクセスができます。

3 表示／再生したいファイルをタップ
選択したファイルが表示／再生されます。

ファイルのメニューを利用する

カテゴリ／内部ストレージ／メモリカード、フォルダ／ファイル一覧画面で「⋮」をタップすると、以下の項目が表示されます。

クリーンアップ	不要なファイルやアプリを削除／アンインストールしてストレージの容量を確保します。
設定	「ファイル」アプリの更新情報の確認や、表示設定などを行います。
サイズでフィルタしない／サイズの小さい画像を表示しない	サイズが小さい画像の表示／非表示を切り替えます。
更新	最新の状態に更新します。
並べ替え	種類／名前／サイズ／日時などでソートします。
フィルタ	ドキュメントの種類ごとに表示／非表示を切り替えます。
新規フォルダ	フォルダを新規作成します。

※ 表示される項目は、カテゴリ、フォルダ／ファイルなどの種類によって異なります。

ファイルをコピー／移動する

microSDメモリカードにコピー／移動する

1 ホーム画面→［ツール］→［ファイル］
2 ［内部ストレージ］→フォルダを選択
3 コピー／移動するファイルをロングタッチ→［コピー］／［移動］
4 ◁ を数回タップ→［メモリカード］
5 microSDメモリカード内の任意の場所で［貼付け］／［移動］

microSDメモリカードからコピー／移動する

1 ホーム画面→［ツール］→［ファイル］
2 ［メモリカード］→フォルダを選択
3 コピー／移動するファイルをロングタッチ→［コピー］／［移動］
4 ◁ を数回タップ→［内部ストレージ］
5 内部ストレージ内の任意の場所で［貼付け］／［移動］

データ通信

Bluetooth®機能 …… 54
Bluetooth®機能を利用する …… 54
Bluetooth®機能でデータを送受信する …… 54
無線LAN（Wi-Fi®）機能 …… 55
無線LAN（Wi-Fi®）機能について …… 55
無線LAN（Wi-Fi®）機能をオンにする …… 55
Wi-Fi®ネットワークに接続する …… 55
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する …… 55
接続中のWi-Fi®ネットワークを切断する …… 55
Wi-Fi®機能の設定をする …… 55
テザリング機能 …… 56
テザリングについて …… 56
Wi-Fi®テザリング機能を利用する …… 56
Bluetooth®テザリング機能を利用する …… 56
USBテザリング機能を利用する …… 56

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。

memo

◎本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
◎Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetooth®機能をオンにする

本製品でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能をオンに設定します。
他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、データ送受信などが利用可能になります。

- 他のBluetooth®機器からの接続を受けるには、本製品をあらかじめ他の機器から検出可能に設定しておく必要があります（▶P.54）。

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［デバイス接続］→［Bluetooth］
Bluetooth設定画面が表示されます。

2 「Bluetooth」の［ ］
Bluetooth®機能がオンになり、ステータスバーに［ ］（接続待機中のアイコン）が表示されます。

memo

◎Bluetooth®機能のオン／オフ設定は、電源を切っても変更されません。
◎Bluetooth®機能は本製品の電源を切った状態では利用できません。
◎Bluetooth®機能をオンにすると、電池の消耗が早くなります。使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。
また、航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

Bluetooth®機器を登録する

本製品と他のBluetooth®機器を接続するには、あらかじめペアリング（登録）を行います。

- 機器によって、ペアリングのみ行う場合と、続けて接続まで行う場合があります。

1 Bluetooth設定画面→「Bluetooth」の［ ］
検出されたBluetooth®デバイス名が一覧表示されます。

2 ペアリングを行うBluetooth®デバイス名を選択

3 画面の指示に従って操作
パスキー入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー（4～16桁の数字）を入力します。

memo

◎Bluetooth®機器との接続中には、他のBluetooth®機器を登録できない場合があります。
◎ペアリングを行うデバイス側で、Bluetooth®機能が有効になっていることとBluetooth®検出機能がオンになっていることを確認してください。
◎接続するBluetooth®デバイス名が表示されていないときは、「スキャン」をタップして機器を再検索します。

■パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。本製品では、4～16桁の数字を入力できます。

memo

◎パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
◎接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。

他のBluetooth®機器から検出可能にする

1 Bluetooth設定画面→「Bluetooth」の［ ］
一定時間、他のBluetooth®機器から検出可能になります。

■他のBluetooth®機器からペアリング要求を受けた場合

ペアリングを要求された場合は、必要に応じて「ペアリング」をタップまたはパスキーを入力し、Bluetooth®機器を認証します。

Bluetooth®機器の接続を解除する

1 Bluetooth設定画面→接続を解除するBluetooth®デバイス名の［ ］→［ペアリング解除］

Bluetooth®機能でデータを送受信する

あらかじめ本製品のBluetooth®機能をオンにしてください。

Bluetooth®機能でデータを送信する

連絡先、静止画、動画、音楽などのファイルを、他のBluetooth®機器に送信できます。

- 送信は各アプリの共有メニューなどから行ってください。

Bluetooth®機能でデータを受信する

1 他のBluetooth®デバイスからデータ送信

2 画面上のポップアップ通知で［受信］
ポップアップ通知が表示されない場合は、ステータスバーを下にスライド→通知パネルのBluetooth共有の通知で［受信］と操作します。

無線LAN（Wi-Fi®）機能

無線LAN（Wi-Fi®）機能について

家庭内で構築した無線LAN（Wi-Fi®）環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。

memo

◎ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN（Wi-Fi®）親機（Wi-Fi®ネットワーク）をご用意ください。

◎外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi®ネットワーク状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。

◎すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。

◎無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

無線LAN（Wi-Fi®）機能をオンにする

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［無線とネットワーク］→［Wi-Fi］

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2 「Wi-Fi」の［ ］

Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。

memo

◎Wi-Fi®機能がオンのときでもモバイルデータ通信を利用できます。ただしWi-Fi®ネットワーク接続中は、Wi-Fi®機能が優先されます。

◎Wi-Fi®ネットワークが切断されると、自動的にモバイルデータ通信に切り替わります。

◎Wi-Fi®機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。Wi-Fi®ネットワークの電波強度は、本製品をお使いの位置によって異なります。Wi-Fi®ルーターの近くに移動すれば、電波強度が改善されることがあります。

Wi-Fi®ネットワークに接続する

1 Wi-Fi設定画面→「Wi-Fi」の［ ］

Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。

- 接続するWi-Fi®ネットワークが表示されていないときは、ネットワーク一覧を下にフリックして再検索します。

2 接続するWi-Fi®ネットワークを選択→［接続］

- セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワード（セキュリティキー）※を入力し、「接続」をタップします。
  ※ パスワード（セキュリティキー）は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 接続が完了すると、ステータスバーに が表示されます。

memo

◎Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークをタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。

◎お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。

Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する

1 Wi-Fi設定画面→［ネットワークを追加］

2 追加するWi-Fi®ネットワークのネットワークSSIDを入力

3 セキュリティを選択

必要に応じて、追加するWi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。

4 ［接続］

memo

◎手動でWi-Fi®ネットワークを追加する場合は、あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

接続中のWi-Fi®ネットワークを切断する

1 Wi-Fi設定画面→接続中のWi-Fi®ネットワークを選択

2 ［切断］

memo

◎Wi-Fi設定画面→接続中のWi-Fi®ネットワークをロングタッチ→［ネットワークを削除］と操作しても、接続を切断できます。

◎切断すると、再接続のときにパスワード（セキュリティキー）の入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi®機能の設定をする

1 Wi-Fi設定画面→［ ⋮ ］→以下の項目をタップ

Wi-Fi+	Wi-Fi®機能とモバイルデータ通信の切り替えやWi-Fi®機能のオン／オフなど、Wi-Fi®の各機能を自動的に制御します。
Wi-Fi Direct	他のWi-Fi Direct®対応デバイスとの接続を設定します。
設定	Wi-Fi®認証用の証明書のインストール操作やMACアドレス／ IPアドレスを確認したり、WPS（Wi-Fi Protected Setup™）対応アクセスポイントへ接続したりできます。
ヘルプ	ヘルプを確認できます。

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは、本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続することができる機能です。

memo

◎テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

Wi-Fi®テザリング機能を利用する

無線LAN（Wi-Fi®）機器を最大8台まで接続して、インターネットに接続することができます。

1 **ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［無線とネットワーク］→［テザリングとポータブルアクセス］**

2 **［ポータブルWi-Fiアクセスポイント］→「HUAWEI P30 lite_xxxx」（または本製品のネットワーク名）の［ ］**

・「アクセスポイントを設定」から本製品のネットワーク名の変更などができます。

Bluetooth®テザリング機能を利用する

Bluetooth®機能を利用してインターネットに接続することができます。

1 **ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［無線とネットワーク］→［テザリングとポータブルアクセス］**

2 **「Bluetoothテザリング」の［ ］**

USBテザリング機能を利用する

付属のUSBケーブルでパソコンと本製品を接続して、インターネットに接続することができます。

・ あらかじめ「USBケーブルでパソコンと接続する」（▶P.51）を参照してUSBケーブルを接続してください。

1 **ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［無線とネットワーク］→［テザリングとポータブルアクセス］**

2 **「USBテザリング」の［ ］**

memo

◎USBテザリング機能をオフにする場合は、操作2で「USBテザリング」を再度タップしてオフにするか、USBケーブルを抜いてください。

機能設定

機能設定 …… 58
設定メニューを表示する …… 58
au設定メニューを利用する …… 58
無線とネットワークを設定する …… 58
デバイス接続の設定をする …… 59
ホーム画面と壁紙の設定をする …… 59
画面の設定をする …… 59
サウンドの設定をする …… 60
通知の設定をする …… 60
アプリの設定をする …… 60
電池の設定をする …… 60
セキュリティとプライバシーの設定をする …… 61
スマートアシストを設定する …… 62
ユーザーとアカウントの設定をする …… 63
Google …… 63
システムに関する設定をする …… 63

機能設定

設定メニューを表示する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］

設定メニューが表示されます。

■設定メニュー項目一覧

項目	設定内容	ページ
HUAWEI IDでログイン	Huaweiサービスにアクセスする際に利用するアカウントの設定を行います。	−
au設定	auの各サービスの設定を行ったり、auのサポートサイトに接続したりします。	P.58
無線とネットワーク	通信やネットワークに関する設定を行います。	P.58
デバイス接続	本製品に接続する機器の設定を行います。	P.59
ホーム画面と壁紙	ホーム画面やロック画面の設定を行います。	P.59
画面	画面の明るさやテキストサイズ、画面の向きなど、画面表示に関する設定を行います。	P.59
サウンド	音量やマナーモード、通知音、操作音など、音に関する設定を行います。	P.60
通知	アプリの通知などの設定を行います。	P.60
アプリ	アプリの権限やデフォルトアプリの設定を行います。	P.60
電池	電池残量の確認や、省電力モードなどの設定を行います。	P.60
ストレージ	本製品本体内やmicroSDメモリカードのメモリ容量の確認、microSDメモリカードのフォーマット、デフォルトの保存場所の設定などを行います。	P.51
デジタルバランス	アプリの利用時間を把握して管理を行います。	−
セキュリティとプライバシー	アプリの安全性チェックや画面ロックなど、セキュリティやプライバシー保護に関する設定を行います。	P.61
スマートアシスト	片手操作や電源オン／オフタイマーなど、便利な機能を設定できます。	P.62
ユーザーとアカウント	本製品のユーザーの管理やオンラインサービスのアカウント管理を行います。	P.63
Google	Googleのアカウントおよびサービスに関する情報の確認や設定の変更などができます。	P.63
システム	端末情報の確認やシステム更新、言語と文字入力、日付と時刻など、本製品の詳細な設定を行います。	P.63

au設定メニューを利用する

1 設定メニュー→［au設定］

2 以下の項目をタップ

au設定メニュー	au ID	▶P.18「au IDを設定する」
	au初期設定	以前にご利用のアプリのダウンロードや、auの便利な機能の設定など、本機種のご利用を始められる際の設定をサポートするアプリです。
	おすすめアプリ一覧	おすすめアプリのダウンロードや、インストール済みのアプリの確認、アンインストールを行うことができます。
	au位置情報サービス	auから位置情報に関わるサービスを提供する際に、他のアプリと連携して使用されるアプリです。
	au Wi-Fi接続ツール	auの公衆無線LANサービス「au Wi-Fi SPOT」やauの宅内Wi-Fi機器サービス「Wi-Fi HOME SPOT」を便利にご利用いただくためのアプリです。
	パーソナル・スクリーン	お客様の好みや普段のスマートフォンの利用スタイルに合わせて、ニュースや天気、動画やショッピング情報などのコンテンツの提案やスマートフォンの使い方をサポートする機能です。
	データを移行する	スマートフォンで撮影した写真や連絡先など、さまざまなデータをauサーバーに預けたり、microSDメモリカードへのバックアップやスマートフォンへの復元をしたりすることができます。また機種変更時のデータ移行にもご利用できます。
	コミュニケーターが遠隔操作でサポート	▶P.77「遠隔操作サポートを利用する」
	au災害対策・緊急速報メール	緊急速報メール（緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報）の受信設定や受信音の音量など、受信に関する設定ができます。
	データお預かり設定	自動で預けるデータの種類を設定したり、自動お預かり設定の詳細を確認したりできます。
	au通信品質レポート機能	さらなる通信品質向上のため、音声通話やデータ通信時などにおける品質、電波状況および発生場所（GPS位置情報）を検知・収集し、auに自動送信する機能です。
	セルフケア設定	KDDIが提供する「セルフケア」サービス※を利用するかどうかを設定できます。 ※ Wi-Fi設定やBluetooth設定などお客様の端末設定を支援するサービス
auサポート		My auのサイトへの接続やお客さまセンター（157）への発信を行います。

無線とネットワークを設定する

無線LAN（Wi-Fi®）やモバイルネットワーク、テザリングなどネットワークに関する設定を行います。

1 設定メニュー→［無線とネットワーク］

2 以下の項目をタップ

機内モード	▶P.59「機内モードを設定する」
Wi-Fi	▶P.55「無線LAN（Wi-Fi®）機能」
モバイルネットワーク	モバイルデータ通信のオン／オフやデータローミング、アクセスポイント名の設定など、モバイルネットワークの詳細な設定を行うことができます。
テザリングとポータブルアクセス	▶P.56「テザリング機能」
データ通信	データ通信量の確認や通信を行うアプリの設定、バックグラウンドでの通信の制限など、モバイルデータ通信の詳細な設定ができます。
VPN	▶P.59「VPNを設定する」
プライベートDNS	セキュリティとプライバシーの保護のため、プライベートDNSを切り替えることができます。

memo

◎「モバイルデータ通信」をオフにするとデータ通信が無効になり、4G（LTE／WiMAX 2+）通信でのデータ通信ができなくなります。

機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能（電話、データ通信、無線LAN（Wi-Fi®）機能、Bluetooth®機能）がすべてOFFになります。

1 設定メニュー→［無線とネットワーク］→「機内モード」の［ ］

memo

◎航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

◎機内モードを有効に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に無効に設定されます。

◎機内モードを有効に設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの送受信、無線LAN（Wi-Fi®）機能、Bluetooth®機能による通信などもご利用になれません。

VPNを設定する

仮想プライベートネットワーク（VPN：Virtual Private Network）は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。
本製品からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

- 本製品は以下の種類のVPNに対応しています。
  - PPTP
  - L2TP
  - L2TP/IPSec PSK
  - L2TP/IPSec RSA
  - IPSec Xauth PSK
  - IPSec Xauth RSA
  - IPSec Hybrid RSA

■ VPNを追加する

1 設定メニュー→［無線とネットワーク］→［VPN］

2 ［VPNネットワークの追加］
初回起動時など、セキュリティの設定が必要な場合は画面の指示に従って設定してください。項目の内容については、「画面ロックとパスワードの設定をする」（▶P.61）をご参照ください。

3 VPN設定の各項目を設定→［保存］
VPN設定画面のリストに、新しいVPNが追加されます。

memo

◎追加したVPNは編集したり、削除したりできます。編集するには、変更するVPNをロングタッチ→［ネットワークの編集］→必要に応じてVPNの設定を変更→［保存］と操作します。削除するには、削除するVPNをロングタッチ→［ネットワークを削除］と操作します。

■ VPNに接続する

1 設定メニュー→［無線とネットワーク］→［VPN］
VPN設定画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続するVPNをタップ

3 必要な認証情報を入力→［接続］
VPNに接続すると、ステータスバーに が表示されます。

■ VPNを切断する

1 設定メニュー→［無線とネットワーク］→［VPN］
VPN設定画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続中のVPNをタップ→［切断］

デバイス接続の設定をする

Bluetoothやワイヤレス投影、USBなどの対応機器の接続設定をします。

1 設定メニュー→［デバイス接続］

2 以下の項目をタップ

Bluetooth	▶P.54「Bluetooth®機能」
Huawei Share	他のHuawei製品と簡単にファイルの共有や印刷ができます。
ワイヤレス投影	外部機器に本製品の表示を出力します（ミラーリング）。
USB	▶P.51「USBケーブルでパソコンと接続する」
印刷	▶P.59「印刷に関する設定をする」

印刷に関する設定をする

印刷サービスを利用したプリンタの設定を行います。

1 設定メニュー→［デバイス接続］→［印刷］

■ 印刷の設定をする

2 ［デフォルト印刷サービス］→「デフォルト印刷サービス」の［ ］
使用できるプリンタの一覧が表示されます。
- ［その他］をタップすると、プリンタの追加や設定を変更できます。

■ プリントサービスをインストールする

2 ［サービスを追加］→画面の指示に従って、利用するプリントサービスをインストールする

ホーム画面と壁紙の設定をする

ホーム画面や壁紙、ロック画面の設定を行います。

1 設定メニュー→［ホーム画面と壁紙］

2 以下の項目をタップ

テーマ	ホーム画面のテーマを選択します。
壁紙	壁紙を設定します。
ホーム画面設定	▶P.21「ホーム画面を設定する」
ホーム画面のスタイル	ホーム画面のスタイルを切り替えます。
ロック画面に署名を表示	ロック画面に表示する署名を入力します。

画面の設定をする

画面の明るさやテキストサイズ、視力保護など、画面表示に関する設定を行います。

1 設定メニュー→［画面］

2 以下の項目をタップ

画面の明るさ		画面の明るさを設定します。 ・「自動調整」をオンにすると、設定した画面の明るさを、周囲の明るさに合わせて自動的に調整します。
カラーモードと色温度		画面のカラーモードと色温度を設定します。
スリープ		スリープモードに移行するまでの時間を設定します。
ブルーライトカット	ブルーライトカット	ブルーライトをカットし、目の負担を軽減するモードにするかどうかを設定します。
	時間帯指定済み	時間帯を指定して視力保護を設定します。
	色温度	視力保護画面の寒色／暖色のバランスを調整します。
テキストサイズと表示サイズ		文字サイズと表示サイズを設定します。
画面の解像度		ディスプレイの解像度を下げて消費電力を節約します。
その他の表示設定	全画面表示	全画面表示に対応していないアプリを全画面表示するかどうかを設定します。
	ノッチ	周囲のエリアを暗くすることで、ディスプレイ上部のノッチ部分を隠すことができます。
	スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。
	画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に横表示／縦表示を切り替えるかどうかを設定します。

サウンドの設定をする

マナーモードの設定や着信音など、音やバイブレータに関する設定を行います。

1 設定メニュー→［サウンド］

2 以下の項目をタップ

メディア		それぞれの音量を調整します。
着信音		
アラーム		
通話		
サイレントモード		マナーモードを設定します。
サイレントモード時のバイブ		マナーモード時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。
デフォルトの音量ボタン操作		デフォルトの音量ボタン操作を設定します。
通知の鳴動制限		▶P.60「通知の鳴動制限を設定する」
着信音		着信音を設定します。
着信時のバイブ		着信時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。
通知		通知音を選択します。
Hauwei Histenサウンド効果		HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.が開発した音響効果技術「HUAWEI Histen」の各種設定を行います。
その他のサウンド設定	ダイヤルタップ音	電話アプリのダイヤルパッドをタップしたときの音を設定します。
	画面ロック	画面ロックまたはロック解除時に通知音を鳴らすかどうかを設定します。
	画面タップ	アプリやメニューを選択したときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
	タッチ操作バイブ	ナビゲーションバーのタップ時とロック解除時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。

通知の鳴動制限を設定する

通知を鳴動させる時間帯や内容を設定できます。

1 設定メニュー→［サウンド］→［通知の鳴動制限］

2 以下の項目をタップ

通知の鳴動制限	通知の鳴動制限のオン／オフを設定します。
時間帯	通知の鳴動制限の時間帯を設定します。
予定	通知の鳴動制限の対象となる予定を設定します。
新規追加	通知のルールを追加します。
通知鳴動制限モード	通知の鳴動を許可する内容を設定します。
優先度の高い着信/通知を定義	「通知鳴動制限モード」で利用する、優先度の高い着信／通知の内容を設定します。

通知の設定をする

通知機能に関する設定を行います。

1 設定メニュー→［通知］

2 以下の項目をタップ

アプリのアイコンバッジ		アプリのアイコン上に通知バッジを表示するかどうかを設定します。
ロック画面での通知		ロック画面での通知の表示方法を設定します。
その他の通知設定	通知で画面を点灯	通知があったときに画面を点灯するかどうかを設定します。
	LED通知	着信時などにステータスインジケータでお知らせするかどうかを設定します。
	通知方法	通知方法をアイコン／件数で切り替えます。
一括管理		アプリの通知を一括で設定します。 各アプリをタップすると、アプリごとに通知を設定できます。

アプリの設定をする

アプリの権限やデフォルトアプリなどに関する設定を行います。

1 設定メニュー→［アプリ］

2 以下の項目をタップ

アプリ	ダウンロードしたアプリの確認や、実行中のアプリに関する設定を行います。
権限	各アプリから個人データにアクセスできる権限を設定し、個人データを保護できます。
デフォルトアプリ	同じ機能を持つアプリが複数ある場合に、デフォルトで使用するアプリを設定します。
AppAssistant	ゲームアプリを統合し、管理できます。
ツインアプリ	1つのアプリに対して同時に2つの異なるアカウントでログインできるように設定します。
アプリの設定	各アプリの設定ができます。

電池の設定をする

電池残量の確認や、省電力モードなどの設定を行います。

1 設定メニュー→［電池］

2 以下の項目をタップ

（電池残量表示）		電池残量や使用可能な残り時間の目安などを表示します。
電池消費量を最適化		本製品の状態をスキャンし、電力消費の最適化の方法を提示します。
パフォーマンスモード		パフォーマンスモードのオン／オフを設定します。
省電力モード		省電力モードのオン／オフを設定します。
ウルトラ省電力モード		ウルトラ省電力モードのオン／オフを設定します。
アプリ起動		アプリの起動とバックグラウンドでの実行を管理して、消費電力を節約します。
電池消費量ランキング		各アプリ／機能の電池消費量ランキングを表示します。
電池消費量詳細		各アプリ／機能の電池消費量の詳細を表示します。
電池残量表示位置		電池残量表示の位置を設定します。
その他の電池設定	消費電力の高いアプリの履歴	消費電力の高いアプリの履歴を表示します。
	端末スリープ時も接続状態を維持	スリープモード時のWi-Fi®接続やモバイルデータ通信の接続状態を維持するかどうかを設定をします。

セキュリティとプライバシーの設定をする

1 設定メニュー→［セキュリティとプライバシー］
セキュリティとプライバシー設定メニューが表示されます。

2 以下の項目をタップ

Google Play プロテクト		Google Playプロテクトを使用して本製品をスキャンし、セキュリティ上の脅威を確認するかどうかを設定します。
端末を探す		本製品を紛失した場合に、リモートで本製品を探すかどうかを設定します。
位置情報サービス		▶P.61「位置情報の設定をする」
セキュリティ アップデート		ソフトウェア更新の有無を確認します。
指紋ID		▶P.61「指紋認証を設定する」
顔認証		▶P.23「顔認証機能」
画面ロックとパスワード		▶P.61「画面ロックとパスワードの設定をする」
パスワードのキーチェーン		ユーザー名とパスワードを保存して、アカウントログイン時に自動入力するかどうかを設定します。
アプリのロック		アプリを暗号化し、不正なアクセスを防止します。
PrivateSpace		PrivateSpaceを有効にする設定をします。
ファイルのSafeボックス		パスワードで保護されたSafeボックスにデータを保存します。
その他の設定	端末管理	端末管理アプリを表示または無効にします。
	暗号化と証明書	▶P.62「暗号化と証明書を設定する」
	提供元が不明なアプリをインストール	▶P.47「提供元不明のアプリのダウンロード」
	HiSuiteからHDBの使用を許可	HiSuite※を利用してパソコンから本製品に接続し、アプリやデータを操作することを許可します。
	HiSuiteのHDB許可を取り消し	HiSuiteからの接続許可を取り消します。
	信頼できるエージェント	信頼できるエージェント（スマートロック解除などの機能）を管理します。
	端末識別子	端末識別子をリセットしたり、非表示に設定したりできます。
	使用情報へのアクセス	アプリの使用状況データへのアクセスを許可するアプリを管理します。
	画面の固定	特定のアプリの画面を固定して表示するように設定します。

※HiSuiteは、HUAWEIスマートフォン・タブレットのために開発された専用アプリです。HUAWEIスマートフォン・タブレットに保存されたユーザーデータの管理やバックアップ・復元、システム更新をWindows PCから簡単に行うことができます。
HiSuiteについて詳しくは、以下のホームページをご参照ください。
http://www.support-huawei.com/product_in_use/hisuite_app.html

位置情報の設定をする

1 セキュリティとプライバシー設定メニュー→［位置情報サービス］

2 以下の項目をタップ

現在地にアクセス		アプリからの現在地情報のアクセスを許可するかどうかを設定します。
詳細設定	Wi-Fiのスキャン	Wi-Fi®機能がオフの場合でもWi-Fi®ネットワークをスキャンして、測位精度を上げるかどうかを設定します。
	Bluetoothのスキャン	Bluetooth®機能がオフの場合でもBluetooth®デバイスをスキャンして、測位精度を上げるかどうかを設定します。
最近の位置情報要求		位置情報を取得したアプリを表示します。アプリをタップするとアプリ情報を表示します。
位置情報サービス		位置情報の利用をアプリに許可するかどうかを設定したり、ロケーション履歴を管理したりします。

memo

◎電池の消費を節約する場合は、「Wi-Fiのスキャン」「Bluetoothのスキャン」をオフにするか、または「現在地にアクセス」をオフに設定してください。
◎周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しい位置情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

指紋認証を設定する

指紋認証機能を利用した画面ロックの解除方法を設定します。また、指紋スキャナーのロングタッチやスライド操作での各種動作を設定できます。

1 セキュリティとプライバシー設定メニュー→［指紋ID］
指紋ID設定メニューが表示されます。

2 以下の項目をタップ

指紋管理	▶P.23「指紋認証機能」
写真／ビデオを撮影	指紋スキャナーをロングタッチして静止画／動画を撮影できるようにするかどうかを設定します。
電話に出る	指紋スキャナーをロングタッチして電話に出られるようにするかどうかを設定します。
アラーム停止	指紋スキャナーをロングタッチしてアラームを停止できるようにするかどうかを設定します。
通知パネル表示	指紋スキャナーをスライドして通知パネルの表示／非表示を操作できるようにするかどうかを設定します。
写真を閲覧	写真の閲覧時に指紋スキャナーを左右にスライドして切り替え操作ができるようにするかどうかを設定します。

画面ロックとパスワードの設定をする

ロック画面が表示されているときに、パターンや暗証番号、パスワードを入力しないとロックを解除できないように設定できます。

1 セキュリティとプライバシー設定メニュー→［画面ロックとパスワード］

2 以下の項目をタップ

ロック画面のパスワードを設定	6桁のPINを入力してロック画面のパスワードを設定します。 「ロック解除方法を変更」をタップすると、次の解除方法でも設定できます。 「4桁のPIN」「カスタムPIN」「パターン」「パスワード」
ロック画面のパスワードを変更	ロック画面のパスワードを変更します。
ロック画面のパスワードを無効化	ロック画面のパスワード入力を無効にします。
安全なロック設定	電源を切る画面でロックダウンボタンを表示するかどうかを設定します。 • ロックダウンモードでは、ロック画面のパスワード以外ではロック画面を解除できません。
スマートロック解除	Bluetooth®対応機器を利用して画面ロックを解除できるようにするかどうかを設定します。

※ ご利用になる機能や条件などによって、表示される項目は異なります。

■画面ロックをかける

画面ロックを設定した後に、電源ボタンを押す、またはスリープで設定している時間が経過すると、画面のバックライトが消灯し、画面ロックがかかります。

■画面ロックを解除する

1 電源ボタンを押す
画面のバックライトが点灯し、ロック画面が表示されます。

2 ロック画面をスライド→画面ロックの解除方法を入力

memo

◎画面ロックを解除するときに、PIN ／パターン／パスワードを5回続けて失敗した場合は、60秒後に再試行できる旨のメッセージが表示されます。

暗号化と証明書を設定する

SIMカードロックの設定やmicroSDメモリカードの暗号化などを行います。

1 セキュリティとプライバシー設定メニュー→［その他の設定］→［暗号化と証明書］

2 以下の項目をタップ

SIMカードロック設定	▶P.62「SIMカードロックを設定する」
メモリカードを暗号化	microSDメモリカード内のデータを暗号化します。暗号化を行うと、本製品以外でデータを使用できなくなります。
メモリカードのパスワードを設定	microSDメモリカードにパスワードを設定します。設定後は、microSDメモリカードを他の機器で使用するときにパスワードの入力が必要になります。
パスワードを表示する	パスワード入力時に文字を表示するかどうかを設定します。
ストレージタイプ	証明書やIDなどの認証情報が保存されるストレージの場所を表示します。
信頼できる認証情報	信頼できるCA証明書を表示します。
ユーザー認証情報	保存されている認証情報の表示と変更を行います。
ストレージからのインストール	暗号化された証明書を内部ストレージとmicroSDメモリカードからインストールします。
すべての証明書を削除	すべての証明書を削除します。

SIMカードロックを設定する

SIMカードにPINコード（暗証番号）を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。PINコードについては「PINコードについて」（▶P.12）をご参照ください。

1 セキュリティとプライバシー設定メニュー→［その他の設定］→［暗号化と証明書］→［SIMカードロック設定］→「SIMカードをロック」の［ ］

2 SIMカードのPINコードを入力→［OK］

■電源を入れたときにPINコードを入力する

1 PINコードの入力画面→PINコードを入力→［OK］

■PINコードを変更する

SIMカードロックが有効に設定されているときのみ変更できます。

1 セキュリティとプライバシー設定メニュー→［その他の設定］→［暗号化と証明書］→［SIMカードロック設定］→［SIM PINの変更］

2 現在のPINコードを入力→［OK］

3 新しいPINコードを入力→［OK］

4 もう一度新しいPINコードを入力→［OK］

スマートアシストを設定する

片手操作や電源オン／オフタイマーなど、便利な機能を利用できます。

1 設定メニュー→［スマートアシスト］

2 以下の項目をタップ

ユーザー補助	▶P.62「ユーザー補助の設定をする」
HiTouch	興味のある商品の画像などを2本の指で長押しすると、その商品の詳細情報や関連情報を表示するように設定します。
ワンハンドUI	ミニ画面表示やキーボードの表示位置を設定します。
モーションコントロール	本製品を伏せる・持ち上げるなどの動作（モーション）による反応を設定します。
音声制御	本製品の音声制御を設定します。
スマートカバー	スマートカバー装着時のディスプレイの表示を設定します。
誤操作防止	ポケットやカバンに入れた際の操作ミスを防止するかどうかを設定します。
電源ON/OFFタイマー	電源オン／オフのタイマーを設定します。

ユーザー補助の設定をする

1 設定メニュー→［スマートアシスト］→［ユーザー補助］

2 以下の項目をタップ

TalkBack	ユーザーの操作に音で反応したり、テキストを読み上げたりするユーザー補助サービスを有効にするかどうかを設定します。
選択して読み上げ	選択したテキストを音声で読み上げる機能を有効にするかどうかを設定します。
テキスト読み上げ	Googleテキスト読み上げエンジンや音声の速度、デフォルトの言語などを設定します。
モノラル音声	音声をモノラルで再生します。
キャプション	字幕表示に対応したアプリの使用時に、字幕を表示するかどうかを設定します。
色補正	画面の色を反転表示するように設定します。
拡大操作	トリプルタップで拡大／縮小表示をするかどうかを設定します。
大きなマウスポインタ	マウスなどを接続したときのポインタサイズを大きくします。
色反転	画面の色を反転表示するように設定します。
高コントラストテキスト	画面に表示されるテキストのコントラストを上げるかどうかを設定します。
拡張視覚効果	色の抽出やぼかし、陰影効果を表示するかどうかを設定します。
スイッチ アクセス	スイッチアクセスを利用するかどうかを設定します。スイッチアクセスを利用すると、1つまたは複数のスイッチで本製品を操作できます。
ユーザー補助のショートカット	簡単な操作でユーザー補助機能を起動できるようにするかどうかを設定します。
押し続ける時間	ロングタッチの時間を設定します。
カーソル停止後に自動クリック	カーソルが停止したらクリックします。スライドバーの値を変更すると、クリックまでの時間を変更することができます。この設定を使用するには本製品にマウス／トラックパッドなどを接続してください。
電源ボタンで通話を終了	電源ボタンを押して通話を終了できるようにするかどうかを設定します。

memo

◎TalkBackを本製品にインストールしてオンにすると、タッチガイド機能がオンに設定されます。
タッチガイド機能とは、タップした位置にあるアイテムの説明を読み上げたり、表示することができる機能です。
タッチガイド機能をオンにすると、通常の操作とは異なった方法で本製品の操作ができます。項目を選択する場合は、一度タップしてからダブルタップをし、スライドをする場合は、2本の指で画面上を目的の方向へなぞります。
タッチガイド機能のみをオフにする場合は、設定メニュー→［スマートアシスト］→［ユーザー補助］→［TalkBack］→［ ］→「タッチガイド」をオフにする→［OK］と操作します。

ユーザーとアカウントの設定をする

本製品のユーザーの設定やオンラインサービスのアカウント管理を行います。

1 設定メニュー→［ユーザーとアカウント］
ユーザーとアカウントメニューが表示されます。

2 以下の項目をタップ

ユーザー	所有者情報の設定したり、ユーザーやゲストを追加したりします。
（アカウント種別表示）	▶P.63「アカウントの同期を設定する」
アカウントを追加	▶P.63「アカウントを追加する」

memo

◎ユーザーとアカウント設定メニューで［⋮］→［データの自動同期］にチェックを付けると、自動同期をオンにすることができます。

アカウントの設定をする

■アカウントを追加する

1 ユーザーとアカウント設定メニュー→［アカウントを追加］

2 追加するアカウントの種別を選択

3 画面の指示に従って操作

■アカウントの同期を設定する

1 ユーザーとアカウント設定メニュー→同期の設定をするアカウントの種別をタップ→同期の設定をするアカウントを選択

2 必要な項目を設定

■アカウントを削除する

1 ユーザーとアカウント設定メニュー→削除するアカウントの種別を選択→削除するアカウントを選択

2 ［削除］→［削除］

memo

◎他のアプリで使用されているアカウントは削除できません。削除するには、本製品の初期化（▶P.64）が必要です。

Google

Googleのアカウントおよびサービスに関する情報の確認や設定の変更などができます。

- Google設定の詳細については、Google画面→［❓］と操作してヘルプをご確認ください。

1 設定メニュー→［Google］
Google画面が表示されます。

2 各項目を設定

システムに関する設定をする

1 設定メニュー→［システム］
システムメニューが表示されます。

2 以下の項目をタップ

端末情報	▶P.63「端末情報に関する設定をする」
ソフトウェア更新	ソフトウェア更新を行います。
システムナビゲーション	▶P.63「システムナビゲーションを設定する」
言語と文字入力	▶P.63「言語と文字入力に関する設定をする」
日付と時刻	▶P.64「日付と時刻を設定する」
データ移行	▶P.64「データ移行を設定する」
バックアップと復元	▶P.64「バックアップと復元を設定する」
リセット	▶P.64「リセットの設定をする」
簡易モード	ホーム画面に簡易モードを設定します。
機能アドバイザー	端末の機能についての推奨情報を受けるかどうかを設定します。
認証マーク	電波法や電気通信事業法に基づく技術基準への適合などの情報を確認できます。

端末情報に関する設定をする

電話番号や電波状態などの情報を確認できます。

1 設定メニュー→［システム］→［端末情報］

2 以下の項目をタップ

端末名	Bluetooth®やWi-Fi Direct®などで使用される本製品の名称を設定できます。
型番	本製品のハードウェアやソフトウェア、Android OSについての情報などを確認できます。
ビルド番号	
EMUIバージョン	
Androidバージョン	
IMEI	
CPU	
RAM	
端末ストレージ	
解像度	
Androidセキュリティパッチ	
ベースバンドバージョン	
カーネルバージョン	
端末の状態	電池の状態や電池残量、電話番号などの情報を確認できます。
法律情報	個人情報保護方針やライセンス契約、利用規約などの法的情報を表示します。
認証情報	SAR（携帯電話機の比吸収率）などの認証情報を表示します。

システムナビゲーションを設定する

1 設定メニュー→［システム］→［システムナビゲーション］

2 以下の項目をタップ

ジェスチャー	画面の左右から内側へスワイプしたり、画面の下から上へスワイプして操作するように設定します。
3つのキーによるナビゲーション	3つのナビゲーションキーを表示して操作するように設定します。
ナビゲーションメニュー	ナビゲーションメニューを表示してオン／オフを設定します。

言語と文字入力に関する設定をする

1 設定メニュー→［システム］→［言語と文字入力］

2 以下の項目をタップ

言語		画面表示の言語を設定します。
デフォルトのキーボード		デフォルトのキーボードを設定します。
Gboard		多言語入力の設定をします。
iWnn IME		▶P.25「iWnn IMEの設定を行う」
Google音声入力		Google音声入力の設定をします。
その他の入力方法の設定	ユーザー辞書	ユーザー辞書に単語を登録します。
	自動入力	自動入力アプリを設定します。
	スペルチェッカー	スペルチェッカーを使用するかどうかを設定します。

日付と時刻を設定する

1 設定メニュー→［システム］→［日付と時刻］

2 以下の項目をタップ

24時間表示		24時間表示にするかどうかを設定します。
自動設定	日付設定	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って、自動的に補正します。 ・ 自動設定をオフにすると、日付・時刻を設定できます。
	時刻設定	
タイムゾーン		タイムゾーンを選択します。
デュアルクロック		ロック画面に異なる2つの都市を表示するかどうかを設定します。
ホーム都市		設定した都市の日付と時刻の表示がホーム画面に追加されます。

memo

◎「自動設定」をオンにするとネットワークから日付や時刻が自動で設定されます。お買い上げ時はオンに設定されています。

◎日付、時刻、タイムゾーンの手動設定をするには、あらかじめ「自動設定」をオフにする必要があります。

データ移行を設定する

他の端末からのデータ移行を行います。

1 設定メニュー→［システム］→［データ移行］

2 ［この端末は古い端末です］／［この端末は新しい端末です］

3 以降、画面の指示に従って操作

バックアップと復元を設定する

1 設定メニュー→［システム］→［バックアップと復元］

2 以下の項目をタップ

HUAWEI バックアップ	データのバックアップ	連絡先やメッセージ、通話履歴やその他のデータを内部ストレージやmicroSDメモリカードにバックアップするかどうかを設定します。
GOOGLE バックアップ	Googleにバックアップ	アプリのデータや本製品の設定などをGoogleサーバーにバックアップするかどうかを設定します。
	バックアップアカウント	Googleサーバーにバックアップするアカウントを設定します。
	Google アカウント	設定したアカウントのデータのバックアップ状況を表示します。
	自動復元	アプリの再インストール時に、バックアップ済みのデータや設定を復元するように設定します。

リセットの設定をする

1 設定メニュー→［システム］→［リセット］

2 以下の項目をタップ

全ての設定をリセット	ネットワークやセキュリティの設定をリセットします。
ネットワーク設定をリセット	Wi-Fi®やBluetooth®、モバイルデータ通信の設定をリセットします。
端末をリセット	▶P.64「本製品を初期化する」

■本製品を初期化する

1 設定メニュー→［システム］→［リセット］→［端末をリセット］

2 ［リセット］→［リセット］
・ 画面ロックの設定によっては、セキュリティ解除が必要な場合があります。

memo

◎データの初期化を実行すると本体内のすべてのデータが消去されます。

◎データの初期化を実行する前に本体内のデータをバックアップすることをおすすめします。

◎設定メニューの以下の項目は、データの初期化を実行してもリセットされません。
- SIMカードロック設定

◎本製品を初期化すると、デジタル著作権管理（DRM）コンテンツのライセンス情報が削除され、コンテンツの再生ができなくなる場合があります。

auネットワークサービス

auのネットワークサービス …… 66
auのネットワークサービスを利用する …… 66

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	＋メッセージ（SMS）	P.35
	着信お知らせサービス	P.66
	着信転送サービス	P.66
	発信番号表示サービス	P.67
	番号通知リクエストサービス	P.67
有料オプションサービス※	お留守番サービスEX	P.67
	三者通話サービス	P.69
	割込通話サービス	P.69
	迷惑電話撃退サービス	P.70
	通話明細分計サービス	P.70

※ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
各サービスのご利用料金や詳細については、auホームページ（https://www.au.com/）でご確認ください。

着信お知らせサービスを利用する（標準サービス）

■着信お知らせサービスについて

「着信お知らせサービス」は、電波の届かない場所にいた場合など、着信があったことをSMSでお知らせするサービスです。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎「着信お知らせサービス」を利用するには、お留守番サービスEXの圏外転送を設定してください（▶P.67）。※
※ 有料オプションサービスにご契約されていない場合も設定を行ってください。
◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
◎お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大4件です。
◎着信があってから約6時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内（▶P.67）で着信お知らせ（着信通知）を停止することができます。
◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信転送サービスを利用する（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を選択できます。

memo

◎緊急通報番号（110、119、118）、時報（117）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.67）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎au国際電話サービスでの転送はご利用いただけません。また、一部の国際電話事業者でも転送できない場合があります。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ・電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ・お客様のご負担となります。 ・海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

■応答できない電話を転送する（無応答転送）

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 ［着信転送・お留守番サービス］→［不在着信時に転送］→［その他の番号］

3 転送先番号を設定→［有効にする］
・「無効にする」をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

■通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送）

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 ［着信転送・お留守番サービス］→［通話中の着信時に転送］→［その他の番号］

3 転送先番号を設定→［有効にする］
・「無効にする」をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

◎話中転送と割込通話サービス（▶P.69）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

■応答できない電話を転送する（圏外転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなどに電話を転送します。

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 ［着信転送・お留守番サービス］→［着信不可時に転送］→［その他の番号］

3 転送先番号を設定→［有効にする］
・「無効にする」をタップすると転送サービスを停止できます。

■かかってきたすべての電話を転送する（フル転送）

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 ［着信転送・お留守番サービス］→［常に転送］→［その他の番号］

3 転送先番号を設定→［有効にする］
・「無効にする」をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

◎フル転送を設定している場合は、お客様の本製品は呼び出されません。

■着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様の本製品以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始、転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける
上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
フル転送起動	1428
フル転送停止	1429
全転送停止	1430

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力
暗証番号については「各種暗証番号／PINコードについて」（▶P.12）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客様の本製品のディスプレイに表示したりするサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」（電話番号を通知しない場合）または「186」（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎発信者番号（お客様の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
◎海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」（Private number）	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」（Pay Phone）	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」（Unknown）	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

■電話番号を通知する

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］
2 ［その他］→［発信者番号］→［番号を通知］

memo

◎電話をかけるときは、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「番号を通知」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、お客さまセンターまでお問い合わせください。
◎「番号を非通知」に設定しても、緊急通報番号（110、119、118）への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。

番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎お留守番サービス（▶P.67）、着信転送サービス（▶P.66）、割込通話サービス（▶P.69）、三者通話サービス（▶P.69）のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.70）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

■番号通知リクエストサービスを開始する

1 ホーム画面→［ ］→［1］［4］［8］［1］→［ ］
2 ［ ］

memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- SMS
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

■番号通知リクエストサービスを停止する

1 ホーム画面→［ ］→［1］［4］［8］［0］→［ ］
2 ［ ］

お留守番サービスEXを利用する（オプションサービス）

■ お留守番サービスEXについて

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モード（▶P.59）を有効にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスEXをご利用になる前に

- 本製品ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.67）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスEXでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスEXでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり（保存）する時間	7日間まで※1
お預かりできる件数	99件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから7日間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール（▶P.68）の合計です。100件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。 伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ・お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

■お留守番サービス総合案内（141）を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知（蓄積停止）の設定／解除、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 ホーム画面→［ ］→［1］［4］［1］→［ ］
2 ガイダンスに従って操作

■応答できない電話を転送する（無応答転送）

かかってきた電話に出ることができないときに電話を留守番電話サービスに転送します。

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］
2 ［着信転送・お留守番サービス］→［不在着信時に転送］→［留守番］
・「無効にする」をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

■通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送）

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］
2 ［着信転送・お留守番サービス］→［通話中の着信時に転送］→［留守番］
・「無効にする」をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

◎話中転送と割込通話サービス（▶P.69）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

■応答できない電話を転送する（圏外転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなどに、電話を留守番電話サービスに転送します。

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］
2 ［着信転送・お留守番サービス］→［着信不可時に転送］→［留守番］
・「無効にする」をタップすると転送サービスを停止できます。

■かかってきたすべての電話を転送する（フル転送）

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 ［着信転送・お留守番サービス］→［常に転送］→［留守番］

・「無効にする」をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

◎フル転送を設定している場合は、お客様の本製品は呼び出されません。

■電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、本製品のお客様が設定された応答メッセージで応答します（▶P.68）。
電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、操作3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。

［1］：録音した伝言を再生して、内容を確認する
［2］：録音した伝言を「至急扱い」にする
［9］：録音した伝言を消去して、取り消す
［＊］：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。
◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

■ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面→［ ］→［1］［6］［1］［2］+相手の方のau電話番号を入力→［ ］

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

■伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことをSMS（「伝言お知らせ」と表示）でお知らせします。

memo

◎同じ電話番号から複数の伝言をお預かりした場合は、最新の伝言のみについてお知らせします。
◎お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は99件です。
◎伝言・ボイスメールをお預かりしてから約7日経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

■伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面→［ ］→［1］をロングタッチ

・ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］→［着信転送・お留守番サービス］→［伝言メッセージを再生する］と操作しても伝言・ボイスメールを聞くことができます。
・ホーム画面→［ ］→［1］［4］［1］［7］→［ ］と操作しても伝言・ボイスメールを聞くことができます。

2 ガイダンスに従ってキー操作

［1］：同じ伝言をもう一度聞く
［4］：5秒間巻き戻して聞き直す
［5］：伝言を一時停止（20秒間）※
［6］：5秒間早送りして聞く
［7］：再生済みの伝言をすべて消去
［9］：伝言を消去
［0］：伝言再生中の操作方法を聞く
［#］：次の伝言を聞く
［＊］：前の伝言を聞く

※「 」以外のボタンをタップすると、伝言の再生を再開します。

3 ［ ］

memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール（▶P.68）も同じものとして扱われます。

■応答メッセージの録音／確認／変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定されている応答メッセージの内容の確認／変更や、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］→［着信転送・お留守番サービス］→［応答内容変更］

ホーム画面→［ ］→［1］［4］［1］［4］→［ ］と操作しても設定できます。

■すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合（個人メッセージ）

2 ［1］→［1］→3分以内で応答メッセージを録音→［#］→［#］→［ ］

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップして表示します。

■電話番号の代わりに読み上げるお客さまのお名前を録音するタイプの応答メッセージを録音する場合（名前指定メッセージ）

2 ［1］→［2］→10秒以内で名前を録音→［#］→［#］→［ ］

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップして表示します。

■ 設定／保存されている応答メッセージを確認する場合

2 ［3］→応答メッセージを確認 →［ ］

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップして表示します。

■蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合（不在通知）

2 ［1］→［3］→3分以内で応答メッセージを録音→［#］→［#］→［ ］

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップして表示します。

memo

◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定で、スキップができないように設定することができます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って［2］→［1］をタップすると標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）がある場合に、ガイダンスに従って［1］→［4］をタップすると標準メッセージに戻すことができます。

■伝言の蓄積を停止する（不在通知）

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
詳しくは「応答メッセージの録音／確認／変更をする」（▶P.68）をご参照ください。

1 ホーム画面→［ ］→［1］［6］［1］［0］→［ ］

2 ガイダンスを確認→［ ］

memo

◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

■伝言の蓄積停止を解除する

1 ホーム画面→［ ］→［1］［6］［1］［1］→［ ］

2 ガイダンスを確認→［ ］

memo

◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言･ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

■お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様の本製品以外のau電話、他通信事業者の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言･ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
留守番転送設定（無条件）開始	1418
留守番転送設定（無条件）停止	1419
留守番再生	1415
留守番総合案内	1416

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「各種暗証番号について」（▶P.12）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

■英語ガイダンスへ切り替える

標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 ［その他］→［ガイドの言語を変更する］→［英語ガイダンス］→［ ］

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

ホーム画面→［ ］→［1］［4］［1］［9］［1］→［ ］と操作しても切り替えることができます。

memo

◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

■日本語ガイダンスへ切り替える

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 ［その他］→［ガイドの言語を変更する］→［日本語ガイダンス］→［ ］

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

ホーム画面→［ ］→［1］［4］［1］［9］［0］→［ ］と操作しても切り替えることができます。

三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中に［新しく通話を開始］→Bさんの電話番号を入力

通話中に連絡先や通話履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

2 ［ ］

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、「 」をタップするとAさんとの通話に戻ります。

Bさんとの通話を保留にしてAさんとの通話に戻るには、「切り替え」をタップします。

4 ［グループ通話］

3人で通話できます。

「 」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。

◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。

◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。

◎三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

割込通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。

ただし、修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

■割込通話サービスを開始する

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 ［その他］→「割込通話」の［ ］

ホーム画面→［ ］→［1］［4］［5］［1］→［ ］と操作しても開始できます。

memo

◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.67）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。

◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.70）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■割込通話サービスを停止する

1 ホーム画面→［ ］→［ ⋮ ］→［設定］

2 ［その他］→「割込通話」の［ ］

ホーム画面→［ ］→［1］［4］［5］［0］→［ ］と操作しても停止できます。

■割込通話を受ける

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2 着信画面で［ ］

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。

「切り替え」をタップするたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。

memo

◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。

◎割込通話時の着信も通話履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
番号登録「1442」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

■撃退する電話番号を登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 ホーム画面→ [ ] → [1] [4] [4] [2] → [ ]

2 [ ]

memo

◎登録できる電話番号は30件までです。

◎電話番号の通知のない着信についても、登録できます。

◎登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。

◎登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。

◎登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- SMS

■登録した電話番号を全件削除する

1 ホーム画面→ [ ] → [1] [4] [4] [9] → [ ]

2 [ ]

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」などが記載されます。

1 ホーム画面→ [ ] → [1] [3] [1] +相手先電話番号を入力→ [ ]

2 [ ]

memo

◎分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。

◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料

海外利用

海外利用…… **72**
au世界サービスについて …… 72
海外利用に関する設定を行う …… 72
渡航先で電話をかける …… 72
渡航先で電話を受ける …… 72
お問い合わせ方法 …… 72
海外でのご利用上の注意 …… 73

海外利用

au世界サービスについて

au世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先に合わせてGSM／UMTS／LTEネットワークのいずれでもご利用いただけます。

- いつもの電話番号のまま、海外で通話・SMS・データ通信がご利用いただけます。
- 特別な申し込み手続きや月額の定額料は不要で、ご利用料金は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
  ※ 新規ご加入の場合、翌日から海外でのご利用が可能です。ただし、オンラインショップでご加入の場合、日本国内で通話（発信）した翌々日よりご利用が可能です。
- ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

■ **対象エリア・料金を知る**
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/

■ **海外でのデータ通信ご利用方法と適用データ通信料金について**
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/check/

■ **海外でご利用のお客さま（※渡航前に必ずご確認ください。）**
https://www.au.com/information/notice_mobile/global/

memo

◎日本国内の各種割引サービス・データ通信料定額／割引サービスの対象となりません。
◎海外で着信した場合でも着信通話料がかかります。
◎発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
◎各国際サービスのご利用料金には消費税相当額は加算されません。

海外利用に関する設定を行う

本製品は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- 海外で電源をオンにすると、海外の事業者のネットワークで通話とSMSがご利用いただけます。
- データ通信を行う場合は「データローミング」を有効に設定します。

ネットワークタイプを設定する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［無線とネットワーク］→［モバイルネットワーク］
モバイルネットワーク画面が表示されます。

2 ［優先ネットワークモード］

3 ［4G/3G/2G（自動）］／［3G/2G（自動）］／［3Gのみ］

memo

◎海外でVoLTEを利用するときは「4G/3G/2G（自動）」に設定してください。
◎日本国内では常に「4Gのみ」が表示されます。
◎海外で通話やデータ通信の品質がよくない場合は、「3G/2G（自動）」／「3Gのみ」にすると改善されることがあります。
◎LTE NETにご加入されていない場合は、VoLTEを利用できません。
◎VoLTEが利用できる国・地域についてはauホームページをご参照ください。

データ通信を利用する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［無線とネットワーク］→［モバイルネットワーク］
モバイルネットワーク画面が表示されます。

2 「データローミング」の「 」をタップして「 」にする

memo

◎LTE NETまたはLTE NET for DATAにご加入されていない場合は、海外でデータ通信を利用できません。
◎サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。

■ **世界データ定額**
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/sekai-data/

■ **海外ダブル定額**
https://www.au.com/mobile/charge/data-option/kaigai-double-teigaku-lte/

渡航先で電話をかける

au世界サービスを利用して、渡航先で電話をかけることができます。

1 ホーム画面→［ ］

2 ［0］をロングタッチ
「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 相手先の国番号を入力

4 地域番号（市外局番）を入力
地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリアなど一部例外もあります）。

5 相手の電話番号を入力→［ ］

例：渡航先から日本の「03-1234-XXXX」にかける場合
＋ 81（国番号）-3（市外局番）-1234XXXX（相手の電話番号）
例：渡航先（アメリカ）からアメリカの「123-456-XXXX」にかける場合
＋ 1（国番号）-123（市外局番）-456XXXX（相手の電話番号）

memo

◎電話をかける相手が日本の携帯電話をご利用の場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として「81」（日本）を入力してください。
◎渡航先では、一部特番などかけられない電話番号があります。
◎国番号についてはKDDI国際電話ホームページをご参照ください。
http://www.001.kddi.com/countrycode/

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で、電話を受けることができます。

memo

◎渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からであっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信通話料がかかります。
◎日本国内から渡航先に電話をかけてもらう場合は、日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。
◎日本以外の国から渡航先に電話をかけてもらう場合は、渡航先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、現地からの国際アクセス番号および「81」（日本）をダイヤルしてもらう必要があります。

お問い合わせ方法

海外からのお問い合わせ

■本製品からのお問い合わせ方法（通話料無料）
受付時間：24時間

1 ホーム画面→［ ］

2 ［0］をロングタッチ
「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 「81366706944」を入力→［ ］

■一般電話からのお問い合わせ方法
詳しい情報はauホームページの「海外からのお問い合わせ番号」をご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/global/inquiry/

memo

◎渡航先でご利用いただけない場合、au電話の電源をオフ／オン（再起動）することでご利用可能となる場合があります。

海外でのご利用上の注意

本製品を盗難・紛失したら

- 海外で本製品もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。詳しくは「海外からのお問い合わせ」（▶P.72）をご参照ください。盗難・紛失された後に発生した通話料・データ通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているau ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、SIMカードロックを設定されることをおすすめします。SIMカードロックについては「SIMカードロックを設定する」（▶P.62）をご参照ください。

■auネットワークサービスに関するご注意

- 以下のサービスは、au世界サービス「VoLTE」利用中以外はご利用いただけません。
  - 着信転送サービス（標準サービス）の無応答転送・話中転送・圏外転送
  - お留守番サービスEX（オプションサービス）
  - 三者通話サービス（オプションサービス）※
  - 割込通話サービス（オプションサービス）
  - 通話明細分計サービス（オプションサービス）
- 発信番号表示サービス（標準サービス）は、海外では電話番号が通知されない場合があります。海外では「発信者番号通知」の機能は無効になります。
- 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- 渡航先で着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「通知不可能」や、まったく異なる番号が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
- 迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）は、au世界サービス「VoLTE」利用中以外は受信拒否リストへの登録ができません。また、日本で登録した番号でも海外では迷惑電話撃退サービスが動作せず通常の接続となる場合があります。

※ au世界サービス「VoLTE」利用中であっても、グアム、サイパンではご利用いただけません。

付録・索引

付録…… 76
ソフトウェアを更新する…… 76
故障とお考えになる前に…… 76
アフターサービス…… 77
auスマートサポート…… 77
遠隔操作サポート…… 77
位置検索サポート…… 77
SIMロック解除…… 78
周辺機器…… 78
主な仕様…… 78
携帯電話機の比吸収率（SAR）について…… 78
FCC Regulatory Compliance…… 79
EU Regulatory Conformance…… 79
輸出管理規制…… 79
知的財産権について…… 79
索引…… 80

付録

ソフトウェアを更新する

■ ご利用上の注意

- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生します。Wi-Fi®でのご利用をおすすめします。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター（157 ／通話料無料）までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ないとソフトウェア更新ができません。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはトヨタ au取扱店（一部ショップを除く）にお持ちください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）、157番（お客さまセンター）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

データ通信またはWi-Fi®ネットワーク接続を使用し、インターネット経由で、本製品に直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

■通知から更新する

ソフトウェアの更新が必要な場合に通知が届き、通知パネルに表示されます。

1 ステータスバーを下にスライド

2 ソフトウェア更新の通知をタップ→［今すぐインストール］

以降は、画面の指示に従って操作してください。

■新しいソフトウェアがあるかを確認して更新する

1 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［システム］→［ソフトウェア更新］

2 ［更新の確認］

新しいソフトウェアがあるか確認します。
以降は、画面の指示に従って操作してください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認いただくとともに「故障紛失サポート」アプリ（▶P.46）の「クイック診断」および「トラブル診断」でご確認ください。

■ クイック診断
ホーム画面→［au］→［故障紛失サポート］→［クイック診断してみる］

■ トラブル診断
ホーム画面→［au］→［故障紛失サポート］→［便利な機能］→［トラブル診断を試す］
以下のauホームページからもご確認いただけます。
https://www.au.com/trouble-check/

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.16
	電源ボタンを長く押していますか？	P.17
充電ができない	指定の充電用機器は正しく接続されていますか？	P.16
	本製品の温度が高温または低温になっていませんか？ 温度によって充電を停止する場合があります。	P.16
	指定の周辺機器（アダプタなど）で充電をしていますか？	P.16
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	電源ボタンを10秒以上長押しすると強制的に電源を切り再起動することができます。	P.17
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.16
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.16
「圏外」が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	P.22
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？	P.14
	au ICカード以外のカードが挿入されていませんか？	P.15
Wi-Fi®がつながらない	Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか？	P.22
	Wi-Fi®の設定をしましたか？	P.55
	本製品の温度が高温になっていませんか？温度によって機能を停止する場合があります。	－
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.59
ステータスインジケータは点灯／点滅するが通知音が鳴らない	通知音量が最小に設定されていませんか？	P.60
	マナーモードに設定されていませんか？	P.22
ボタン／タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？	P.17
	ロック画面のセキュリティが設定されていませんか？	P.61
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.17
タッチパネルで意図した通りに操作できない	タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。	P.20
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.17
「」が表示される	au ICカードが挿入されていますか？	P.15
「充電してください」などと表示された	電池残量がほとんどありません。充電してください。	P.16
電池を利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？	P.16
	内蔵電池が寿命となっていませんか？	P.10
	「圏外」が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.22
ディスプレイの照明がすぐに消える	「スリープ」が短く設定されていませんか？	P.59
画面照明が暗い	「画面の明るさ」が暗く設定されていませんか？	P.59
	本製品の温度が高温になっていませんか？ 温度によって画面の輝度を落とす場合があります。	－
イヤホンが使えない	イヤホンのプラグが正しく挿入されていますか？ ヘッドセットジャックの奥までしっかり挿入してください。	P.18
動作が遅くなった／アプリの動作が不安定になった／一部のアプリを起動できない	メモリの空き容量がなくなると動作が安定しません。空き容量が少なくなったら、不要なアプリを削除してメモリの空き容量を確保してください。	P.51
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？	P.50
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？	P.51
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていませんか？	P.16
	本製品の温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。	－

アフターサービス

■修理を依頼されるときは
修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
◎本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
◎本体内蔵の電池は、電池の材質上または製造上の瑕疵により生じる事象を除き無償修理保証の対象外です。
◎本製品本体、HUAWEI Quick Charger以外の付属品は無償修理保証の対象外です。

■補修用性能部品について
当社はこのHWV33本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■無償修理規定
1. 修理受付時は、製造番号（IMEI番号）の情報をお知らせください。製造番号（IMEI番号）は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
   ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
   ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
   ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
   ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
   ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

※ 本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■故障紛失サポートについて
auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認ください。
https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/

memo

◎ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
◎auの端末を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「故障紛失サポート」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて
au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

auスマートサポート

auスマートサポートでできること

24時間365日体制※1のauスマートサポートセンターによる電話サポートでは、「遠隔操作サポート（リモートサポート）」のアプリを利用して、遠隔操作によるサポートサービスを利用することができます。
その他、初期設定・基本操作や人気アプリの利用方法を、ご自宅※2に訪問し丁寧にご説明する「スマホ訪問サポート（別途有料）」や、初心者の方にも分かりやすい「使い方ガイド本※3」プレゼントなど、安心してスマートフォンをご利用いただけるよう各種サービス、特典をご用意しています。

- ご利用にはお申し込みが必要です。ご利用料金や詳細については、auホームページ（https://www.au.com/）でご確認ください。

※1 22時から翌9時のご利用は事前予約が必要となります。
※2 訪問先はお客様のご契約住所に限ります。
※3 本のプレゼントは一回限りとなります。

memo

◎「遠隔操作サポート」のご利用にあたっては、「遠隔操作サポート」（▶P.77）をあわせてご参照ください。

遠隔操作サポート

スマートフォンの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客様のスマートフォンの画面を共有し、お客様の操作をサポートすることで、直接問題を解決します。
※ ご利用にあたってはauスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポートのいずれかへの加入が必要です。

遠隔操作サポートを利用する

1 お客さまセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ
auスマートパス会員は局番なしの157番（au電話から／通話料無料）、
0077-7-111（一般電話から／通話料無料）までご連絡ください。
auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

2 ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［au設定］→［au設定メニュー］→［コミュニケーターが遠隔操作でサポート］
初回起動時には許可画面や使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

3 オペレーターの指示に従って操作

位置検索サポート

位置検索サポートを利用する

本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客様のパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索、ロックをすることができます。
※ 本製品を遠隔操作で位置検索、ロックする場合は、auスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポートのいずれかへの加入が必要です。

memo

◎ご利用の際には、「端末管理」（▶P.61）で「My au」を有効にしてください。無効の場合は、ロックが正常に動作しないことがあります。
◎My auのアプリ上で位置情報へのアクセスなどの確認ダイアログが表示される場合には、「許可」をタップし、機能の利用を許可してください。

位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した基地局から推測される位置情報およびGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ご利用上の注意

- My auに本製品の位置情報へのアクセス許可がされていない場合は、GPS情報による位置検索をご利用いただけません。
- サービスエリア内でも地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

SIMロック解除

本製品はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- SIMロック解除はauホームページ、auショップで受付しております。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除後の操作は、ホーム画面→［基本フォルダ］→［設定］→［システム］→［端末情報］→［端末の状態］→［SIMロックの状態］から行ってください。
- 詳しくは、auホームページをご参照ください。
  https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/

周辺機器

■HUAWEI Quick Charger（59200JHQ）

■TypeC共通ACアダプタ01（0601PQA）（別売）
TypeC共通ACアダプタ02（0602PQA）（別売）

■共通ACアダプタ05（0501PWA）（別売）※

■MicroB-TypeC変換アダプタ（0601PHA）（別売）

■auキャリングケースGブラック（0106FCA）（別売）

※ ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ（別売）が必要です。

memo

◎周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。
http://onlineshop.au.com/

主な仕様

■本体

ディスプレイ		約6.1インチ、約1,677万色、TFT液晶
		2,312×1,080（FHD+）
質量		約159g（内蔵電池含む）
サイズ（幅×高さ×厚さ）		約73mm×153mm×7.5mm（最厚部8.7mm）
内部メモリ容量（ストレージ／RAM）		ストレージ：128GB／RAM：4GB
連続通話時間	国内	約1,180分
	海外（GSM）	約1,020分
連続待受時間※1	国内	約390時間（LTE/WiMAX 2+ エリア）
	海外（GSM）	約310時間
連続テザリング時間※2		約610分（WAN側 LTE/WiMAX 2+）
Wi-Fiテザリング最大接続数		8台
充電時間		約100分（HUAWEI Quick Charger使用時） 約140分（TypeC共通ACアダプタ01使用時） 約100分（TypeC共通ACアダプタ02使用時）

※1 連続待受時間は、静止状態での待受です。待受状態でのプロトコル通信動作を考慮しています。
※2 連続テザリング時間は、WAN側LTEとWi-Fi子機は1台での測定です。LAN側Wi-Fiは、802.11nです。
（下りTCP 1.2Mbpsのデータ転送相当で測定）

memo

◎連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■無線LAN（Wi-Fi®）

通信方式	IEEE802.11a/b/g/n/ac準拠
使用周波数帯	2.4GHz帯／5GHz帯

■Bluetooth®

通信方式	Bluetooth® 標準規格Ver.4.2 BLE
出力	Bluetooth® 標準規格Power Class1
通信距離※1	見通しの良い状態で10m以内
対応プロファイル・機能※2	GATT、A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）、AVRCP（Audio/Video Remote Control Profile）、HFP（Hands-Free Profile）、HID（Human Interface Device Profile）、HSP（Headset Profile）、OPP（Object Push Profile）、PAN（Personal Area Networking Profile）、PAN NAP、PAN U、PBAP（Phone Book Access Profile）※3、SPP（Serial Port Profile）、apt-X、MAP（Message Access Profile）
使用周波数帯	2.4GHz帯

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※2 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※3 電話帳データの内容によっては、相手側の機器で正しく表示されない場合があります。

■カメラ有効画素数

アウトカメラ	約2,400万画素+約800万画素+約200万画素
インカメラ	約2,400万画素

■HUAWEI Quick Charger

入力	AC100～240V 0.5A 50／60Hz
出力	DC 5V 2A／9V 2A
外形寸法（幅×高さ×厚さ）	約40mm×23.3mm×52mm
質量	約52g
環境条件	動作周囲温度範囲：-10℃～45℃ 動作周囲湿度範囲：5%～95% ※ 本製品と接続しての充電時は、周囲温度5℃～35℃、湿度5%～95%の範囲内でご使用ください。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【HWV33】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.973W/kg（※2）、身体に装着した場合のSARの最大値は0.671W/kg（※2）です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用を原因とするいかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
https://www.who.int/emf
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○**総務省のホームページ:**
https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
○**一般社団法人電波産業会のホームページ:**
http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
○**HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.のホームページ**
http://consumer.huawei.com/jp/index.htm
○**auのホームページ:**
https://www.au.com/

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

FCC Regulatory Compliance

■Body worn operation

The device complies with RF specifications when used near your ear or at a distance of 1.50 cm from your body. Ensure that the device accessories, such as a device case and device holster, are not composed of metal components. Keep the device away from your body to meet the distance requirement.

■Certification information (SAR)

This device is also designed to meet the requirements for exposure to radio waves established by the Federal Communications Commission (USA).
The SAR limit adopted by the USA is 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. The highest SAR value reported to the FCC for this device type complies with this limit.
The highest SAR value reported to the FCC for this device type when using it at the ear is

HUAWEI P30 lite HWV33	0.99 W/kg

And when properly worn on the body is

HUAWEI P30 lite HWV33	0.38 W/kg

And when using the Wi-Fi hotspot function is

HUAWEI P30 lite HWV33	0.80 W/kg

■FCC statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
Caution: Any changes or modifications to this device not expressly approved by Huawei Technologies Co., Ltd. For compliance could void the user's authority to operate the equipment.

EU Regulatory Conformance

■Body worn operation

The device complies with RF specifications when used near your ear or at a distance of 0.50 cm from your body. Ensure that the device accessories, such as a device case and device holster, are not composed of metal components. Keep the device away from your body to meet the distance requirement.
The highest SAR value reported for this device type when tested at the ear is

HUAWEI P30 lite HWV33	0.94 W/kg

And when properly worn on the body is

HUAWEI P30 lite HWV33	1.15 W/kg

■Statement

Hereby, Huawei Technologies Co., Ltd. declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU.
The most recent and valid version of the DoC (Declaration of Conformity) can be viewed at:
https://consumer.huawei.com/en/legal/certification
This device may be operated in all member states of the EU.
Observe national and local regulations where the device is used.
This device may be restricted for use, depending on the local network.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Playミュージック、Playミュージック ロゴ、Playムービー、Playムービー ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Googleドライブ、Googleドライブ ロゴ、Googleマップ ナビ、Googleマップ ナビ ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google 音声検索、Google 音声検索 ロゴ、YouTube および YouTube ロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。

Microsoft®、Windows®およびWindows® 7 ／ Windows® 8.1 ／ Windows® 10は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。

iWnn© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2019 All Rights Reserved.

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Bluetooth®およびそのロゴはBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.によるこの商標の使用はライセンス供与されています。

WiMAXは、WiMAXフォーラムの商標です。

Wi-Fi®、WPA®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Setup ロゴ、Wi-Fi Direct®、Miracast®はWi-Fi Allianceの登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

Twitter、TwitterロゴはTwitter, Inc. の商標または登録商標です。

InstagramおよびInstagramロゴはInstagram, LLCの商標または登録商標です。

Amazon、Amazon.co.jpおよびAmazon.co.jpロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。

HUAWEIは、HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.の商標または登録商標です。

その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

License

■ オープンソースライセンス

本製品には、GNU General Public License（GPL）、またはGNU Lesser General Public License（LGPL）に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。GPL、LGPLのライセンスの具体的な条件については、本製品の「端末情報」の「法律情報」からご参照いただけます。詳細についてはHUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.のホームページをご覧ください。

索引

英数字

ACアダプタ …… 16
au ICカード …… 15
　取り付ける …… 15
　取り外す …… 16
au ICカード／microSDメモリカードトレイ …… 14, 15
au IDを設定する …… 18
auかんたんガイド …… 1
auスマートサポート …… 77
au世界サービス …… 72
au設定メニュー …… 58
au電話から海外へかける（au国際電話サービス） …… 29
auのネットワークサービス
　お留守番サービスEX …… 67
　三者通話サービス …… 69
　着信お知らせサービス …… 66
　着信転送サービス …… 66
　通話明細分計サービス …… 70
　発信番号表示サービス …… 67
　番号通知リクエストサービス …… 67
　迷惑電話撃退サービス …… 70
　割込通話サービス …… 69
auメール …… 34
　迷惑メールフィルター …… 34
Bluetooth® …… 11, 54
　機器を登録する …… 54
　機能を有効にする …… 54
Chrome …… 38
EU Regulatory Conformance …… 79
FCC Regulatory Compliance …… 79
Gmail
　起動する …… 36
　更新する …… 36
　受信する …… 36
　送信する …… 36
Google …… 63
Google Play …… 47
Googleアカウント …… 18
HUAWEI ID …… 58
HUAWEI Quick Charger …… 1, 16
iWnn IME …… 25
microSDメモリカード …… 50
　取り付ける …… 50
　取り外す …… 50
My au …… 45
PINコード …… 12
Play Music …… 43
QRコード …… 47
SATCH …… 47
SIMカードロック …… 62
SIM取り出しピン（試供品） …… 1, 15
SIMロック解除 …… 78
USB Type-Cプラグ …… 16, 51
USBケーブル …… 16, 51
USB接続方法 …… 51
VPN …… 59
Wi-Fi®
　機能を有効にする …… 55
　ネットワークに接続する …… 55

あ

アイコン …… 22
アフターサービス …… 77
アプリ …… 21
　アンインストール …… 47
　提供元不明のアプリ …… 47
　無効化 …… 47
アラーム …… 44
暗証番号 …… 12
あんしんフィルター for au …… 46
安全上のご注意 …… 6
位置検索サポート …… 77
位置情報 …… 61
イヤホンマイク（試供品） …… 1, 18
医療機器 …… 9
印刷 …… 59
インターネット …… 38
ウィジェット …… 20
遠隔操作サービス …… 66, 69
オプションサービス
　お留守番サービスEX …… 67
　通話明細分計サービス …… 70
　迷惑電話撃退サービス …… 70
　割込通話サービス …… 69
主な仕様 …… 78
お留守番サービスEX（オプションサービス） …… 67
　応答メッセージの設定を行う …… 68
　総合案内（141）を利用する …… 67
　伝言・ボイスメールを聞く …… 68
音声レコーダー …… 45
音量ボタン …… 14

か

海外利用 …… 72
　設定 …… 72
　渡航先で電話を受ける …… 72
　渡航先で電話をかける …… 72
懐中電灯 …… 45
外部接続端子 …… 14, 16
顔認証 …… 23
各部の名称と機能 …… 14
壁紙 …… 20
カメラ
　画面の見かた …… 41
　ご利用になる前に …… 41
　取り扱い上のお願い …… 11
画面分割モード …… 21
画面ロックとパスワード …… 61
カレンダー …… 44
　予定の作成 …… 44
機内モード …… 59
ギャラリー …… 43
　静止画の編集 …… 43
近接センサー …… 14
クリアケース（試供品） …… 1, 15
　取り付ける …… 15
　取り外す …… 15
言語と文字入力 …… 63
故障とお考えになる前に …… 76
故障紛失サポート …… 46
ご利用いただくにあたって …… 6

さ

最近使用したアプリ …… 21
自分の電話番号 …… 29
指紋スキャナー …… 14, 23, 61
指紋認証 …… 23, 61
充電 …… 16
　パソコンを使って充電する …… 16
　付属のACアダプタを使って充電する …… 16
周辺機器 …… 78
肖像権 …… 11
照度センサー …… 14
商標 …… 79
初期化 …… 64
初期設定 …… 18
スクリーンショット …… 22
ステータスアイコン …… 22
ステータスインジケータ …… 22
ステータスバー …… 20
ストップウォッチ …… 44
ストレージ …… 51
　メモリの使用量を確認する …… 51
スピーカー …… 14
スマートアシスト …… 62
スライド …… 20
スリープモード …… 17
スワイプ …… 20
世界時計 …… 44
セキュリティとプライバシー …… 61
設定 …… 58
操作説明 …… 1
ソフトウェア更新 …… 76
　ダウンロードして更新する …… 76

た

タイマー …… 44
タッチパネル …… 20
タップ …… 20
ダブルタップ …… 20
端末情報 …… 63
知的財産権 …… 79
着信 …… 29
着信お知らせサービス（標準サービス） …… 66
着信時の操作 …… 29
着信転送サービス（標準サービス） …… 66
　圏外転送 …… 66

話中転送 …… 66
フル転送 …… 66
無応答転送 …… 66
著作権 …… 11
通知アイコン …… 22
通知パネル …… 22
通話中画面の操作 …… 28
通話明細分計サービス（オプションサービス） …… 70
データ移行 …… 64
テザリング …… 56
Bluetooth®テザリング機能を利用する …… 56
USBテザリング機能を利用する …… 56
Wi-Fi®テザリング機能を利用する …… 56
電源ボタン …… 14, 17
電源を入れる …… 17
電源を切る …… 17
電卓 …… 45
電池 …… 60
電話 …… 28
海外で利用する …… 72
電話を受ける …… 29
電話をかける …… 28
同梱品 …… 1
時計 …… 44
ドックバー …… 20
ドラッグ …… 20
トリプルレンズカメラ …… 14

な

ナビゲーションキー …… 20

は

バーコード …… 47
パソコンと接続する …… 51
バックアップと復元 …… 64
発信番号表示サービス（標準サービス） …… 67
番号通知リクエストサービス（標準サービス） …… 67
開始する …… 67
停止する …… 67
比吸収率（SAR） …… 78
日付と時刻 …… 64
ピンチ …… 20
ピンチアウト …… 20
ピンチイン …… 20
ファイル …… 52
フォルダ …… 21
ブラウザ
ウェブページの表示 …… 38
設定 …… 38
ブックマークを利用する …… 38
履歴を利用する …… 38
フラッシュ／フォトライト …… 14
フリック …… 20
フロントカメラ …… 14
ヘッドセットジャック …… 14, 18
ホーム画面 …… 20
アプリ／ウィジェット／フォルダを移動する …… 21
アプリ／ウィジェット／フォルダを削除する …… 21
フォルダを追加する …… 21
保証 …… 77
本書の表記方法について …… 2

ま

マイク …… 14
マナーモード …… 22
無線LAN（Wi-Fi®） …… 11, 55
迷惑電話撃退サービス（オプションサービス） …… 70
メモ帳 …… 45
メモリ使用量 …… 51
文字入力
切り取り …… 24
コピー …… 24
貼り付け …… 24

や

ユーザー辞書 …… 25
ユーザーとアカウント …… 63
ユーザー補助 …… 62
輸出管理規制 …… 79

ら

リセット …… 64
連絡先 …… 30
インポート …… 31
エクスポート …… 31
グループを設定する …… 30
電話をかける …… 30
登録する …… 30
メールを送る …… 30
ロック画面 …… 17
ロングタッチ …… 20

わ

割込通話サービス（オプションサービス） …… 69
開始する …… 69
停止する …… 69
電話を受ける …… 69

auのお客さまサポート

Webサイトやアプリなら、その場で解決。

auホームページ　https://www.au.com/

My au（Web版）

●パソコン・スマートフォン・タブレット・4GLTE ケータイから
https://my.au.com

●3G ケータイから
EZ ボタン▶トップメニューまたは au ポータルトップ▶My au

My au（アプリ版）

●au Market もしくは App Store から
「My au」で検索

詳細はコチラ

よくあるご質問

「よくあるご質問」を集めた総合 Q&A サイト。au よくあるご質問 で検索

au動画ガイド

スマホの操作やアプリの使い方などは動画で。au動画ガイド で検索

お客さまセンター（年中無休 / 通話料無料）	au携帯電話（スマホ/ケータイ）	au携帯電話以外/一般電話	左記番号がつながらない場合
総合案内（ 受付 9:00～20:00 ）	局番なし 157	フリーコール 0077-7-111	フリーコール 0120-977-033
盗難・紛失（ 24 時間受付 ）	局番なし 113	フリーコール 0077-7-113	［沖縄の方は］ フリーコール 0120-977-699

※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。
※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間ご利用いただけます（メンテナンス時を除く）。

故障紛失サポートセンター（年中無休 / 通話料無料）	au携帯電話（スマートフォン/ケータイ）/ 一般電話
盗難・紛失・故障（ 受付 9:00～20:00 ）	フリーコール 0120-925-919

※ 上記の電話番号がつながらない場合があります。

やめましょう、歩きスマホ。

有害サイトから子供を守る！

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHS のリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

キケン！水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、異常な発熱・焼損などの原因となり大変危険です。

あぶない！電池への衝撃

衝撃や過度な外圧を加えると、電池の破損・変形等により発煙・発火等の原因となり大変危険です。

2019年4月　第1版　　発売元：KDDI株式会社・沖縄セルラー電話株式会社　輸入元：華為技術日本株式会社　製造元：Huawei Technologies Co., Ltd.